

# 子ども・子育て支援に関するアンケート調査

## 調査結果報告書



平成 26 年 3 月

福 生 市

# 目 次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b>	<b>1</b>
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収結果	1
6	集計について	1
<b>II</b>	<b>調査結果</b>	<b>2</b>
1	就学前児童	2
	(1) お住まいの地域について	2
	(2) お子さんご家族の状況について	2
	(3) 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。	4
	(4) 保護者の就労状況について	8
	(5) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	14
	(6) 地域の子育て支援事業の利用状況について	24
	(7) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	30
	(8) お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	34
	(9) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	40
	(10) 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上のみ）	46
	(11) 職場の両立支援制度について	53
	(12) 子育てについて	63
2	小学生	70
	(1) 子どもご家族の状況について	70
	(2) 子どもの育ちをめぐる環境について	72
	(3) 子どもの保護者の就労状況について	75
	(4) 子どもの病気の際の対応について	82
	(5) 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	87
	(6) 子どもの放課後の過ごし方について	93
	(7) 子育てについて	102
	福生市子ども・子育て支援に関するアンケート調査自由意見	105
	福生市子ども・子育て支援に関するアンケート調査票（就学前児用・小学生用）	

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

子どもを安心してうみ育てることのできる社会の実現は、社会全体で取り組まなければならない最重要課題の一つである。

現在の我が国における急速な少子化の進行並びに、家庭及び地域を取り巻く環境の変化を踏まえ、全ての子どもが健やかに成長できる社会を実現していくため、市町村は地域の実情に応じて、子育て支援が適切に提供されるよう、子育て支援事業計画を策定することとなった。

この調査は、子育てをされているご家庭の現状とニーズを把握し、平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 年を 1 期とする「福生市子ども・子育て支援事業計画」を策定するための基礎資料を得ることを目的に実施したものである。

## 2 調査対象

- ①就学前児の保護者 1,200 人
- ②小学生の保護者 600 人

## 3 調査期間

- 調査票の発送 平成 25 年 10 月 28 日（月）
- 調査票の回収 平成 25 年 10 月 29 日（火）から平成 25 年 11 月 11 日（月）  
※礼状兼督促を 1 回発送

## 4 調査方法

就学前児の保護者及び小学生の保護者にそれぞれ異なる調査票を郵送により配布・回収

## 5 回収結果

	配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
就学前児	1,200 通	599 通	599 通	49.9%
小学生	600 通	337 通	337 通	56.2%

## 6 集計について

回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してある。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合がある。

複数回答の設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合がある。

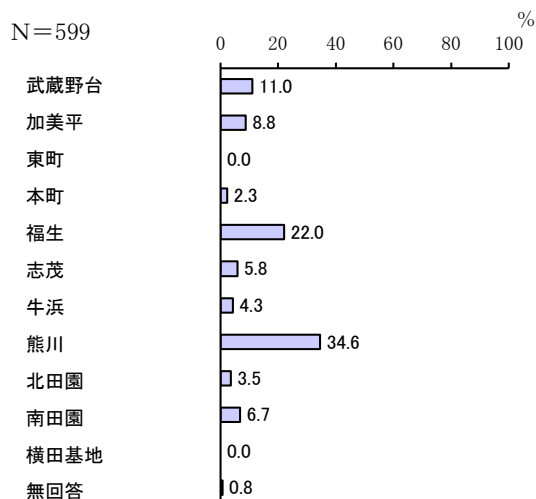
## Ⅱ 調査結果

### 1 就学前児童

#### (1) お住まいの地域について

問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。

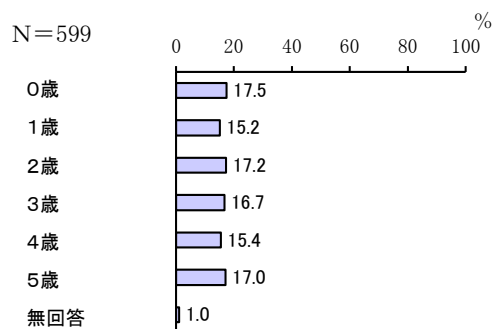
「熊川」が34.6%と最も高く、次いで「福生」が22.0%、「武蔵野台」が11.0%となっています。



#### (2) お子さんとご家族の状況について

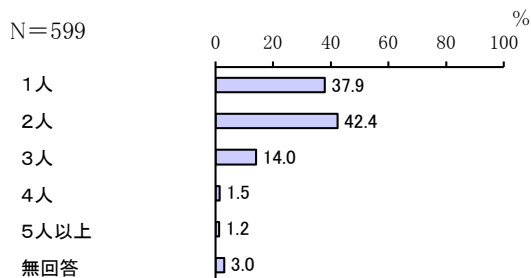
問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( ) 内に数字でご記入ください。

「0歳」が17.5%と最も高く、次いで「2歳」が17.2%、「5歳」が17.0%となっています。



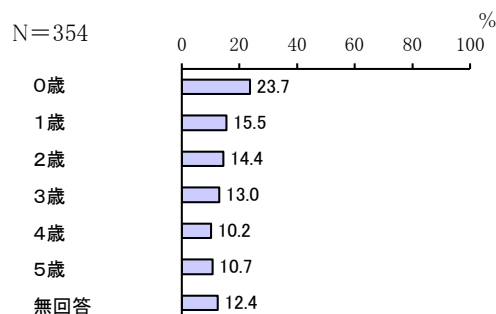
問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

「2人」が42.4%と最も高く、次いで「1人」が37.9%、「3人」が14.0%となっています。



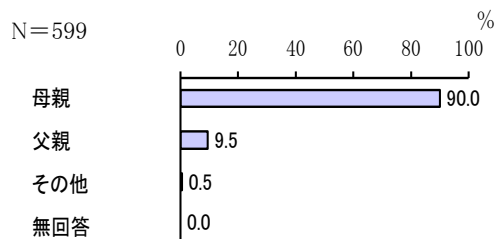
### 末子の方の年齢

「0歳」が23.7%と最も高く、次いで「1歳」が15.5%、「2歳」が14.4%となっています。



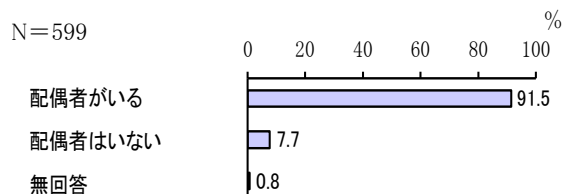
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」が90.0%、「父親」が9.5%となっています。



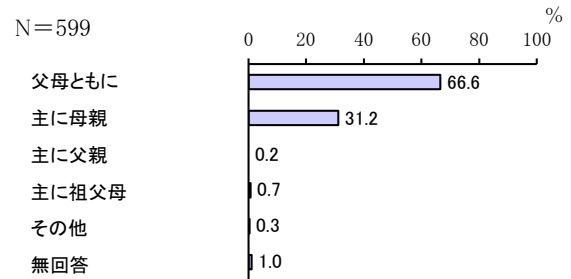
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」が91.5%、「配偶者がいない」が7.7%となっています。



問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

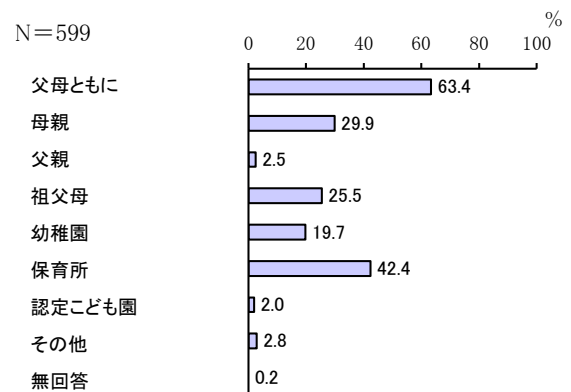
「父母ともに」が66.6%と最も高く、次いで「主に母親」が31.2%となっています。



(3) 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

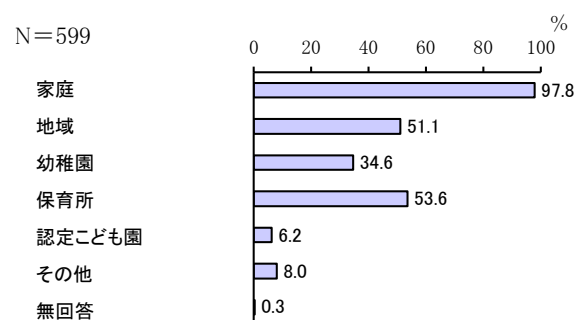
問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんから見た関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「父母ともに」が63.4%と最も高く、次いで「保育所」が42.4%、「母親」が29.9%となっています。



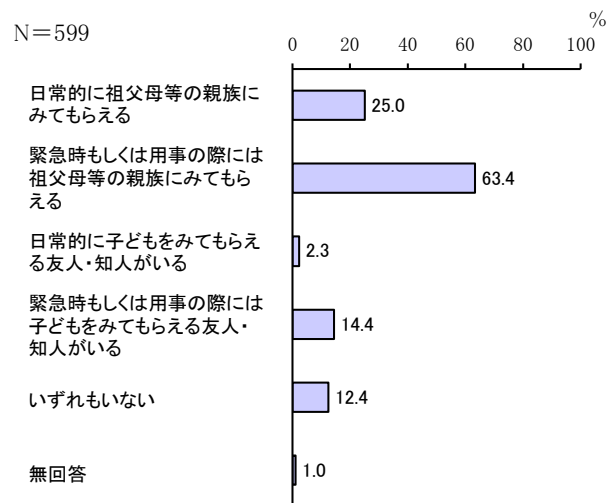
問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

「家庭」が97.8%と最も高く、次いで「保育所」が53.6%、「地域」が51.1%となっています。



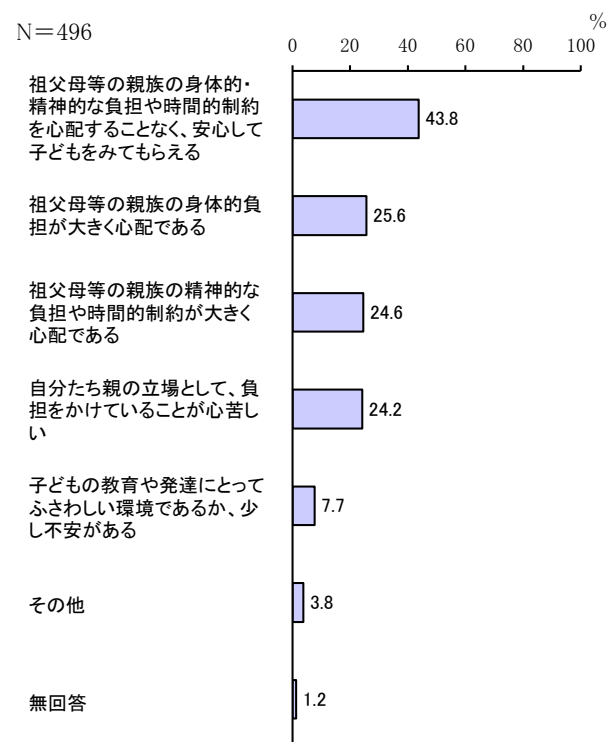
問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が63.4%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が25.0%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が14.4%となっています。



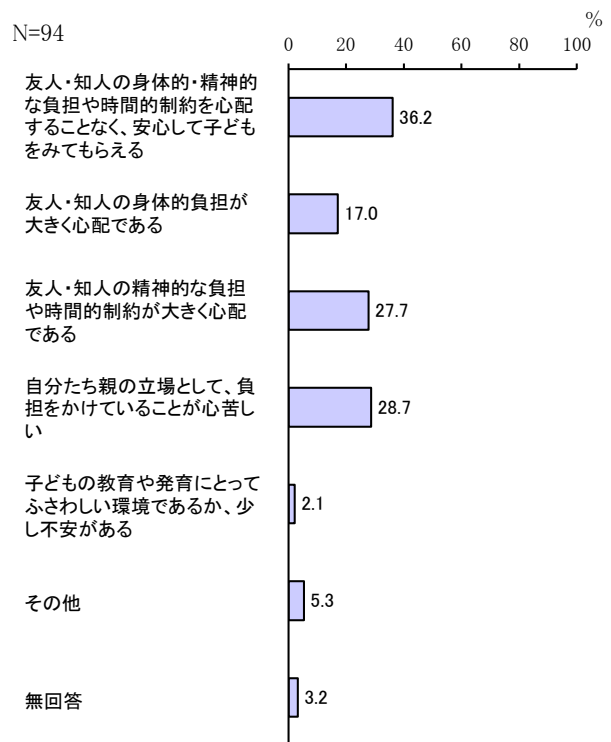
問9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が43.8%と最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が25.6%、「祖父母等の親族の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である」が24.6%となっています。



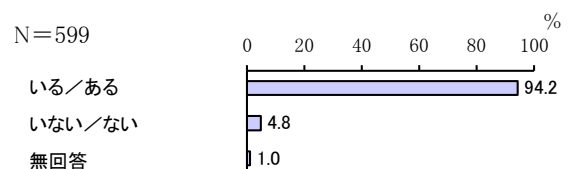
問9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が36.2%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が28.7%、「友人・知人の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である」が27.7%となっています。



問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」が94.2%、「いない／ない」が4.8%となっています。

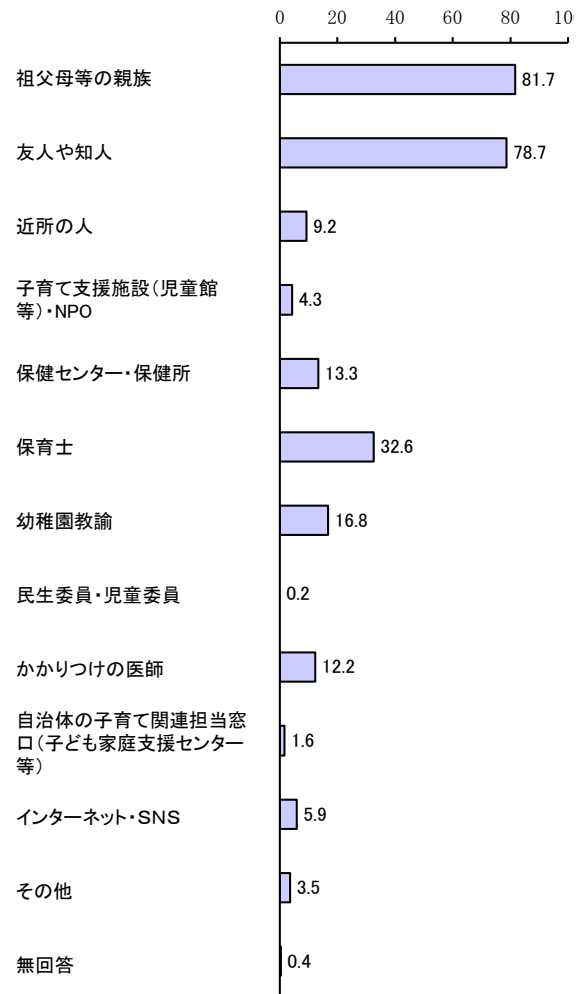




問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族」が 81.7% と最も高く、次いで「友人や知人」が 78.7%、「保育士」が 32.6% となっています。

N=564



問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

- ・押し付けるのではなく、親身になって話を聞いてくれる。支援センターでは、職員の方とあいさつ程度しか交わせないのも、もっと近い存在になってほしい。
- ・罹患時の相談窓口がほしい。
- ・保育士が子育てについてインターネットか電話で相談にのってもらえるサポート。
- ・乳児をかかえている家庭で洗濯や食事づくりなどのサポート。
- ・経験者や専門家からの具体的なアドバイスがもらえるとよい。
- ・生後すぐだけでなく、1歳、2歳になってからも、1年に1回、行政の家庭訪問があるとよい。
- ・悩みや不安を相談する窓口を拡充してほしい。
- ・定期的な保健師さんの訪問相談。夜間でも育児相談ができる場所。
- ・孤立しないような声掛けや情報提供がほしい。

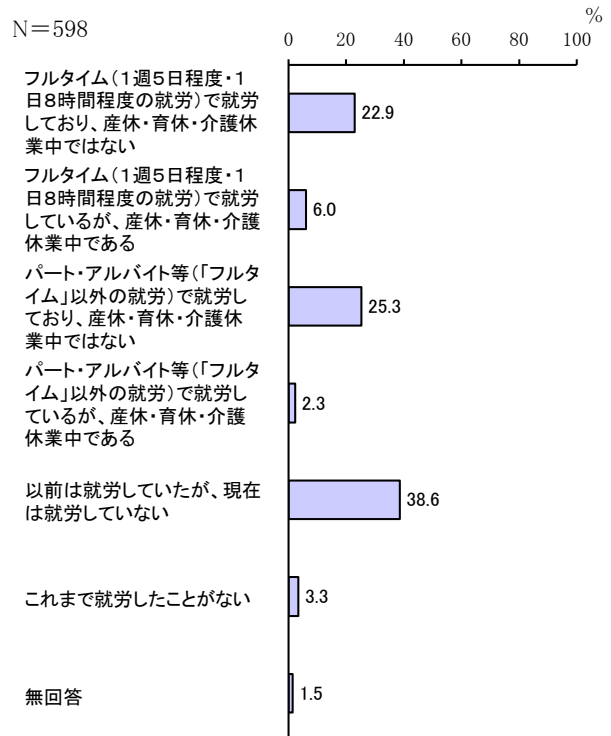
など

#### (4) 保護者の就労状況について

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

##### (1) 母親

「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 38.6%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 25.3%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中ではない」が 22.9%となっています。

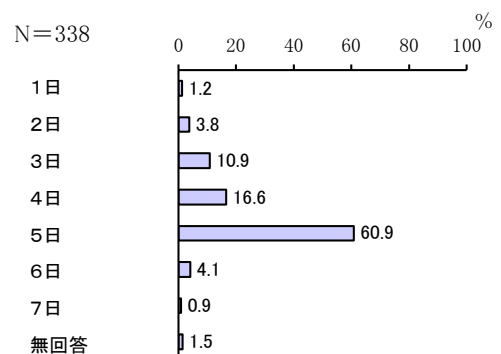


(1) - 1 (1) で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( )内に数字でご記入ください。

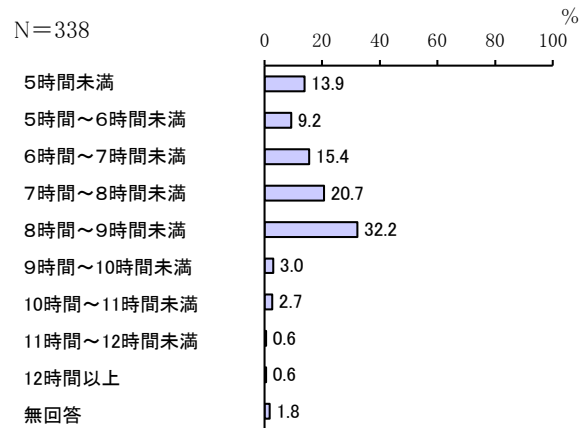
##### 1週当たりの就労日数

「5日」が 60.9%と最も高く、次いで「4日」が 16.6%、「3日」が 10.9%となっています。



### 1日当たりの就労時間

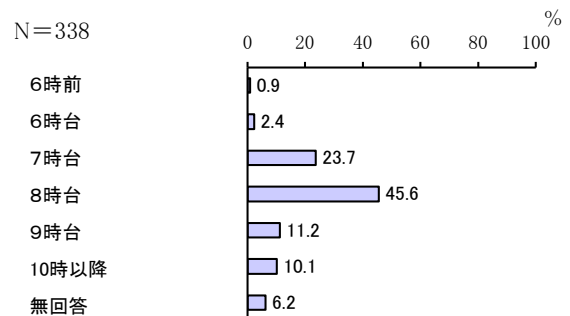
「8時間～9時間未満」32.2%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」が20.7%、「6時間～7時間未満」が15.4%となっています。



(1) - 2 (1) で「1～4」(就労している) に○をつけた方にかがいます。  
 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例) 8時～18時のように、24時間制でお答えください。  
 ( ) 内に数字でご記入ください。

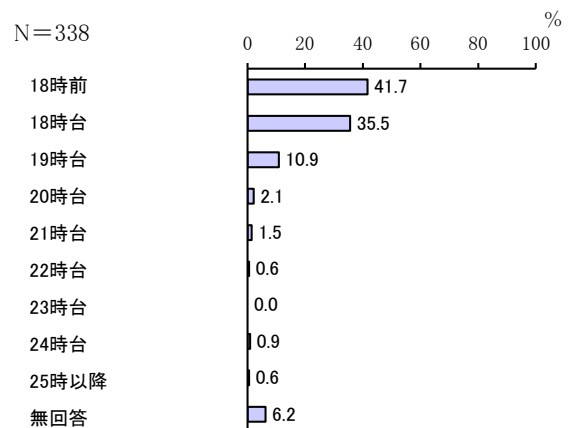
### 家を出る時間

「8時台」が45.6%と最も高く、次いで「7時台」が23.7%、「9時台」が11.2%となっています。



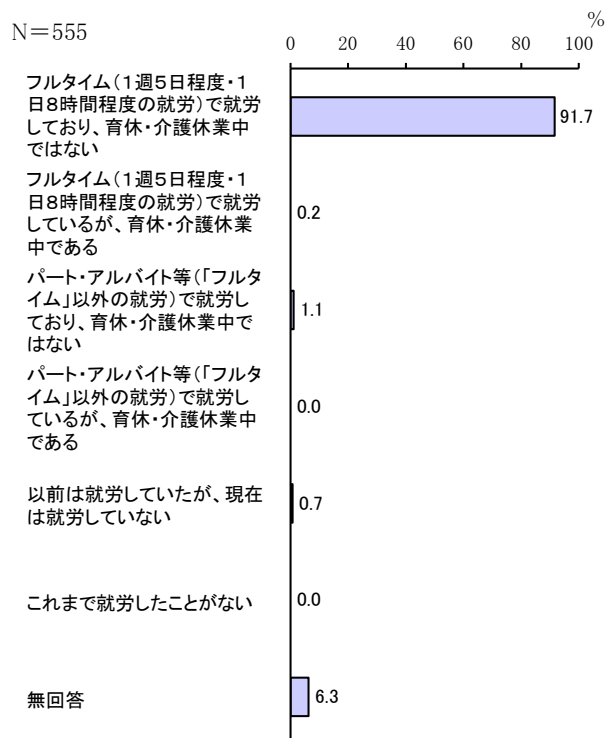
### 帰宅時間

「18時前」が41.7%と最も高く、次いで「18時台」が35.5%、「19時台」が10.9%となっています。



## (2) 父親

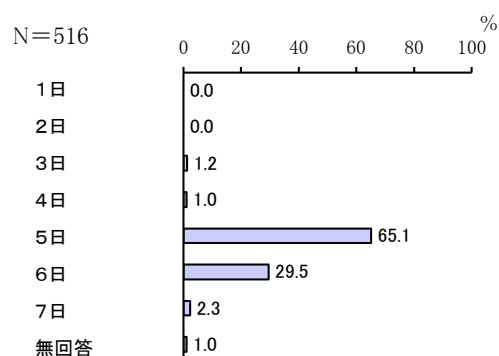
「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が91.7%と最も高くなっています。



(2) - 1 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( )内に数字でご記入ください。

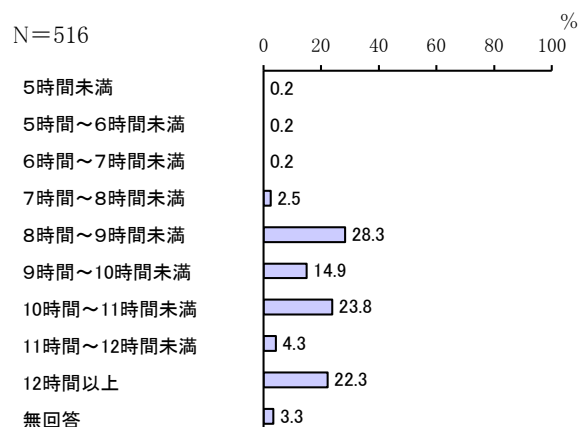
### 1週当たりの就労日数

「5日」が65.1%と最も高く、次いで「6日」が29.5%となっています。



### 1日当たりの就労時間

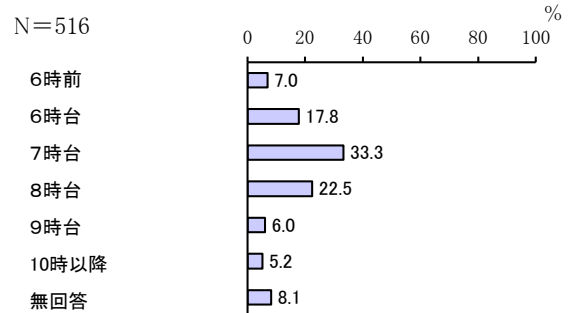
「8時間~9時間未満」が28.3%と最も高く、次いで「10時間~11時間未満」が23.8%、「12時間以上」が22.3%となっています。



(2) - 2 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。( )内に数字でご記入ください。

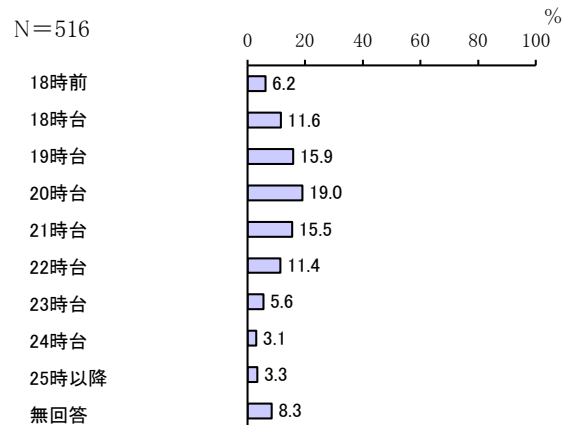
**家を出る時間**

「7時台」が33.3%と最も高く、次いで「8時台」が22.5%、「6時台」が17.8%となっています。



**帰宅時刻**

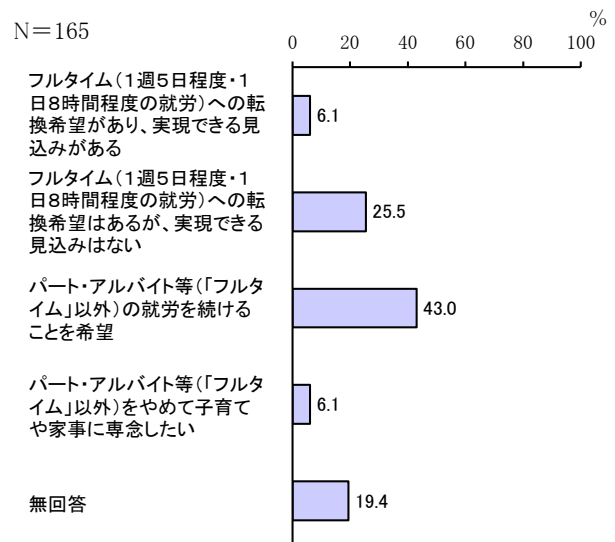
「20時台」が19.0%と最も高く、次いで「19時台」が15.9%、「21時台」が15.5%となっています。



問13 問12の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

**(1) 母親**

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が43.0%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が25.5%となっています。



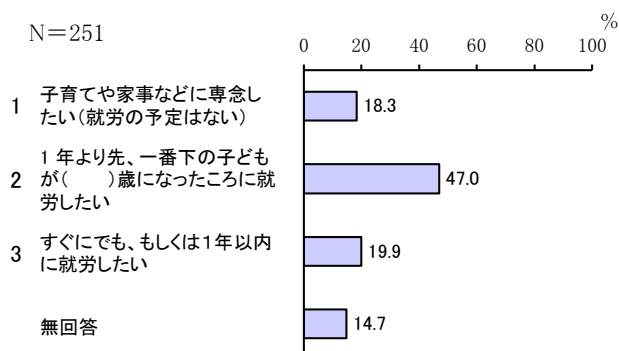
## (2) 父親

「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望」が2件、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が1件となっています。

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する( )内には数字をご記入ください。

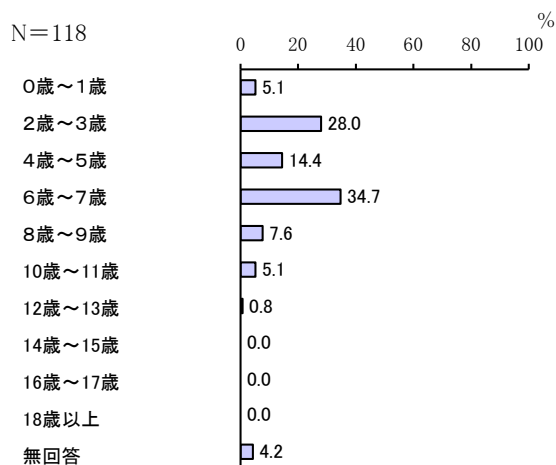
## (1) 母親

「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」が47.0%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が19.9%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が18.3%となっています。



## 2 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい

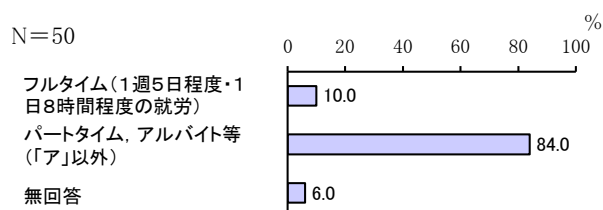
「6歳～7歳」が34.7%と最も高く、次いで「2歳～3歳」が28.0%、「4歳～5歳」が14.4%となっています。



## 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

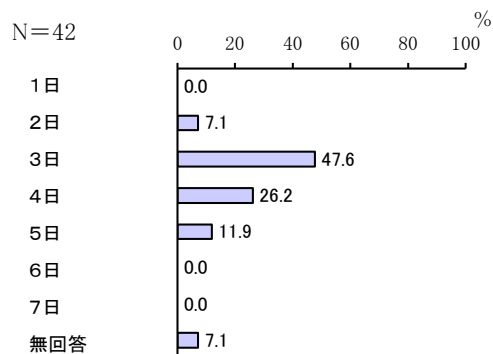
### 希望する就労形態

「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」が84.0%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が10.0%となっています。



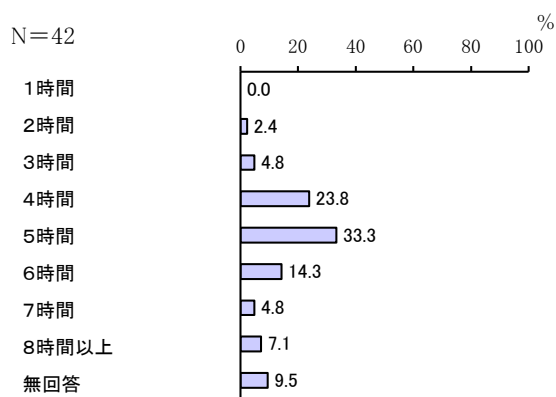
### 1週当たり就労希望日数

「3日」が47.6%と最も高く、次いで「4日」が26.2%、「5日」が11.9%となっています。



### 1日当たり就労希望時間

「5時間」が33.3%と最も高く、次いで「4時間」が23.8%、「6時間」が14.3%となっています。



### (2) 父親

「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が1件となっています。

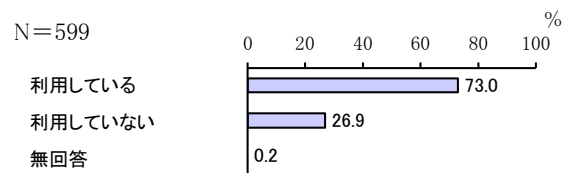
1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい  
回答はありません。

希望する就労形態・1週当たり希望日数・1日当たり就労希望時間  
回答はありません。

(5) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

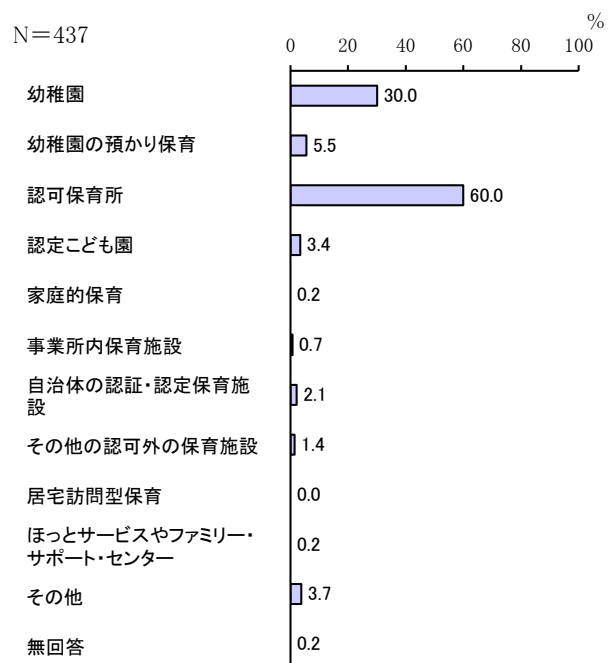
「利用している」が 73.0%、「利用していない」が 26.9%となっています。



問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育所」が 60.0%と最も高く、次いで「幼稚園」が 30.0%となっています。15 ページの表、【子どもの年齢別】で見ると、他の年齢に比べ、4歳、5歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。また、0歳、1歳で「認可保育所」の割合が高くなっています。

【利用している教育・保育事業の場所別】で見ると、他の区市町村では福生市内に比べ、「幼稚園」「その他の認可外の保育施設」の割合が高く、「認可保育所」の割合は低くなっています。





【子どもの年齢別】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ほっとサービスやファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	21	—	—	90.5	4.8	—	—	4.8	4.8	—	4.8	4.8	—
1歳	47	2.1	—	87.2	6.4	2.1	—	4.3	2.1	—	—	—	—
2歳	80	15.0	—	61.3	5.0	—	—	2.5	—	—	—	16.3	1.3
3歳	94	36.2	4.3	55.3	2.1	—	1.1	2.1	2.1	—	—	2.1	—
4歳	90	43.3	8.9	53.3	1.1	—	1.1	—	1.1	—	—	—	—
5歳	99	45.5	12.1	48.5	3.0	—	1.0	2.0	1.0	—	—	—	—

【利用している教育・保育事業の場所別】

単位：％

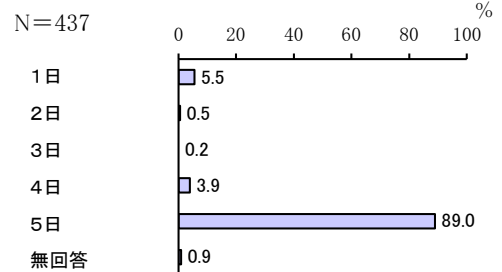
区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ほっとサービスやファミリー・サポート・センター	その他	無回答
福生市内	402	29.4	5.0	62.7	3.2	0.2	0.7	1.7	0.5	—	0.2	3.2	—
他の区市町村	27	40.7	11.1	22.2	7.4	—	—	7.4	14.8	—	—	11.1	—

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、( )内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

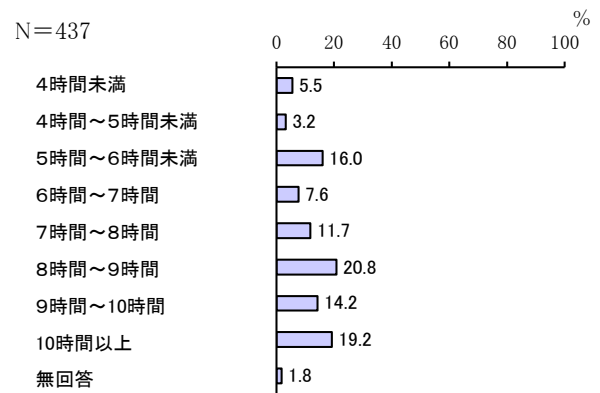
1週当たり何日

「5日」が89.0%と最も高くなっています。



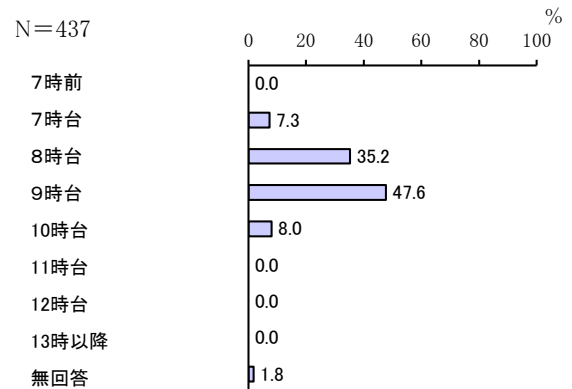
1日当たり利用時間

「8時間～9時間」が20.8%と最も高く、次いで「10時間以上」が19.2%、「5時間～6時間未満」が16.0%となっています。



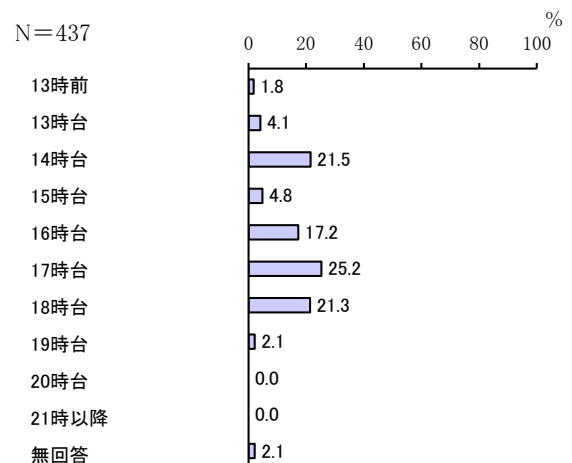
利用開始時間

「9時台」が47.6%と最も高く、次いで「8時台」が35.2%となっています。



利用終了時間

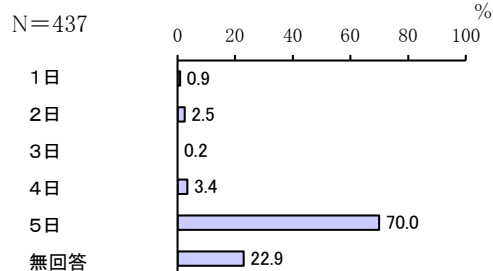
「17時台」が25.2%と最も高く、次いで「14時台」が21.5%、「18時台」が21.3%となっています。



## (2) 希望

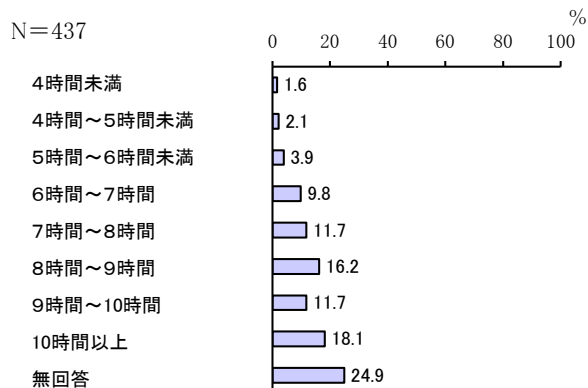
### 1週当たり利用日数

「5日」が70.0%と最も高くなっています。



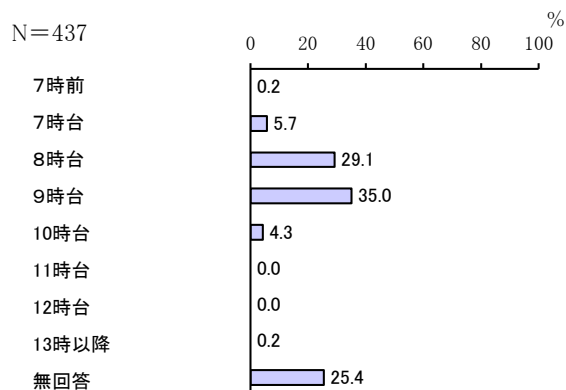
### 1日当たり利用時間

「10時間以上」が18.1%と最も高く、次いで「8時間～9時間」が16.2%、「7時間～8時間」と「9時間～10時間」が11.7%となっています。



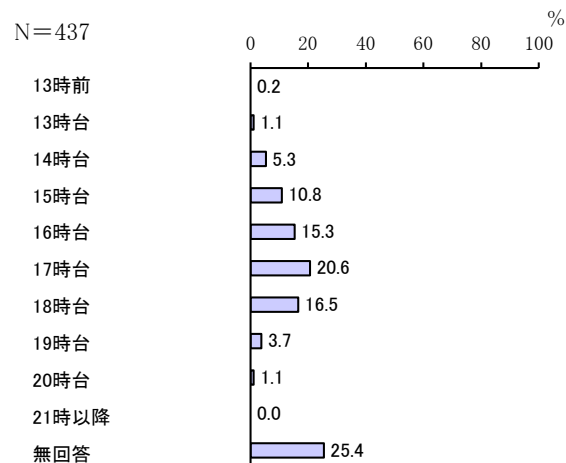
### 利用開始時間

「9時台」が35.0%と最も高く、次いで「8時台」が29.1%となっています。



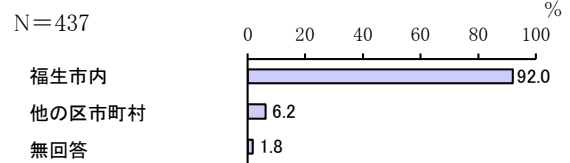
### 利用終了時間

「17時台」が20.6%と最も高く、次いで「18時台」が16.5%、「16時台」が15.3%となっています。



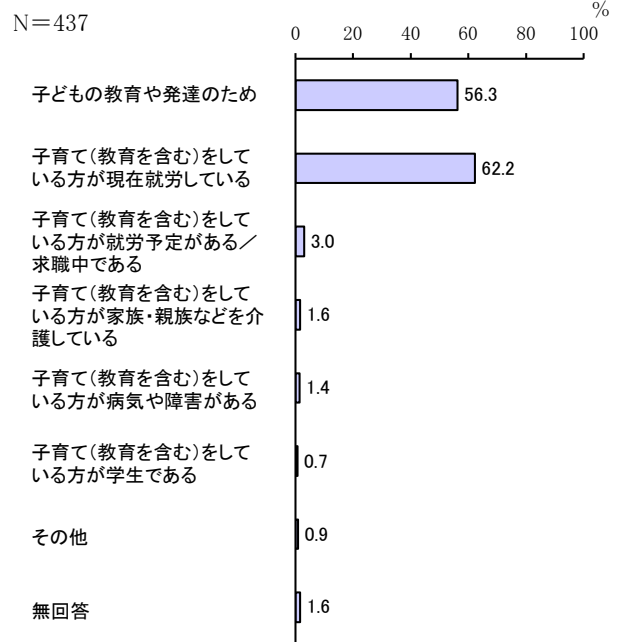
問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。「2」に○をつけた方は利用している区市町村名をご記入ください。

「福生市内」が 92.0%、「他の区市町村」が 6.2%となっています。



問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

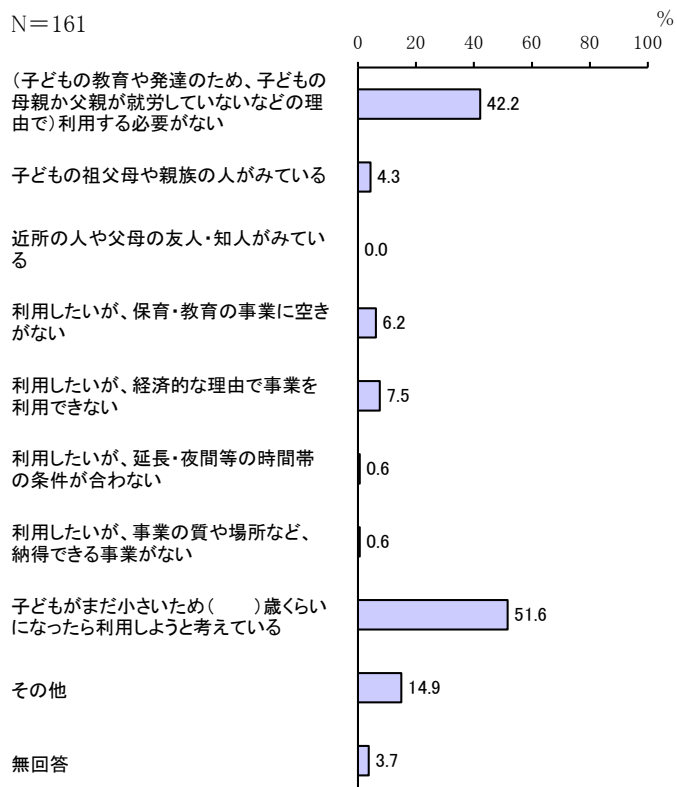
「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が 62.2%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 56.3%となっています。



問 15-5 問 15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」が 51.6%と最も高く、次いで「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」が 42.2%となっています。

19 ページの表、【子どもの年齢別】で見ると、他の年齢に比べ、0歳で「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が高くなっています。また、2歳で「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」の割合が高くなっています。



【子どもの年齢別】

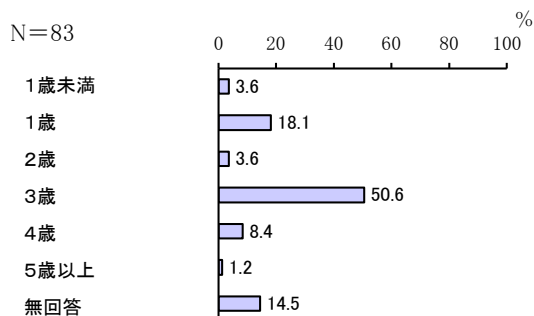
単位：％

区分	有効回答数(件)	(子どもの教育や発達のため、子どもの母親が父親が就労していないなどの理由で) 利用する 必要がない	子どもの祖父母や親族の 人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
0歳	84	36.9	4.8	—	4.8	7.1
1歳	44	45.5	4.5	—	11.4	6.8
2歳	23	60.9	4.3	—	4.3	4.3
3歳	6	16.7	—	—	—	33.3
4歳	1	—	—	—	—	—
5歳	3	66.7	—	—	—	—

区分	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため( )歳くらいになったら利用しようと考えている	その他	無回答
0歳	1.2	—	64.3	11.9	1.2
1歳	—	—	40.9	13.6	6.8
2歳	—	—	34.8	26.1	—
3歳	—	16.7	33.3	16.7	16.7
4歳	—	—	100.0	—	—
5歳	—	—	—	33.3	33.3

子どもがまだ小さいため( )歳くらいになったら利用しようと考えているの年齢の内訳

「3歳」が50.6%と最も高く、次いで「1歳」が18.1%となっています。



問16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。※アンケート別紙をご参照ください。

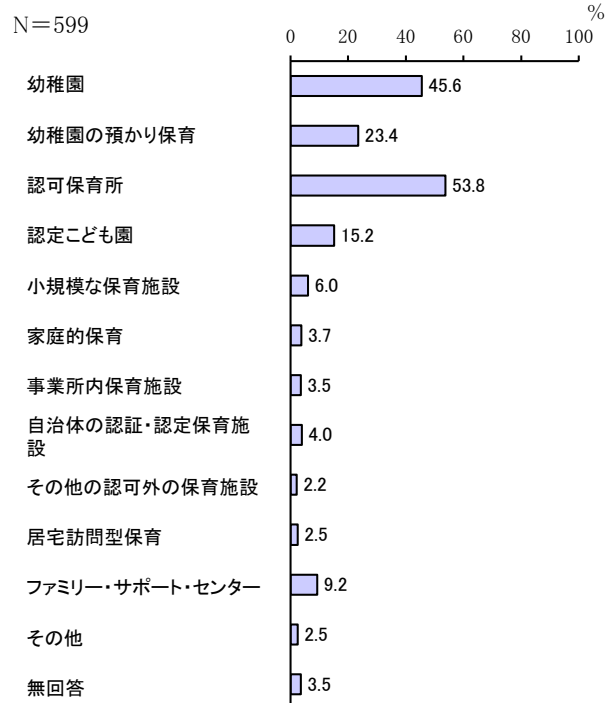
「認可保育所」が53.8%と最も高く、次いで「幼稚園」が45.6%、「幼稚園の預かり保育」が23.4%となっています。

21 ページの表、【定期的な教育・保育事業】の「利用している」と「利用していない」で比較すると「利用している」では「認可保育所」の割合が高く、「利用していない」では「幼稚園」「認定こども園」の割合が高くなっています。

【子どもの年齢別】で見ると、他の年齢に比べ、0歳、1歳で「認可保育所」の割合が高くなっています。また、1歳で「ファミリー・サポート・センター」の割合が高くなっています。

22 ページの表、【母親の就労状況別】で見ると、「就労していない」で「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。また、フルタイム、パート・アルバイトで「認可保育所」の割合が高くなっています。

【現在就労していない母親の就労希望別】で見ると、1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したいで「幼稚園」「ファミリー・サポート・センター」の割合が高くなっています。また、すぐにでも、もしくは1年以内に就労したいで「幼稚園」の割合が低く、「認可保育所」の割合が高くなっています。



【定期的な教育・保育事業の利用の有無別】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり 保育	認可保育所	認定こども園	設 小規模な保育施	家庭的保育
利用している	437	40.0	23.3	57.0	13.7	4.1	3.4
利用していない	161	60.9	23.6	45.3	19.3	11.2	4.3

区分	設 事業所内保育施	自治体の認証・認 定保育施設	その他の認可外 の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリ ー・サポ ート・セン ター	その他	無回答
利用している	3.4	3.2	1.8	2.7	8.5	2.3	2.7
利用していない	3.7	6.2	3.1	1.9	11.2	3.1	5.0

【子どもの年齢別】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり 保育	認可保育所	認定こども園	設 小規模な保育施	家庭的保育
0歳	105	41.9	15.2	63.8	16.2	10.5	4.8
1歳	91	44.0	18.7	61.5	22.0	8.8	5.5
2歳	103	45.6	28.2	51.5	16.5	5.8	2.9
3歳	100	49.0	22.0	50.0	10.0	5.0	3.0
4歳	92	47.8	26.1	50.0	10.9	1.1	2.2
5歳	102	46.1	30.4	46.1	16.7	4.9	3.9

区分	設 事業所内保育施	自治体の認証・認 定保育施設	その他の認可外 の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリ ー・サ ポート・セン ター	その他	無回答
0歳	3.8	5.7	1.0	1.9	7.6	2.9	3.8
1歳	5.5	5.5	5.5	1.1	15.4	1.1	3.3
2歳	4.9	3.9	1.0	3.9	9.7	2.9	5.8
3歳	2.0	5.0	5.0	4.0	6.0	2.0	—
4歳	2.2	1.1	1.1	2.2	6.5	2.2	4.3
5歳	2.9	2.9	—	2.0	9.8	3.9	3.9

【母親の就労状況別】

単位：％

区 分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり 保育	認可保育所	認定こども園	設 小規模な 保育施	家庭的 保育
フルタイム	173	11.6	9.2	76.9	13.3	6.9	4.0
パート・アルバイト	165	29.7	17.6	69.1	17.6	3.0	4.8
就労していない	251	80.9	37.8	27.1	14.7	7.6	2.8

区 分	設 事業所内 保育施	自治体の 認定・認 定保育施 設	その 他の認 可外 の保 育施 設	居 宅訪 問型 保 育	フ ァミ リ ー ・ セ ン タ ー	そ の 他	無 回 答
フルタイム	4.6	4.6	2.3	4.0	12.7	2.3	3.5
パート・アルバイト	4.2	3.6	2.4	1.2	5.5	2.4	3.0
就労していない	2.4	4.0	2.0	2.4	9.6	2.8	3.6

【現在就労していない母親の就労希望別】

単位：％

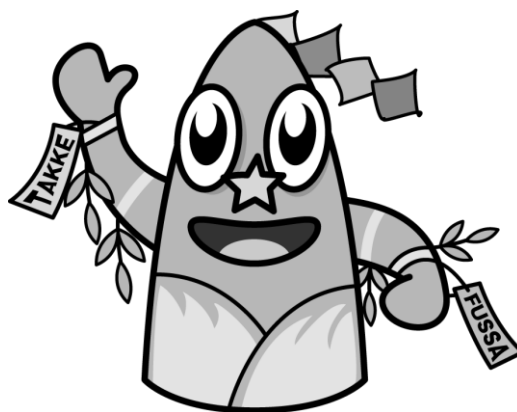
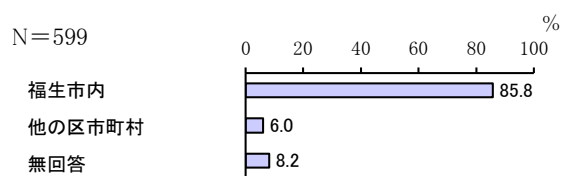
区 分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり 保育	認可保育所	認定こども園	設 小規模な 保育施	家庭的 保育
子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	46	82.6	30.4	8.7	8.7	4.3	—
1年より先、一番下の子どもが ( )歳になったところに就労したい	118	88.1	42.4	22.0	16.1	7.6	3.4
すぐにでも、もしくは1年以内に 就労したい	50	68.0	40.0	52.0	14.0	10.0	2.0

区 分	設 事業所内 保育施	自治体の 認定・認 定保育施 設	その 他の認 可外 の保 育施 設	居 宅訪 問型 保 育	フ ァミ リ ー ・ セ ン タ ー	そ の 他	無 回 答
子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	—	4.3	—	2.2	6.5	4.3	6.5
1年より先、一番下の子どもが ( )歳になったところに就労したい	4.2	4.2	3.4	1.7	11.9	0.8	3.4
すぐにでも、もしくは1年以内に 就労したい	2.0	2.0	—	6.0	4.0	4.0	2.0



問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。「2」に○をつけた方は、利用したい区市町村名をご記入ください。

「福生市内」が 85.8%、「他の区市町村」が 6.0%となっています。



福生市公式キャラクター「たっけー☆☆」

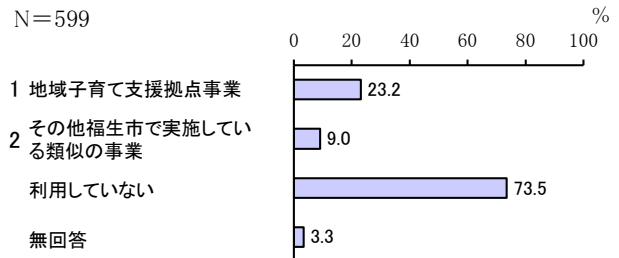
(6) 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です。）を利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。※子ども家庭支援センター・保健センター・公民館などは、「2」に当てはまります。

「利用していない」が73.5%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業」が23.2%となっています。

【子どもの年齢別】で見ると、他の年齢に比べ、0歳、1歳、2歳で「地域子育て支援拠点事業」の割合が高くなっています。

また、1歳で「その他福生市で実施している類似の事業」の割合が高くなっています。一方、3歳以上では「利用していない」の割合が高くなっています。



【子どもの年齢別】

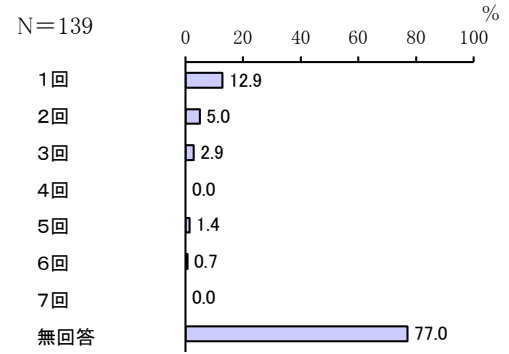
単位：%

区 分	有効回答数 (件)	地域子育て支援拠点事業	その他福生市で実施している類似の事業	利用していない	無回答
0歳	105	29.5	10.5	66.7	3.8
1歳	91	34.1	16.5	63.7	2.2
2歳	103	32.0	8.7	63.1	4.9
3歳	100	16.0	6.0	83.0	1.0
4歳	92	16.3	6.5	79.3	4.3
5歳	102	10.8	6.9	85.3	3.9

## 1 地域子育て支援拠点事業

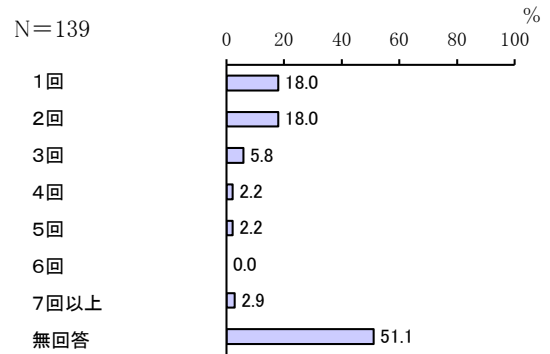
### 1 週当たり利用回数

「1回」が12.9%と高くなっています。



### 1ヶ月当たり利用回数

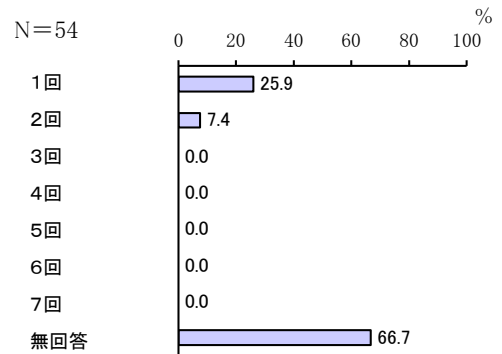
「1回」と「2回」が18.0%と高くなっています。



## 2 その他福生市で実施している類似の事業

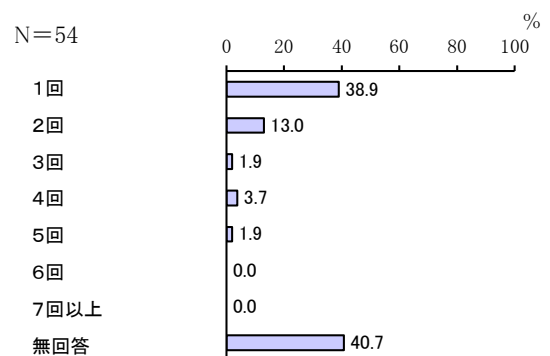
### 1 週当たり利用回数

「1回」が25.9%と高くなっています。



### 1ヶ月当たり利用回数

「1回」が38.9%、次いで「2回」が13.0%となっています。

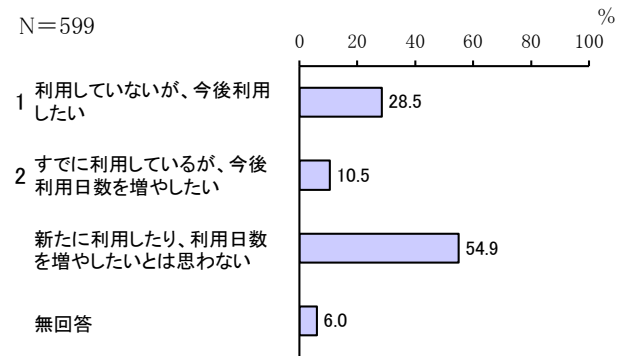


問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 54.9%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 28.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 10.5%となっています。

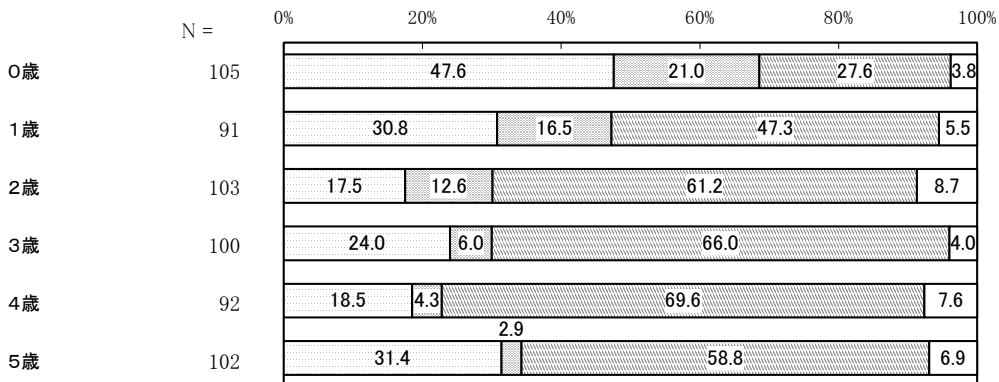
【子どもの年齢別】でみると、0歳では「利用していないが、今後利用したい」の割合が高くなっています。一方、3歳と4歳では「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高く、65%以上となっています。

N=599



【子どもの年齢別】

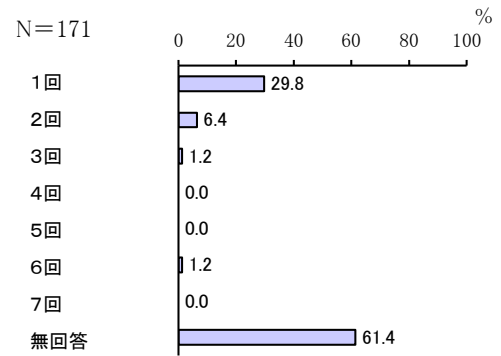
- 利用していないが、今後利用したい
- すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
- 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない
- 無回答



## 1 利用していないが、今後利用したい

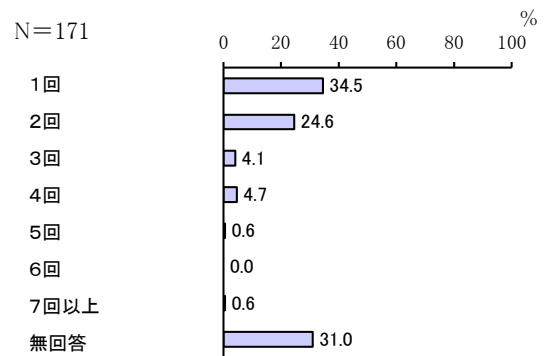
### 1週当たり利用希望回数

「1回」が29.8%となっています。



### 1ヶ月当たり利用希望回数

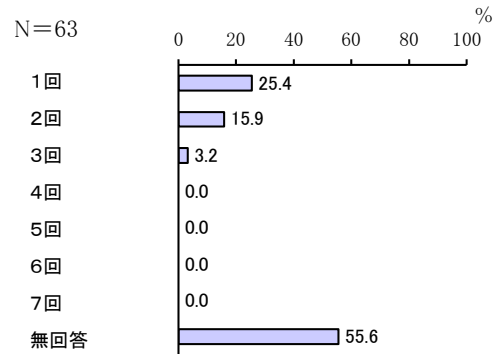
「1回」が34.5%と最も高く、次いで「2回」が24.6%となっています。



## 2 すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

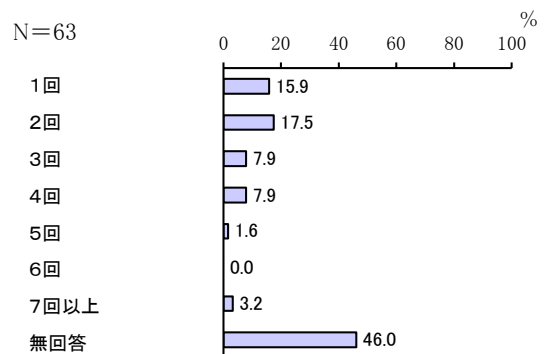
### 1週当たり利用希望回数

「1回」が25.4%、次いで「2回」が15.9%となっています。



### 1ヶ月当たり利用希望回数

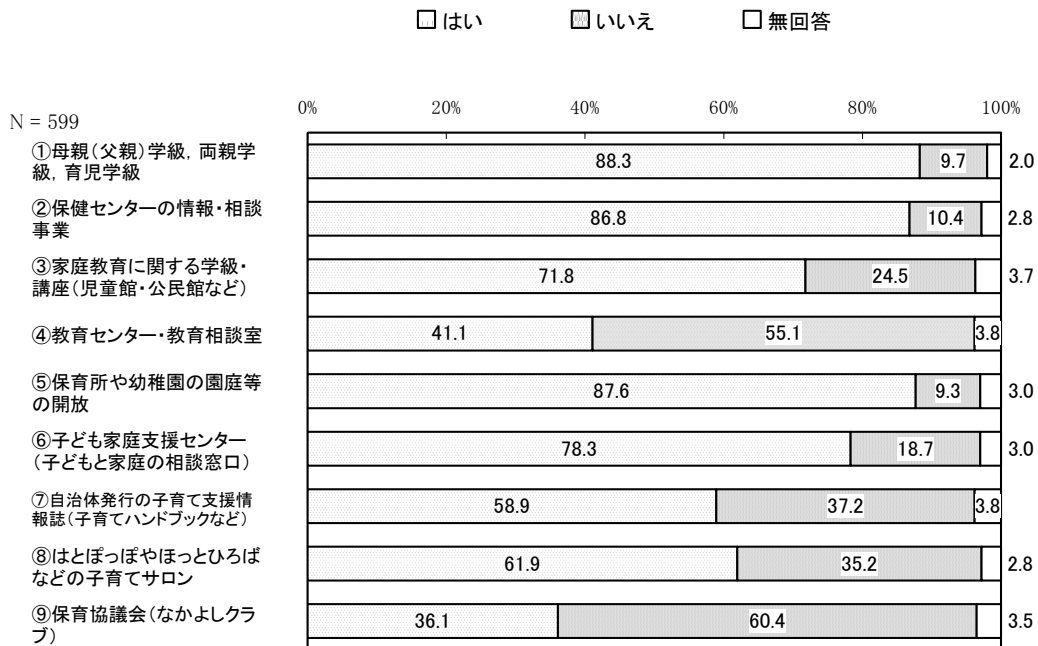
「2回」が17.5%と最も高く、次いで「1回」が15.9%となっています。



問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

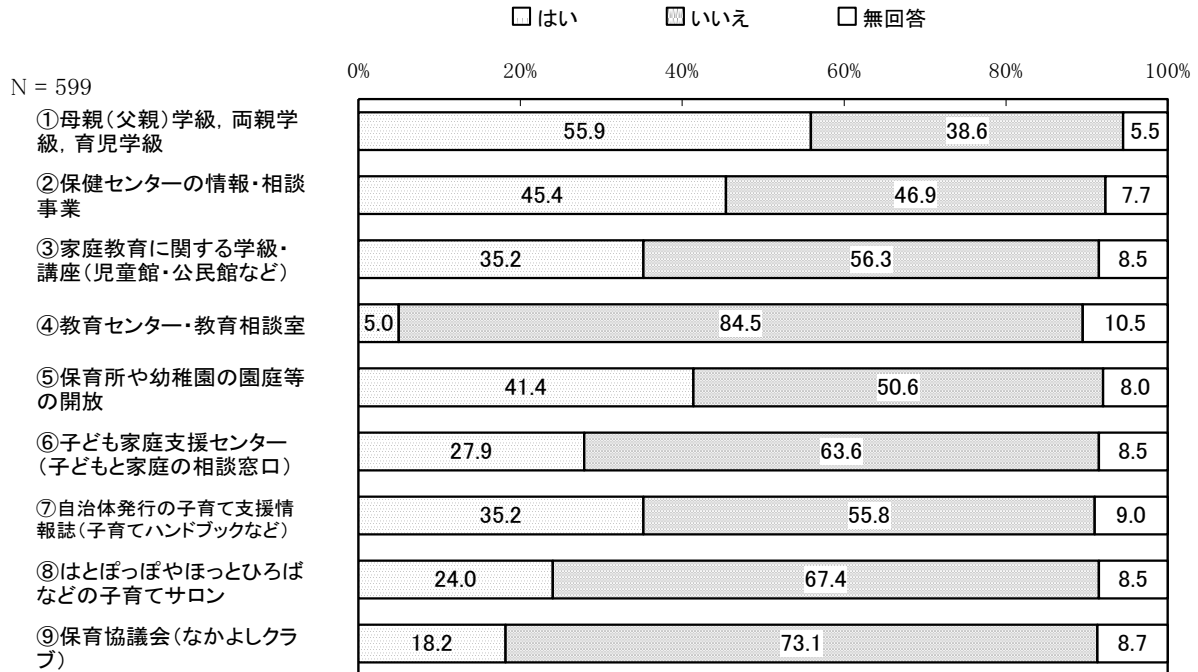
【認知度】

①母親（父親）学級，両親学級，育児学級、②保健センターの情報・相談事業、⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放で「はい（知っている）」が高く、80%以上となっています。一方、④教育センター・教育相談室、⑨保育協議会（なかよしクラブ）で「いいえ（知らない）」の割合が高くなっています。



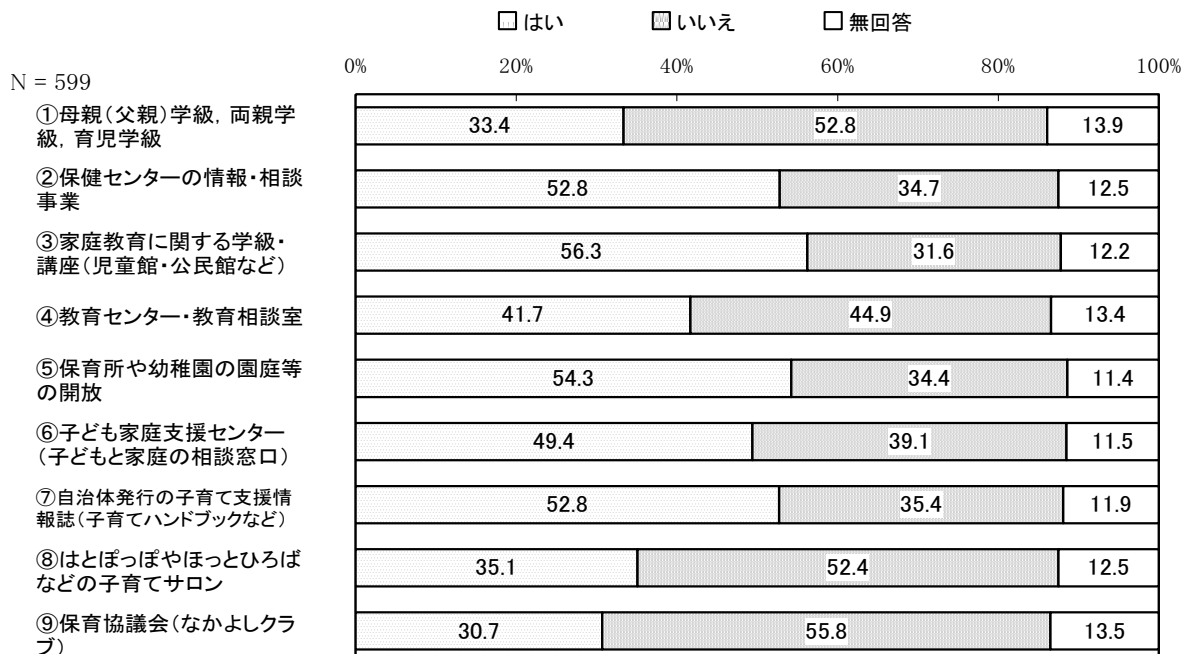
### 【利用状況】

①母親（父親）学級，両親学級，育児学級で「はい（利用したことがある）」が55.9%と高く、④教育センター・教育相談室で「いいえ（利用したことがない）」は84.5%と最も高くなっています。



### 【利用意向】

②保健センターの情報・相談事業、③家庭教育に関する学級・講座（児童館・公民館など）、⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放、⑦自治体発行の子育て支援情報誌（子育てハンドブックなど）で「はい（利用したい）」が50%以上となっています。

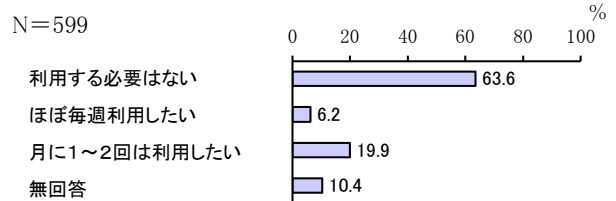


(7) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます。)希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日 (注) 現在利用している方は除きます。

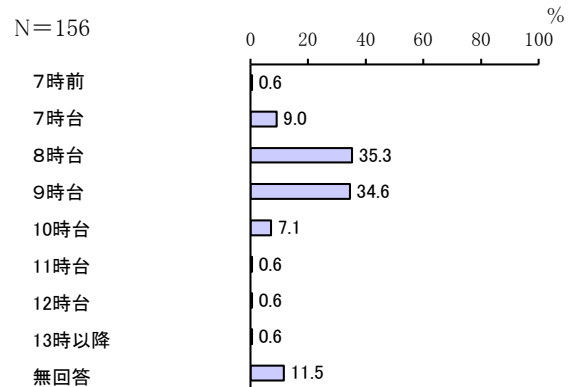
「利用する必要はない」が63.6%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が19.9%となっています。



利用したい時間帯

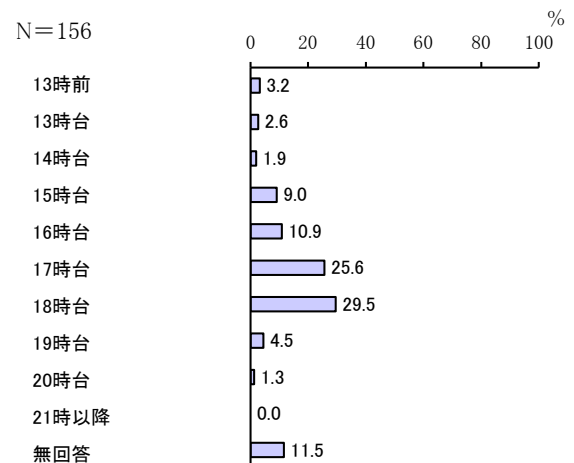
開始時刻

「8時台」が35.3%、次いで「9時台」が34.6%となっています。



終了時刻

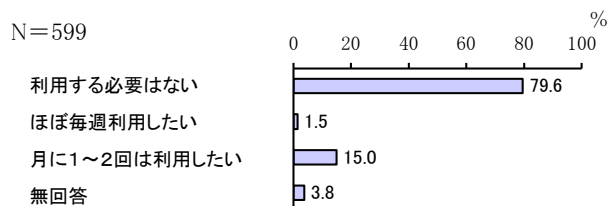
「18時台」が29.5%と最も高く、次いで「17時台」が25.6%、「16時台」が10.9%となっています。





## (2) 日曜・祝日

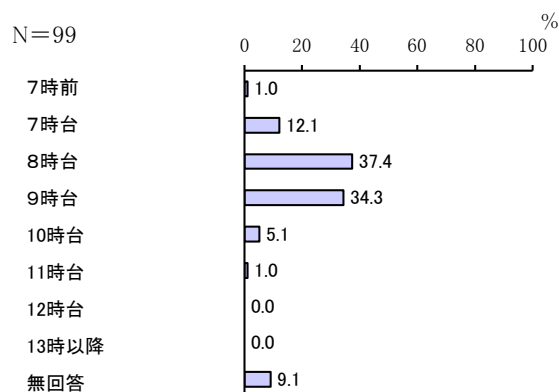
「利用する必要はない」が79.6%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が15.0%となっています。



## 利用したい時間帯

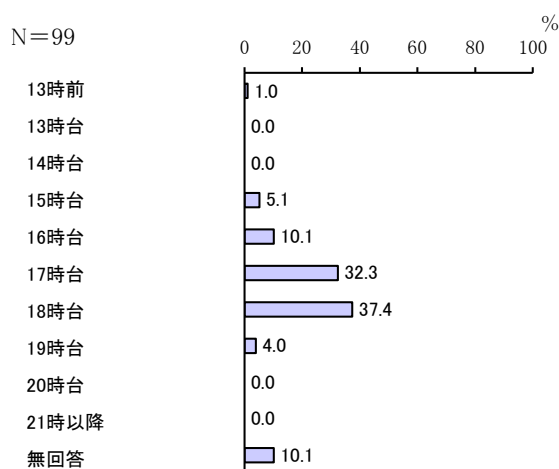
### 開始時刻

「8時台」が37.4%と最も高く、次いで「9時台」が34.3%、「7時台」が12.1%となっています。



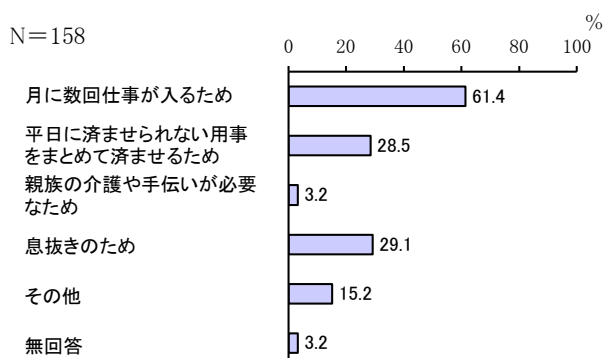
### 終了時刻

「18時台」が37.4%と最も高く、次いで「17時台」が32.3%、「16時台」が10.1%となっています。



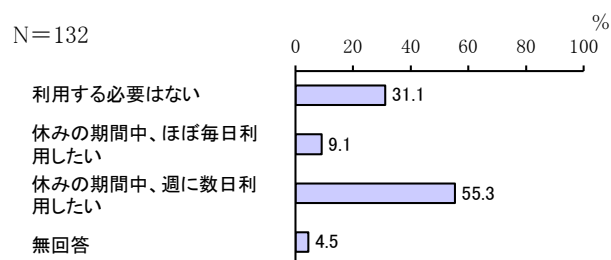
問20-1 問20の(1)もしくは(2)で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、月に1～2回は利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「月に数回仕事が入るため」が61.4%と最も高く、次いで「息抜きのため」が29.1%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が28.5%となっています。



問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

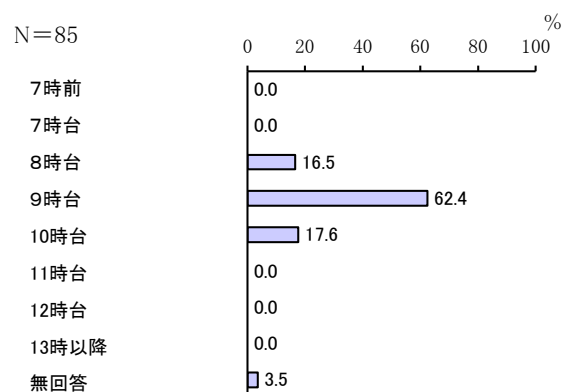
「休みの期間中、週に数日利用したい」が55.3%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が31.1%となっています。



### 利用したい時間帯

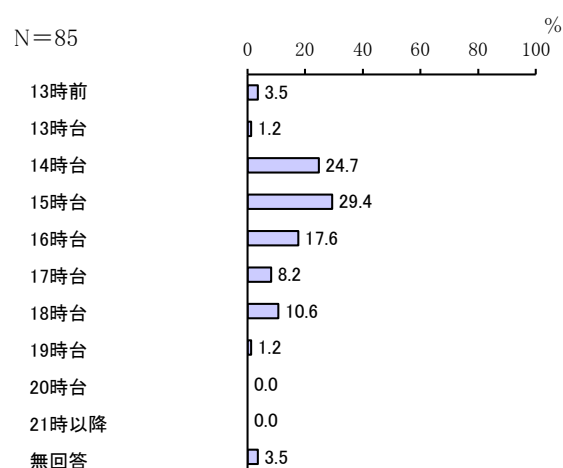
#### 開始時刻

「9時台」が62.4%と最も高く、次いで「10時台」が17.6%、「8時台」が16.5%となっています。



#### 終了時刻

「15時台」が29.4%と最も高く、次いで「14時台」が24.7%、「16時台」が17.6%となっています。

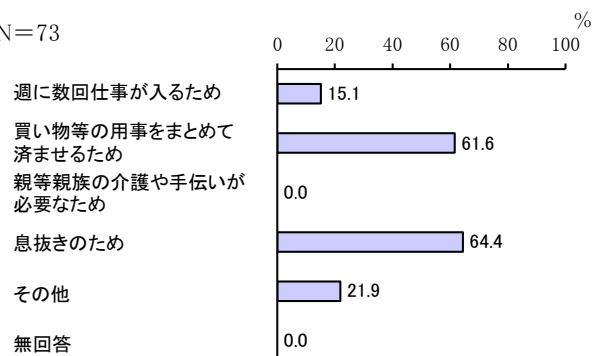


問 21-1 問 21 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「息抜きのため」が 64.4%、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 61.6%となっています。

その他として、「生活のリズムが崩れそうになるため同年齢の子どもたちと遊ばせたい」、「病院へ行ったりするため」、「仕事をしたいから」などの回答がありました。

N=73

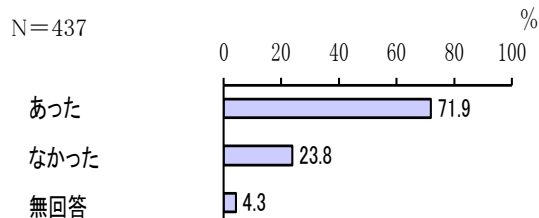


(8) お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

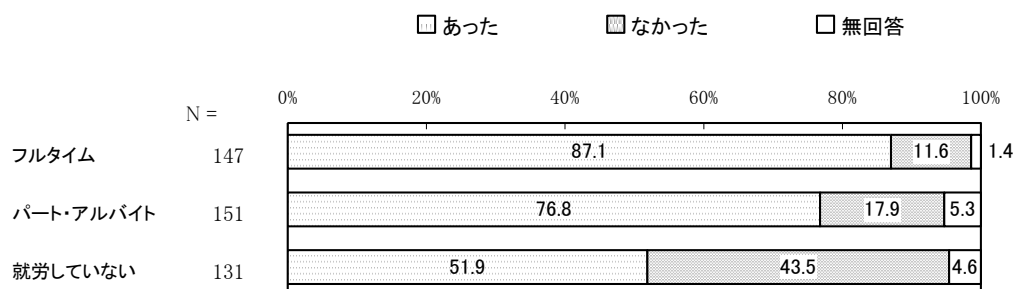
問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で 1 に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 23 にお進みください。この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」が 71.9%、「なかった」が 23.8%となっています。

【母親の就労状況別】で見ると、フルタイムで「あった」が高く、87.1%となっています。一方、就労していないで「なかった」は、43.5%となっています。

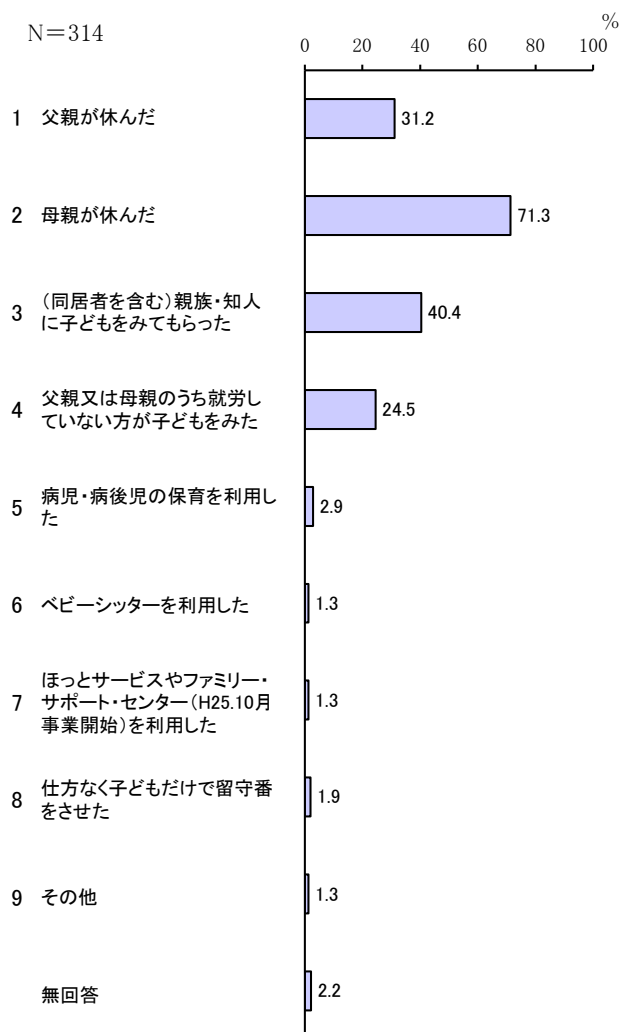


【母親の就労状況別】



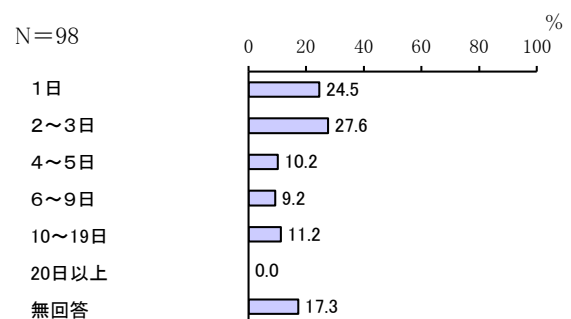
問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数についても( )内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

「母親が休んだ」が71.3%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が40.4%、「父親が休んだ」が31.2%となっています。



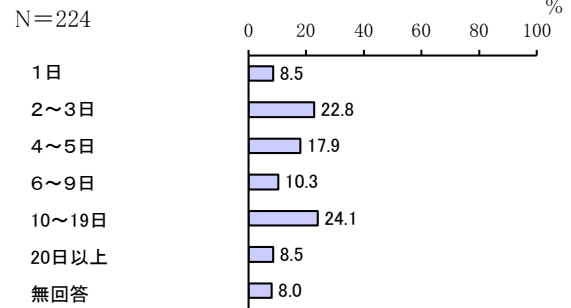
### 1 父親が休んだ日数

「2~3日」が27.6%と最も高く、次いで「1日」が24.5%、「10~19日」が11.2%となっています。



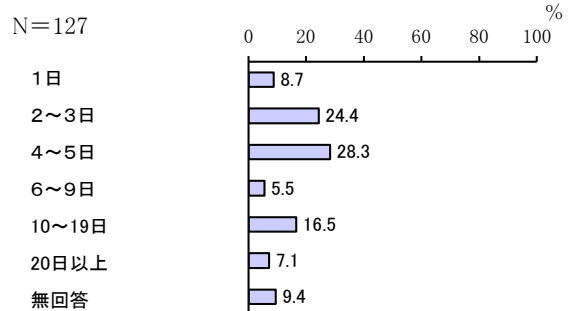
## 2 母親が休んだ日数

「10～19日」が24.1%と最も高く、次いで「2～3日」が22.8%、「4～5日」が17.9%となっています。



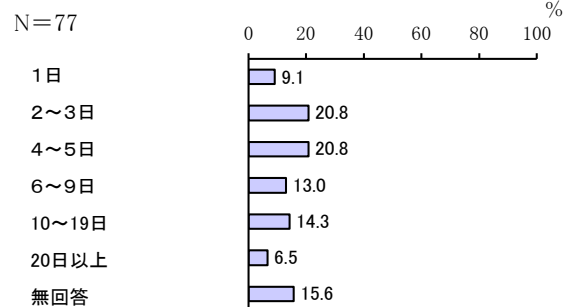
## 3 (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった日数

「4～5日」が28.3%と最も高く、次いで「2～3日」が24.4%、「10～19日」が16.5%となっています。



## 4 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数

「2～3日」と「4～5日」が20.8%と最も高く、次いで、「10～19日」が14.3%となっています。



## 5 病児・病後児の保育を利用した日数

「2～3日」が4件、「1日」が3件となっています。

## 6 ベビーシッターを利用した日数・7 ほっとサービスやファミリー・サポート・センター (H25.10月事業開始) を利用した日数

回答はありません。

## 8 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

「1日」と「10～19日」が1件となっています。

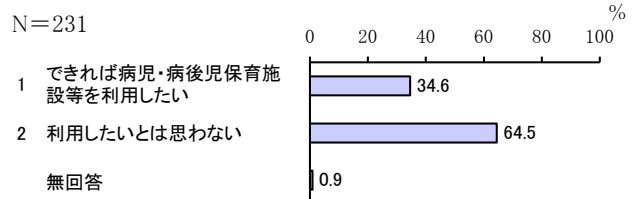
## 9 その他日数

「4～5日」と「6～9日」が1件となっています。

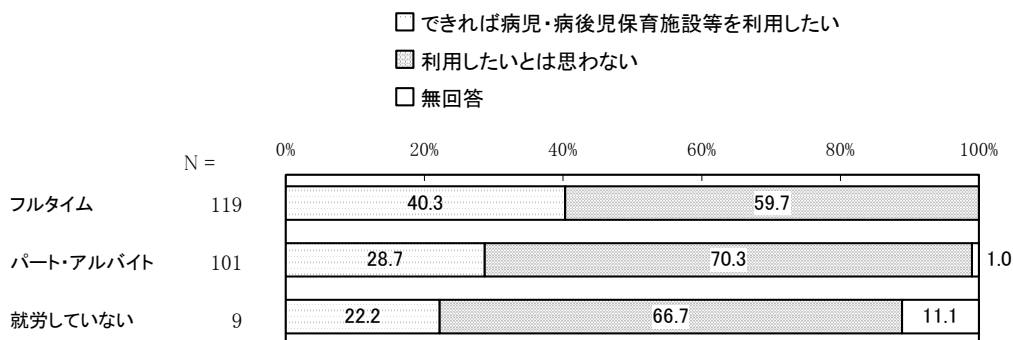
問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

「利用したいとは思わない」が 64.5%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 34.6%となっています。

【母親の就労状況別】で見ると、フルタイムで「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 40.3%となっています。

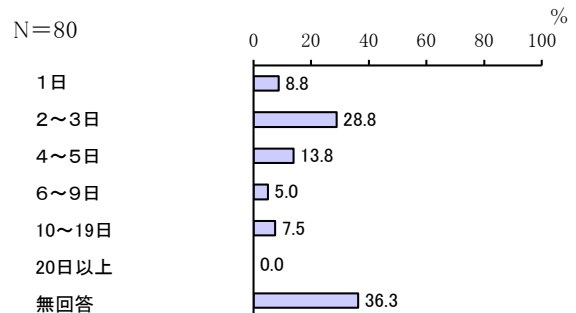


### 【母親の就労状況別】



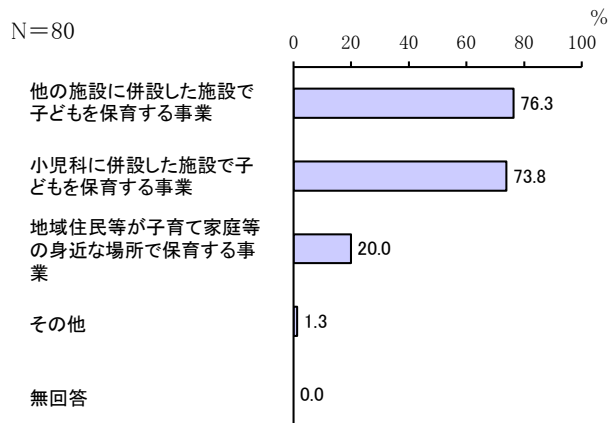
### 1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい日数

「2～3日」が 28.8%と最も高く、次いで「4～5日」が 13.8%となっています。



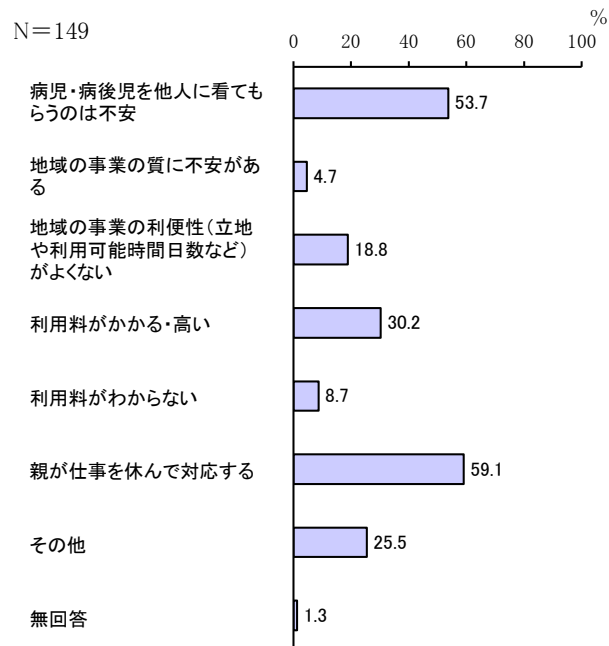
問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方  
 うかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思  
 われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「他の施設に併設した施設で子どもを保  
 育する事業」が 76.3%、次いで「小児科に  
 併設した施設で子どもを保育する事業」が  
 73.8%、「地域住民等が子育て家庭等の身  
 近な場所で保育する事業」が 20.0%となっ  
 ています。



問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方  
 うかがいます。そう思  
 われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

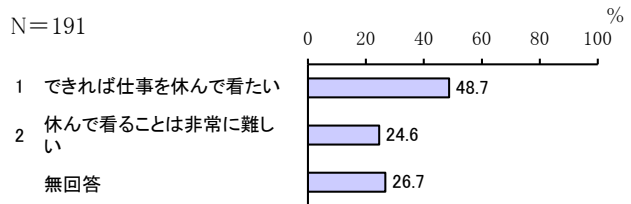
「親が仕事を休んで対応する」が 59.1%  
 と最も高く、次いで「病児・病後児を他人  
 に看てもらうのは不安」が 53.7%、「利用  
 料がかかる・高い」が 30.2%となっていま  
 す。





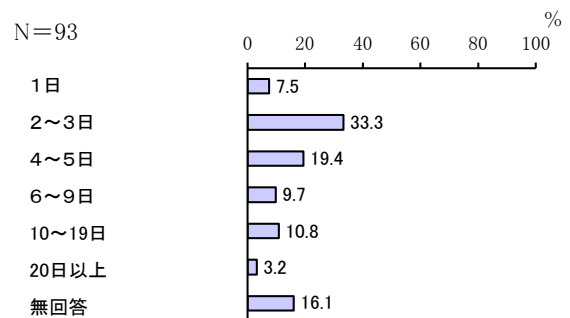
問 22-5 問 22-1で「3」から「9」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んで看たい」が48.7%、「休んで看ることは非常に難しい」が24.6%となっています。



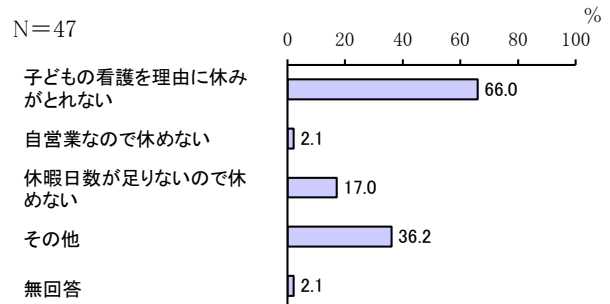
### 1 できれば仕事を休んで看たい 日数

「2～3日」が33.3%と最も高く、次いで「4～5日」が19.4%、「10～19日」が10.8%となっています。



問 22-6 問 22-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

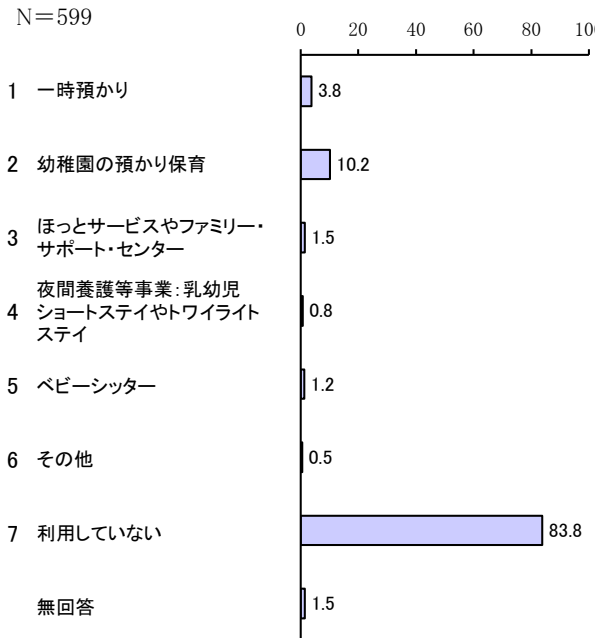
「子どもの看護を理由に休みがとれない」が66.0%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が17.0%となっています。



(9) 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

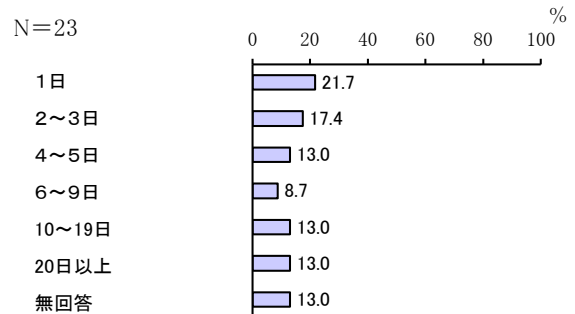
問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

「利用していない」が83.8%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が10.2%となっています。



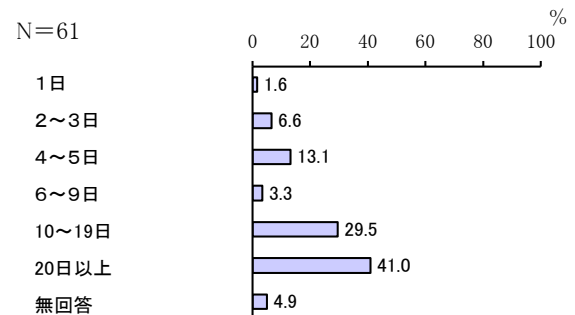
1 一時預かり

「1日」が21.7%と最も高く、次いで「2～3日」が17.4%、「4～5日」、「10～19日」、「20日以上」が13.0%となっています。



2 幼稚園の預かり保育

「20日以上」が41.0%と最も高く、次いで「10～19日」が29.5%、「4～5日」が13.1%となっています。



3 ほっとサービスやファミリー・サポート・センター（H25.10月事業開始）

「10～19日」が3件、「6～9日」と「20日以上」が1件となっています。

4 夜間養護等事業：乳幼児ショートステイやトワイライトステイ

「1日」と「6～9日」が1件となっています。

5 ベビーシッター

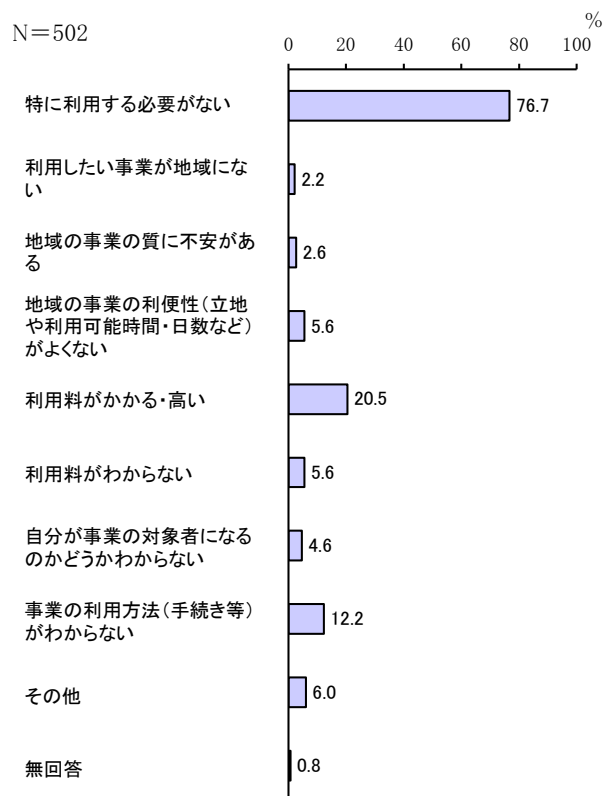
「4～5日」が2件、「1日」と「10～19日」が1件となっています。

6 その他

「20日以上」が1件となっています。

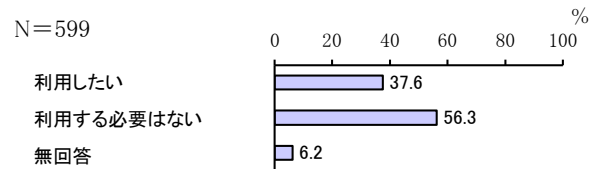
問 23-1 問 23 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」が76.7%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が20.5%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が12.2%となっています。



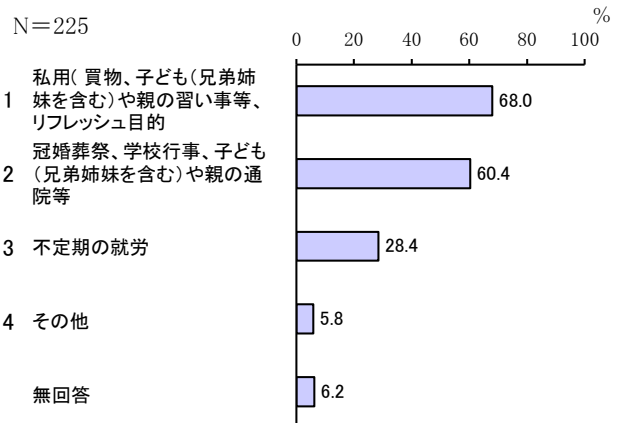
問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用する必要はない」が 56.3%、「利用したい」が 37.6%となっています。



### 利用の目的

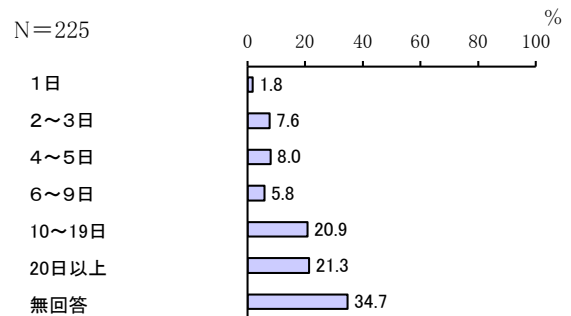
「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が 68.0%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」が 60.4%、「不定期の就労」が 28.4%となっています。



その他として、「仕事に必要な研修への参加」、「夏休みの生活リズムを崩さない」、「母親(私)が病気」、「第2子のお産の時が不安で利用を考えている」などの意見がありました。

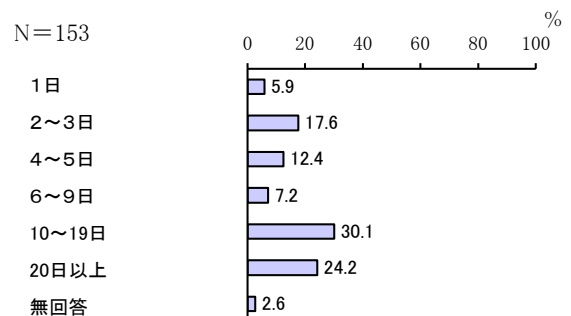
### 利用したい日数 合計

「20日以上」が 21.3%、次いで「10~19日」が 20.9%となっています。



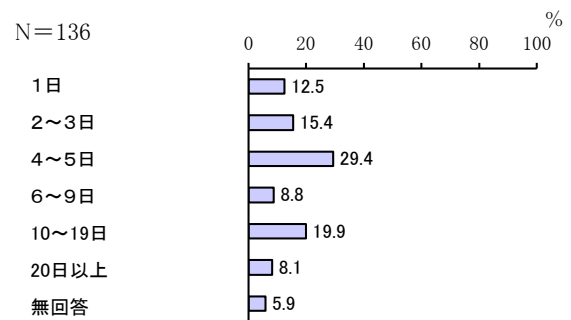
### 1 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的

「10~19日」が 30.1%、次いで「20日以上」が 24.2%、「2~3日」が 17.6%となっています。



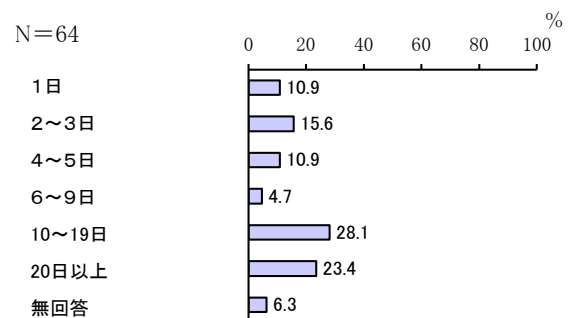
## 2 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

「4～5日」が29.4%と最も高く、次いで「10～19日」が19.9%、「2～3日」が15.4%となっています。



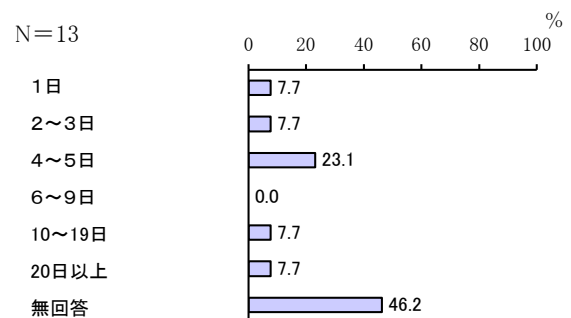
## 3 不定期の就労

「10～19日」が28.1%、次いで「20日以上」が23.4%、「2～3日」が15.6%となっています。



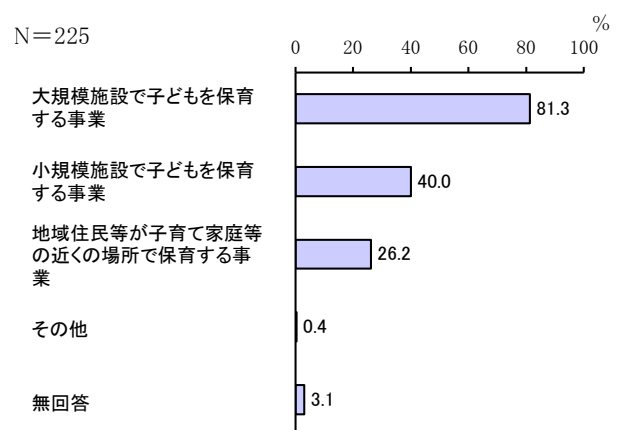
## 4 その他

「4～5日」が23.1%となっています。



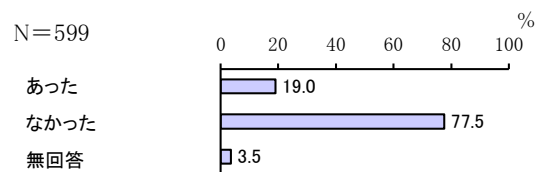
問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「大規模施設で子どもを保育する事業」が81.3%と最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が40.0%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が26.2%となっています。



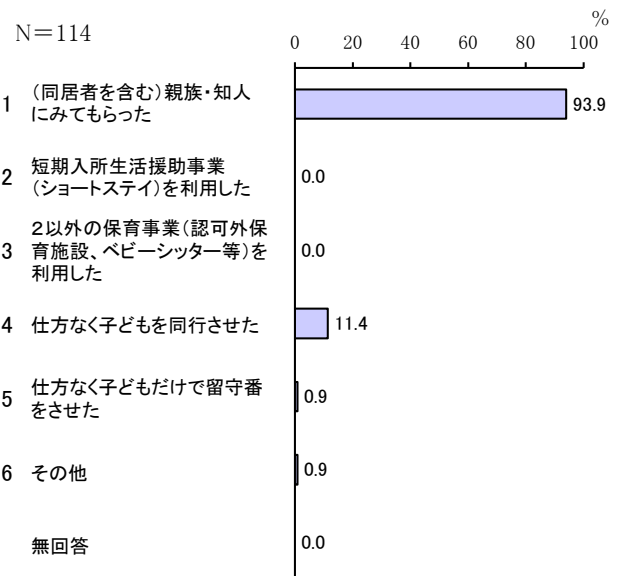
問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含まれます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

「なかった」が 77.5%、「あった」が 19.0%となっています。



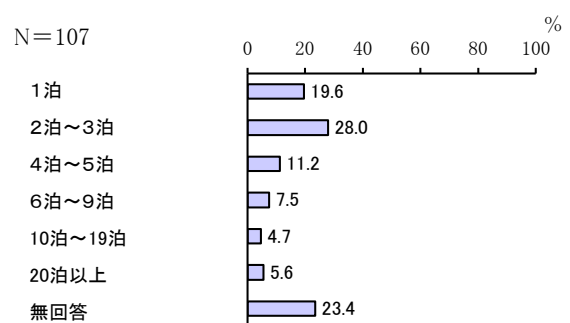
### 1年間の対処方法

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が 93.9%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が 11.4%となっています。



### 1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった

「2泊～3泊」が 28.0%と最も高く、次いで「1泊」が 19.6%、「4泊～5泊」が 11.2%となっています。



### 2 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）

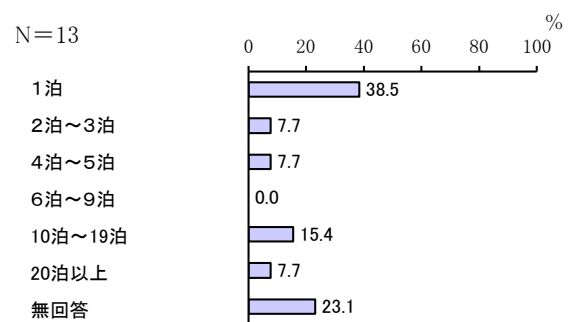
回答はありません。

### 3 2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した

回答はありません。

#### 4 仕方なく子どもを同行させた

「1泊」が38.5%と最も高く、次いで「10泊～19泊」が15.4%となっています。



#### 5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

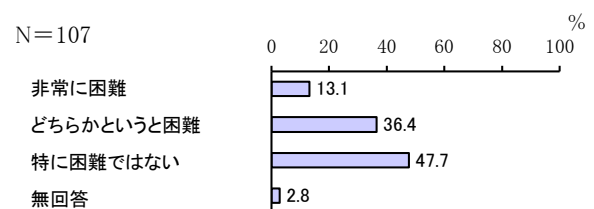
「10泊～19泊」が1件となっています。

#### 6 その他

回答はありません。

問25-1 問25で「1. あった 1(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

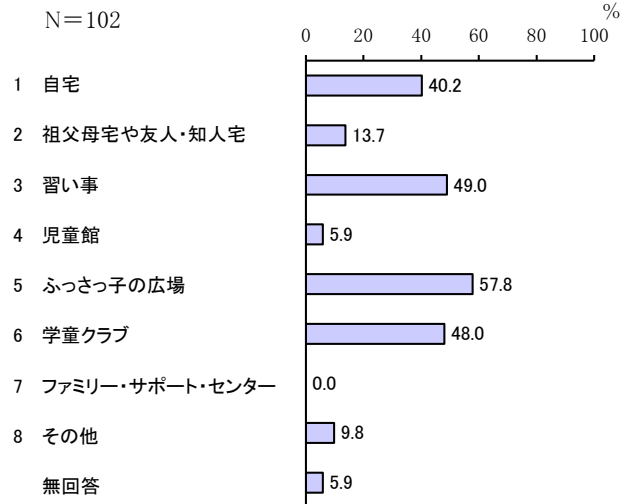
「特に困難ではない」が47.7%と最も高く、次いで「どちらかという困難」が36.4%、「非常に困難」が13.1%となっています。



(10) 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上のみ）

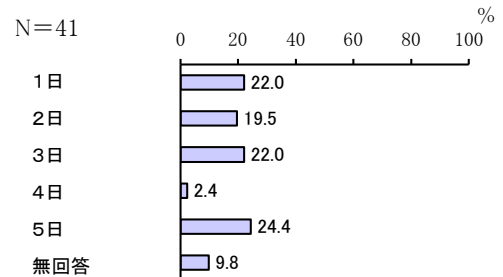
問 26 宛名のお子さんについて、低・中学年（1～4年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「ふっさっ子の広場」が57.8%と最も高く、次いで「習い事」が49.0%、「学童クラブ」が48.0%となっています。



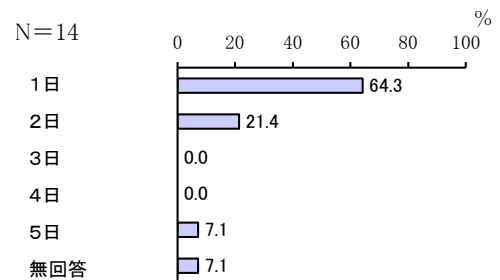
1 自宅

「5日」が24.4%、次いで「1日」と「3日」が22.0%となっています。



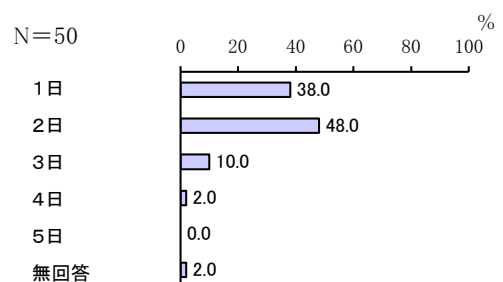
2 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」が64.3%と最も高く、次いで「2日」が21.4%となっています。



3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」が48.0%と最も高く、次いで「1日」が38.0%、「3日」が10.0%となっています。



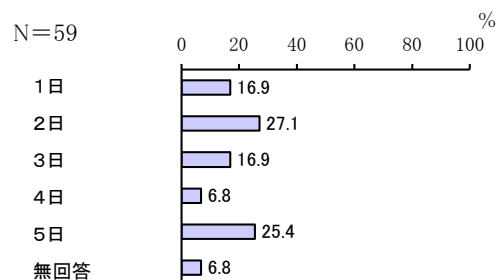


#### 4 児童館

「1日」と「5日」が2件、「2日」と「3日」が1件となっています。

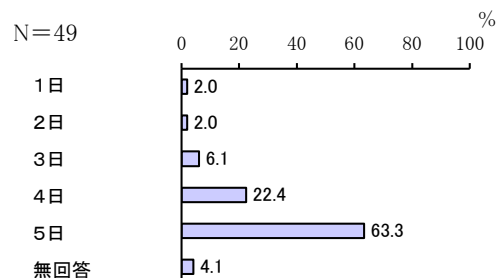
#### 5 ふっさっ子の広場

「2日」が27.1%と最も高く、次いで「5日」が25.4%、「1日」と「3日」が16.9%となっています。



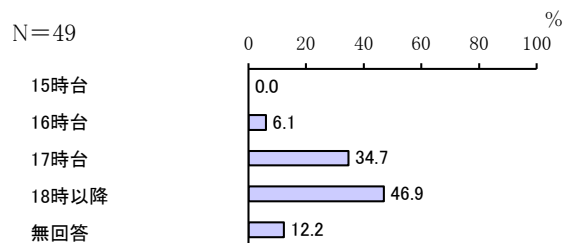
#### 6 学童クラブ

「5日」が63.3%と最も高く、次いで「4日」が22.4%となっています。



#### 6 学童クラブ 終了時刻

「18時以降」が46.9%と最も高く、次いで「17時台」が34.7%となっています。

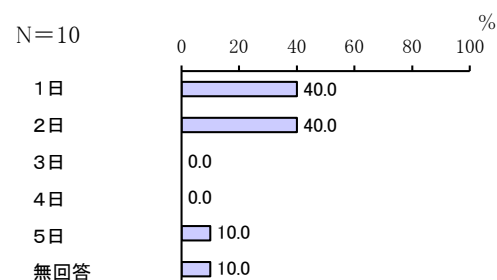


#### 7 ファミリー・サポート・センター (H25.10 事業開始)

回答はありません。

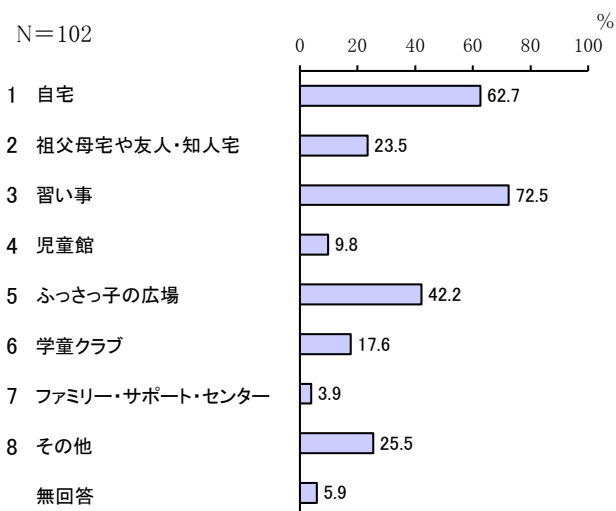
#### 8 その他 (公民館、公園など)

「1日」と「2日」が40.0%、次いで、「5日」が10.0%となっています。



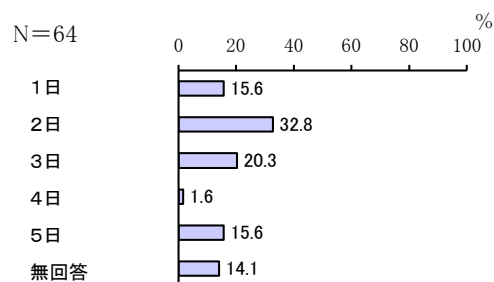
問 27 宛名のお子さんについて、高学年（5～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。※だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

「習い事」が72.5%と最も高く、次いで「自宅」が62.7%、「ふっさっ子の広場」が42.2%となっています。



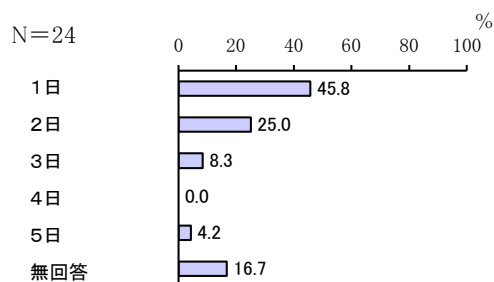
### 1 自宅

「2日」が32.8%と最も高く、次いで「3日」が20.3%、「1日」と「5日」が15.6%となっています。



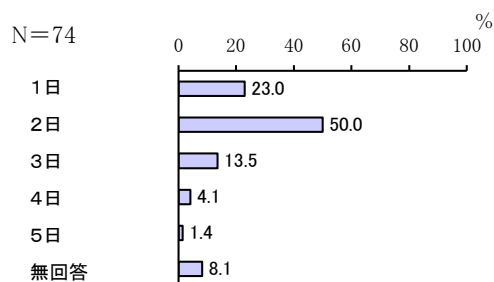
### 2 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」が45.8%と最も高く、次いで「2日」が25.0%となっています。



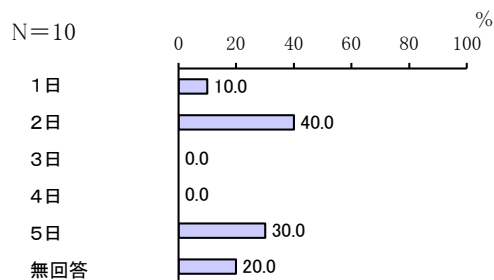
### 3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」が50.0%と最も高く、次いで「1日」が23.0%、「3日」が13.5%となっています。



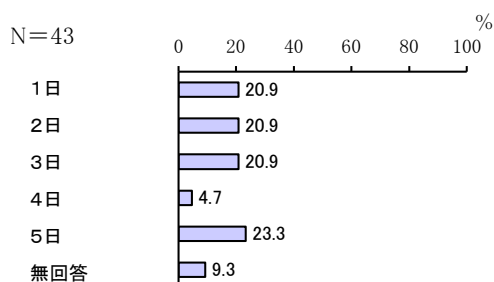
#### 4 児童館

「2日」が40.0%と最も高く、次いで「5日」が30.0%、「1日」が10.0%となっています。



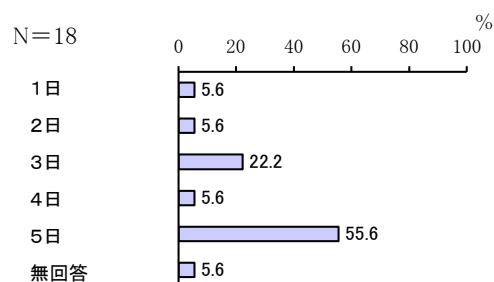
#### 5 ふっさっ子の広場

「5日」が23.3%、次いで「1日」、「2日」、「3日」それぞれが20.9%となっています。



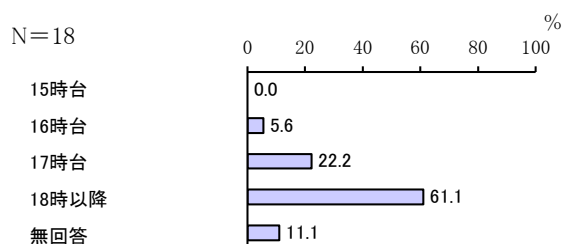
#### 6 学童クラブ

「5日」が55.6%と最も高く、次いで「3日」が22.2%となっています。



#### 6 学童クラブ 終了時刻

「18時以降」が61.1%と最も高く、次いで「17時台」が22.2%となっています。

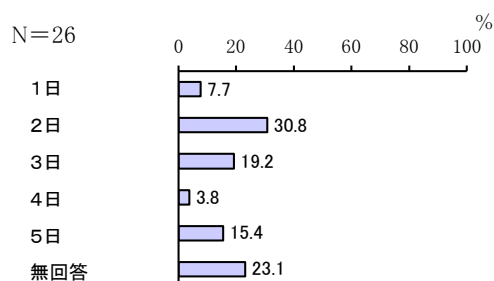


#### 7 ファミリー・サポート・センター (H25.10 事業開始)

「1日」が2件、「2日」と「3日」が1件となっています。

#### 8 その他

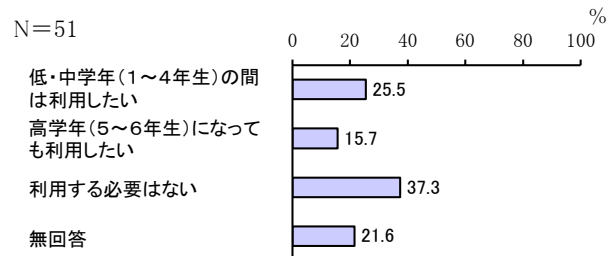
「2日」が30.8%と最も高く、次いで「3日」が19.2%、「5日」が15.4%となっています。



問 28 問 26 または問 27 で「6. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( ) 内に(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

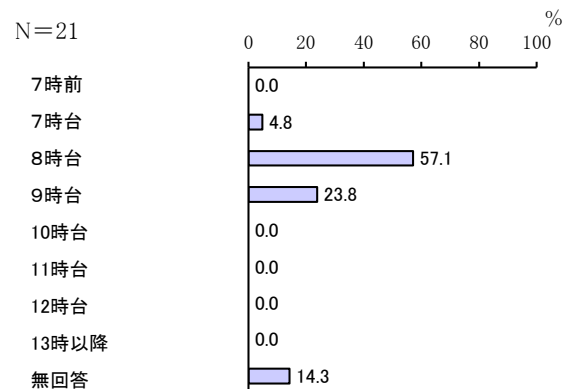
「利用する必要はない」が37.3%と最も高く、次いで「低・中学校(1～4年生)の間は利用したい」が25.5%となっています。



利用したい時間帯

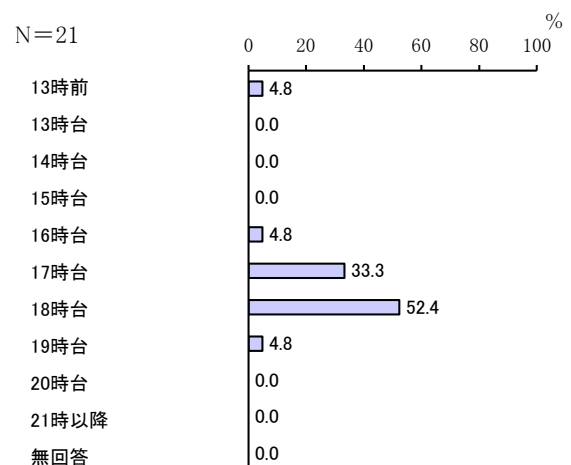
開始時刻

「8時台」が57.1%と最も高く、次いで「9時台」が23.8%となっています。



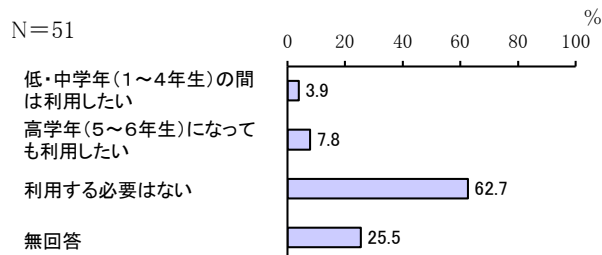
終了時刻

「18時台」が52.4%と最も高く、次いで「17時台」が33.3%となっています。



## (2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」が62.7%と最も高くなっています。



## 利用したい時間帯

### 開始時刻

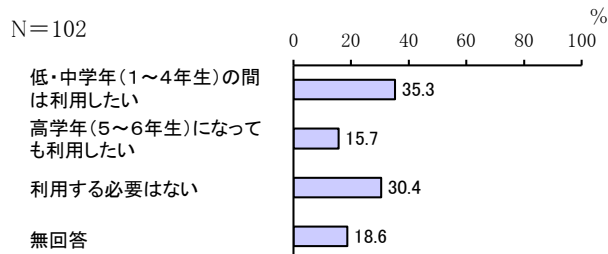
「8時台」と「9時台」が3件となっています。

### 終了時刻

「17時台」が3件、「18時台」が2件、「19時台」が1件となっています。

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( )内に(例)9時~18時のように24時間制でご記入ください。

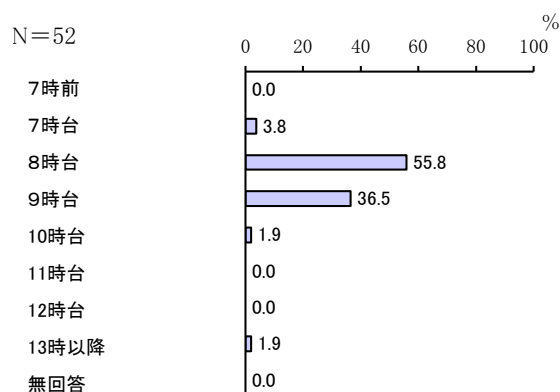
「低・中学年(1~4年生)の間は利用したい」が35.3%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が30.4%、「高学年(5~6年生)になっても利用したい」が15.7%となっています。



## 利用したい時間帯

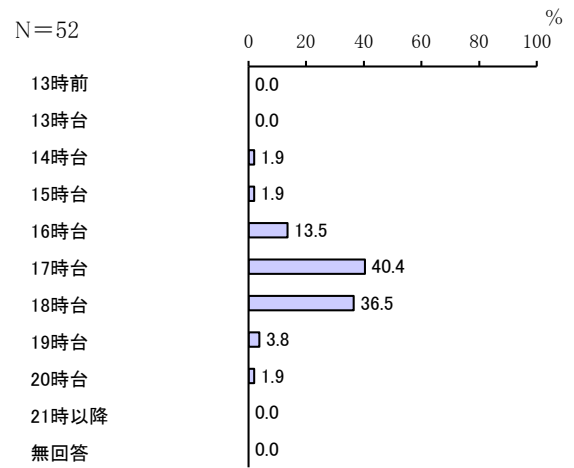
### 開始時刻

「8時台」が55.8%と最も高く、次いで「9時台」が36.5%となっています。



### 終了時刻

「17時台」が40.4%、次いで「18時台」が36.5%、「16時台」が13.5%となっています。



福生市公式キャラクター「たっけー☆☆」

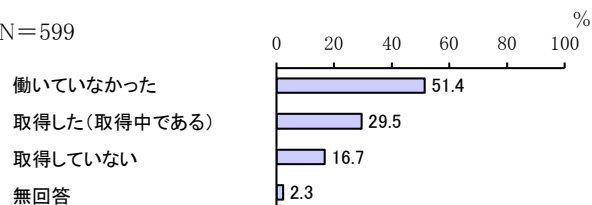
## (11) 職場の両立支援制度について

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する( )内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

### (1) 母親

「働いていなかった」が51.4%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が29.5%、「取得していない」が16.7%となっています。

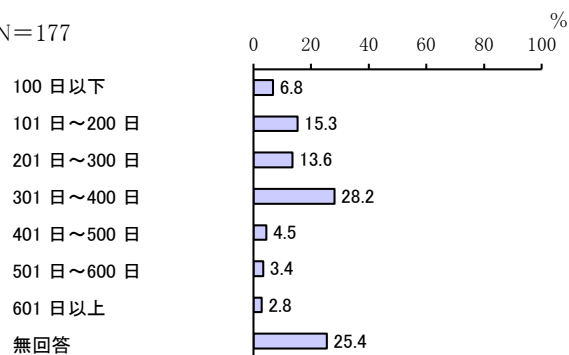
N=599



### 取得期間

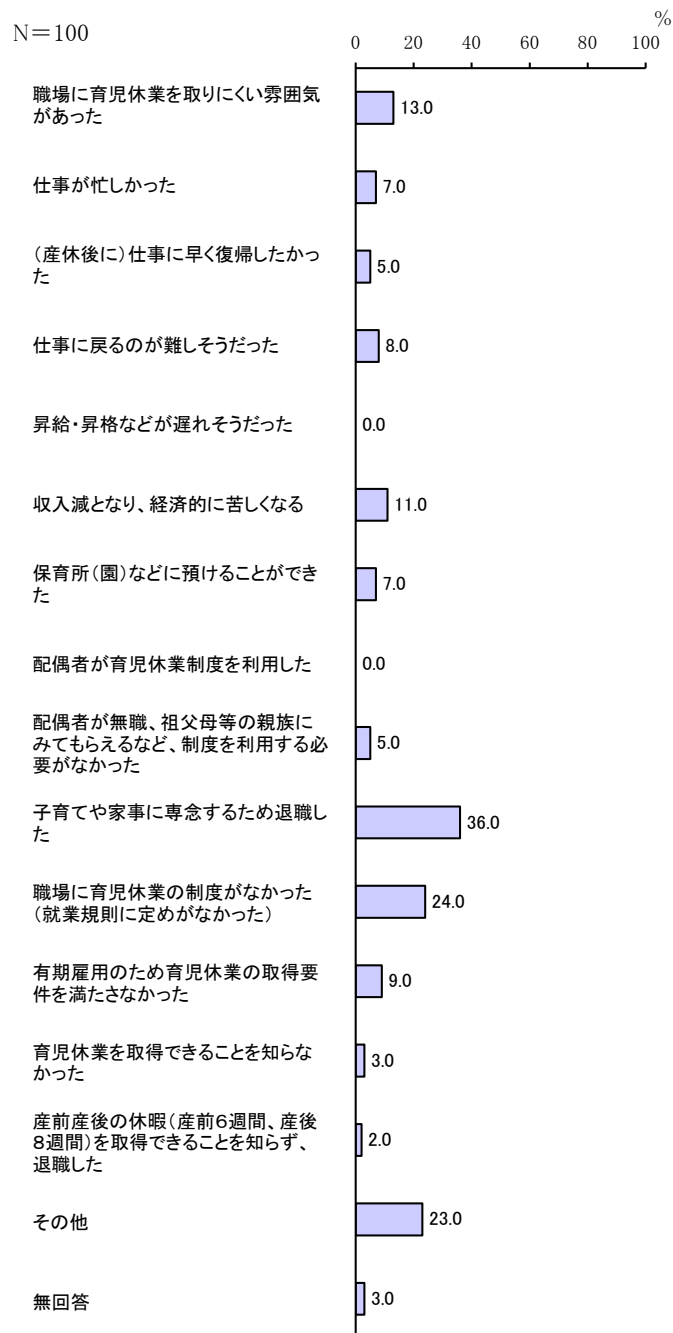
「301日～400日」が28.2%と最も高く、次いで「101日～200日」が15.3%、「201日～300日」が13.6%となっています。

N=177



## 取得していない理由

「子育てや家事に専念するため退職した」が36.0%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が24.0%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が13.0%となっています。

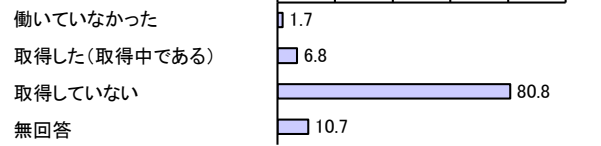




## (2) 父親

「取得していない」が80.8%と最も高くなっています。

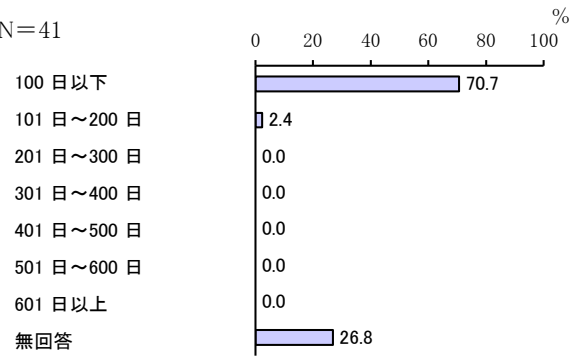
N=599



## 取得期間

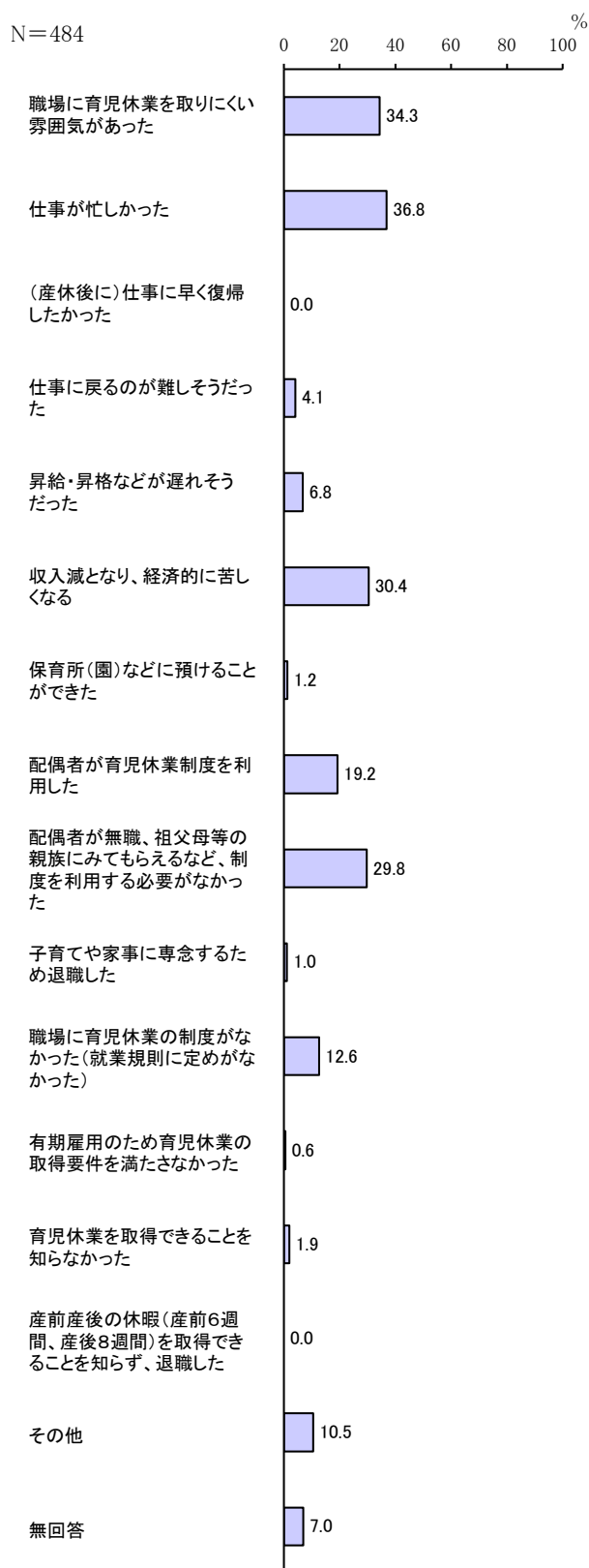
「100 日以下」が70.7%と最も高くなっています。

N=41



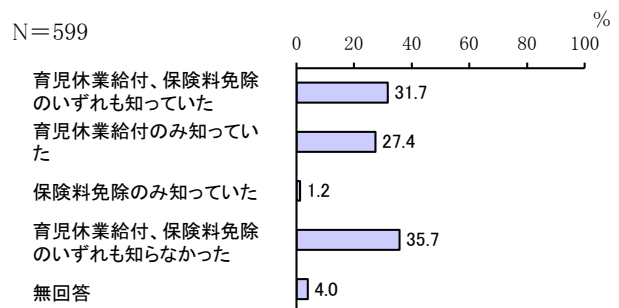
### 取得していない理由

「仕事が忙しかった」が36.8%、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が34.3%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が30.4%となっています。



問 30-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

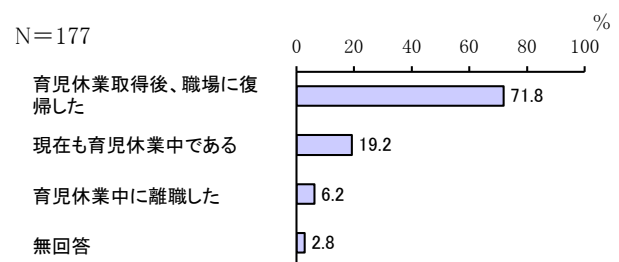
「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が35.7%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が31.7%、「育児休業給付のみ知っていた」が27.4%、「育児休業給付のみ知っていた」が27.4%となっています。



問 30-2 問 30で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

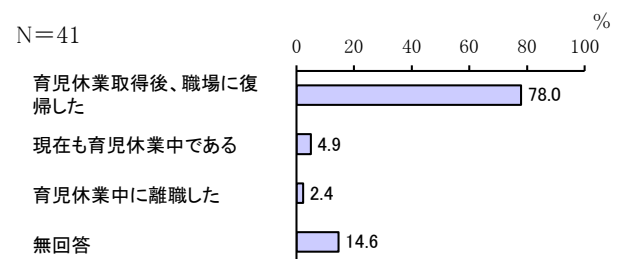
### (1) 母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が71.8%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が19.2%となっています。



### (2) 父親

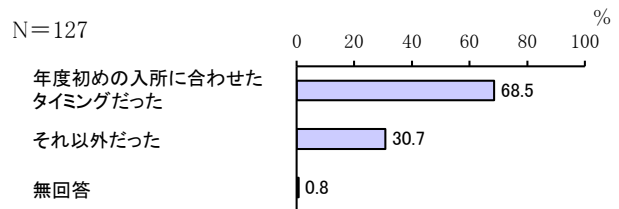
「育児休業取得後、職場に復帰した」が78.0%と最も高くなっています。



問 30-3 問 30-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して、一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

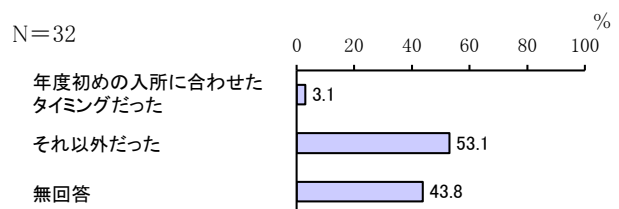
(1) 母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 68.5%、「それ以外だった」が 30.7%となっています。



(2) 父親

「それ以外だった」が 53.1%、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 3.1%となっています。

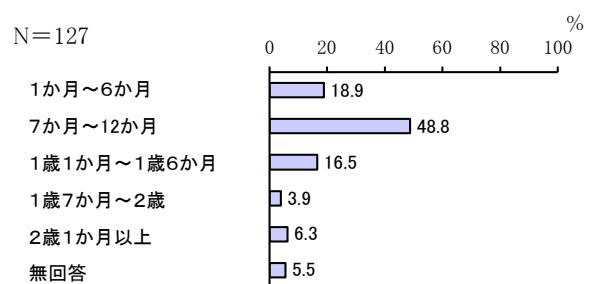


問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( ) 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

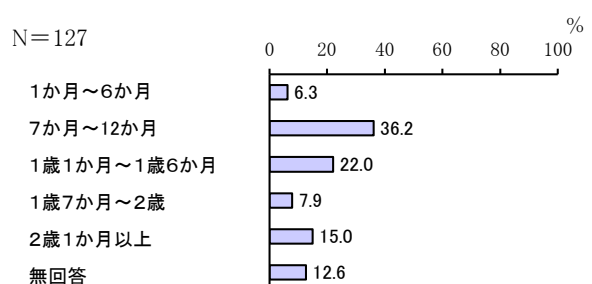
実際の取得期間

「7か月～12か月」が 48.8%と最も高く、次いで「1か月～6か月」が 18.9%、「1歳1か月～1歳6か月」が 16.5%となっています。



希望

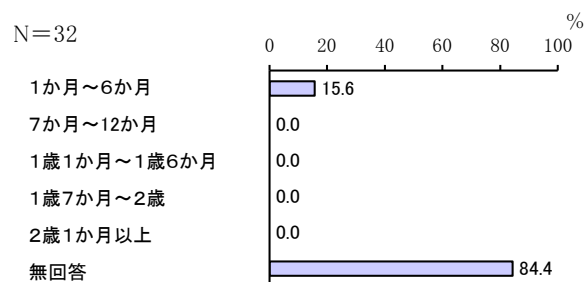
「7か月～12か月」が 36.2%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」が 22.0%、「2歳1か月以上」が 15.0%となっています。



## (2) 父親

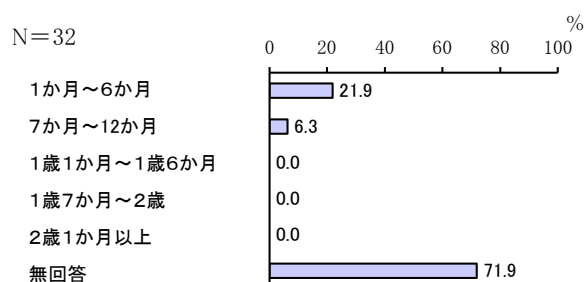
### 実際の取得期間

「1か月～6か月」が15.6%となっています。



### 希望

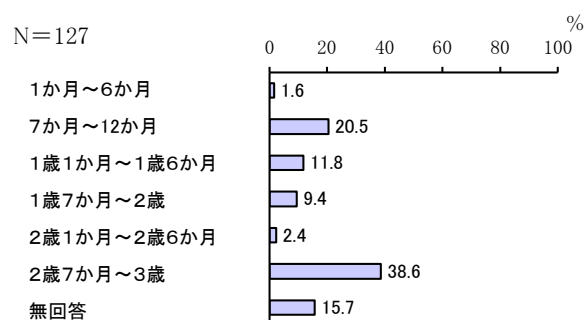
「1か月～6か月」が21.9%となっています。



問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( ) 内に数字でご記入ください。

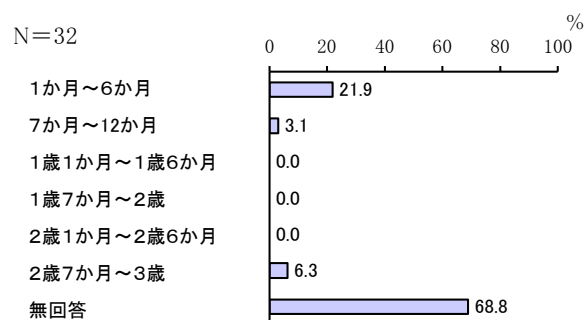
## (1) 母親

「2歳7か月～3歳」が38.6%と最も高く、次いで「7か月～12か月」が20.5%、「1歳1か月～1歳6か月」が11.8%となっています。



## (2) 父親

「1か月～6か月」が21.9%となっています。

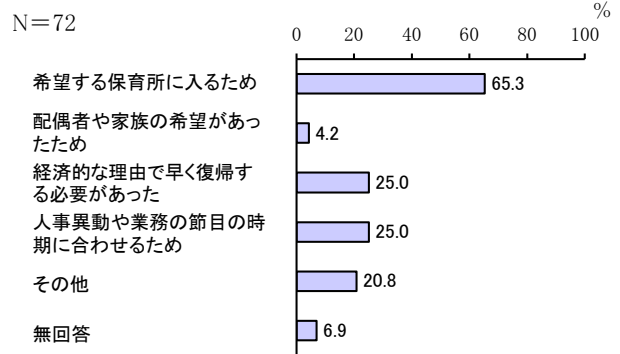


問 30-6 問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。(1)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「希望」より早く復帰した方

(1) 母親

「希望する保育所に入るため」が 65.3%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 25.0%となっています。



(2) 父親

「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 5 件、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 2 件となっています。

「希望」より遅く復帰した方

(1) 母親

「希望する保育所に入れなかったため」が 6 件、「子どもをみてくれる人がいなかったため」が 1 件となっています。

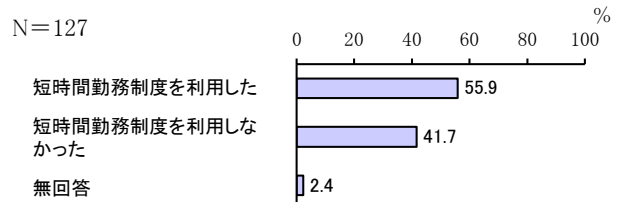
(2) 父親

回答はありません。

問 30-7 問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

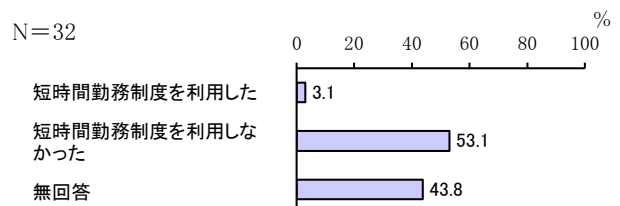
(1) 母親

「短時間勤務制度を利用した」が 55.9%、「短時間勤務制度を利用しなかった」が 41.7%となっています。



(2) 父親

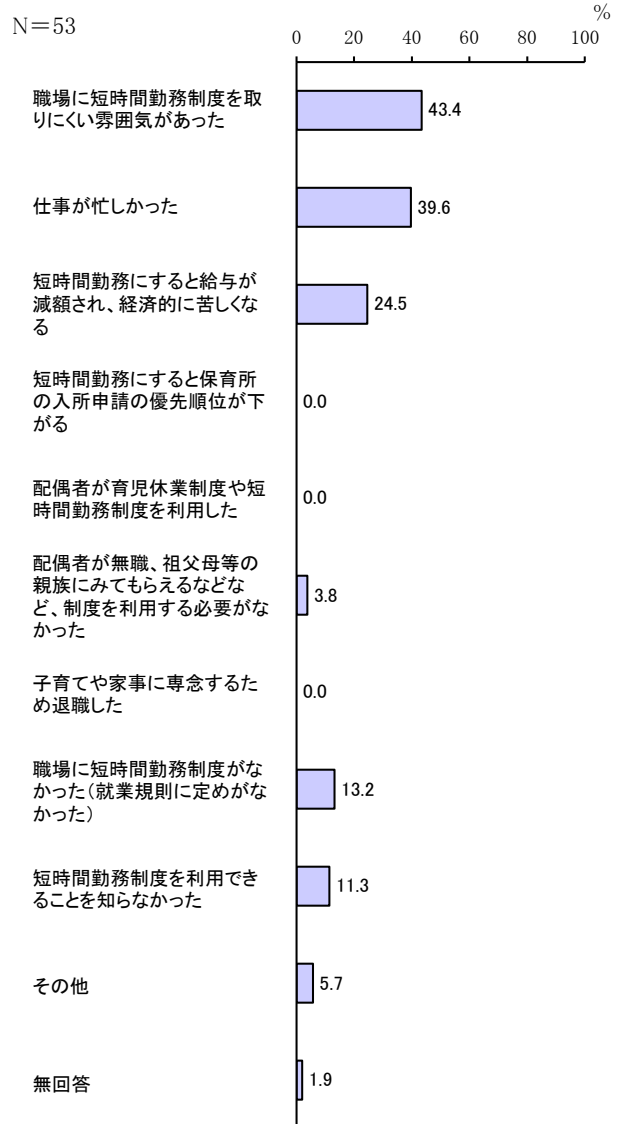
「短時間勤務制度を利用しなかった」が 53.1%、「短時間勤務制度を利用した」が 3.1%となっています。



問 30-8 問 30-7で「2. 短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

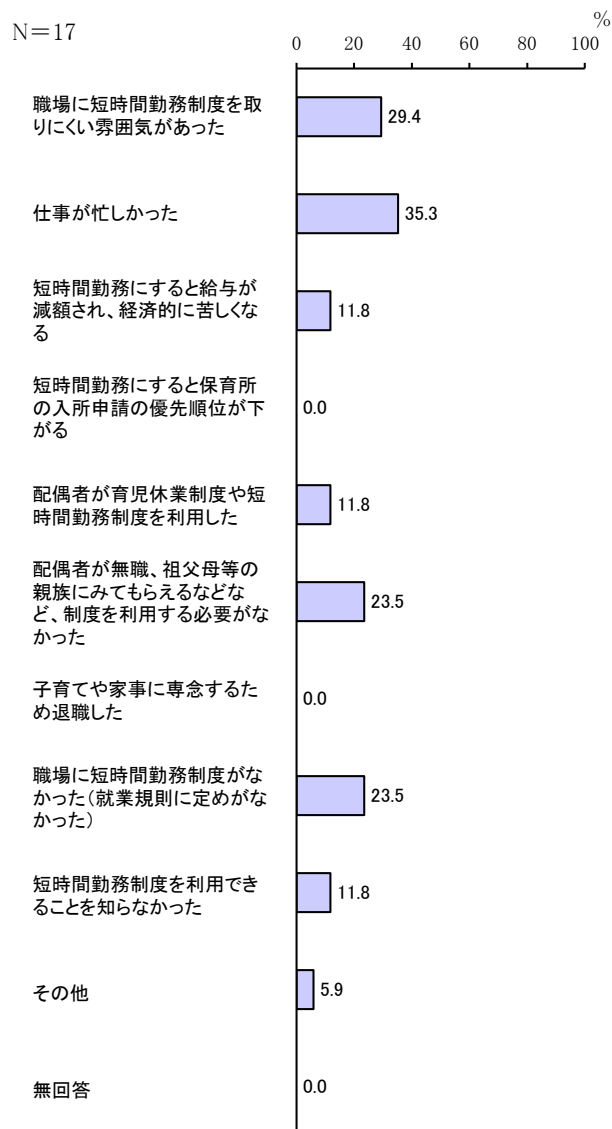
(1) 母親

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が43.4%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が39.6%、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が24.5%となっています。



## (2) 父親

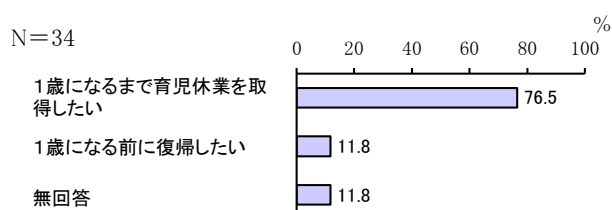
「仕事が忙しかった」が35.3%と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が29.4%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった」、「職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が23.5%となっています。



問30-9 問30-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

## (1) 母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が76.5%、「1歳になる前に復帰したい」が11.8%となっています。



## (2) 父親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が2件となっています。



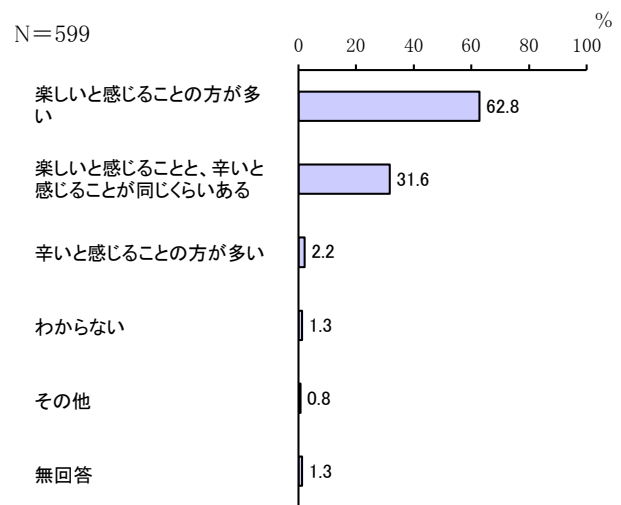
## (12) 子育てについて

問 31 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか、それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

「楽しいと感じることの方が多い」が62.8%と最も高く、次いで「楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」が31.6%となっています。

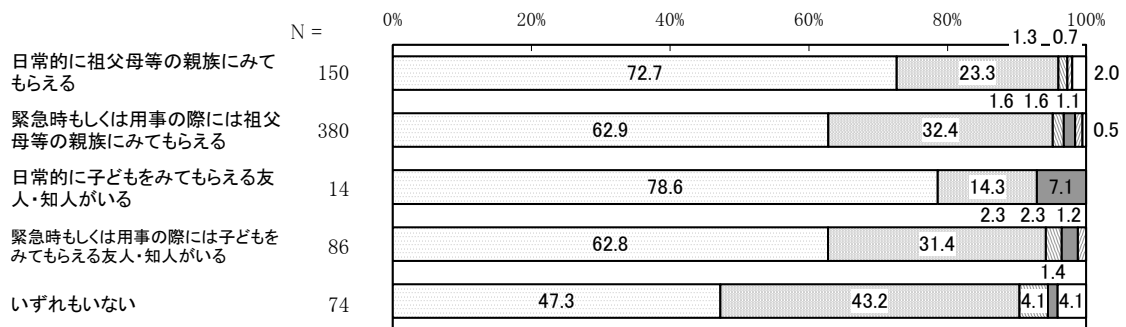
【子どもをみてくれる親族・知人の有無別】で見ると、他に比べ、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」で「楽しいと感じることの方が多い」が高く、70%以上となっています。一方、いずれもないで「楽しいと感じることの方が多い」の割合が低く、47.3%となっています。

【母親の就労状況別】で見ると、他に比べ、フルタイムで「楽しいと感じることの方が多い」が、67.1%と高くなっています。

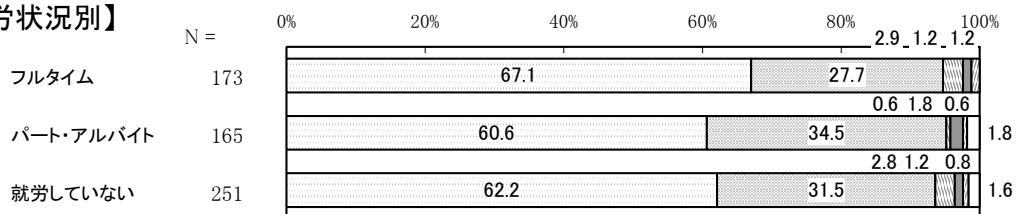


### 【子どもをみてくれる親族・知人の有無別】

- 楽しいと感じることの方が多い
- ▨ 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある
- ▩ 辛いと感じることの方が多い
- わからない
- ▤ その他
- 無回答

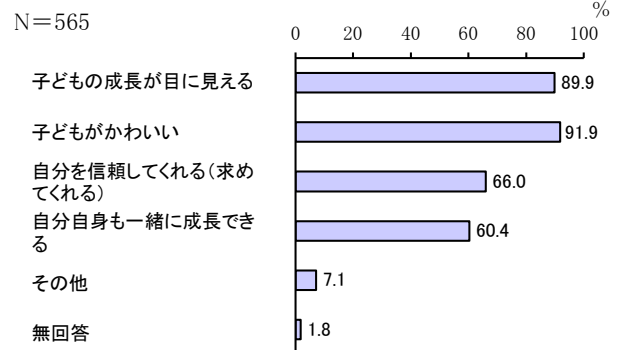


### 【母親の就労状況別】



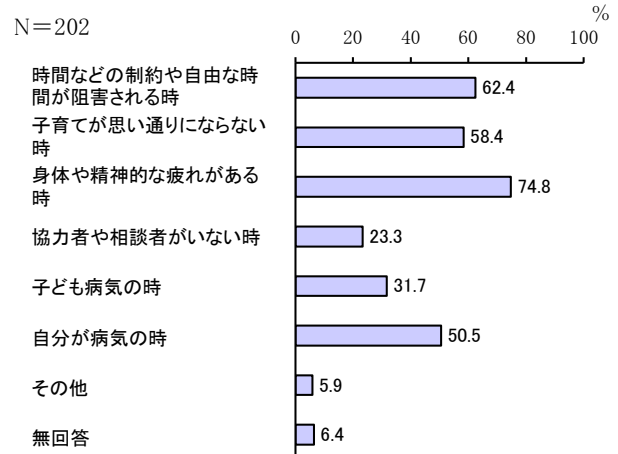
問31-1 問31で「1. 楽しいと感じることの方が多い」「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」と回答した方にかかっています。子育てが楽しいと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「子どもがかわいい」が91.9%と、次いで「子どもの成長が目に見える」が89.9%、「自分を信頼してくれる(求めてくれる)」が66.0%となっています。



問31-2 問31で「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」「3. 辛いと感じることの方が多い」と回答した方にかかっています。子育てが辛いと思う時は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「身体や精神的な疲れがある時」が74.8%と最も高く、次いで「時間などの制約や自由な時間が阻害される時」が62.4%、「子育てが思い通りにならない時」が58.4%となっています。



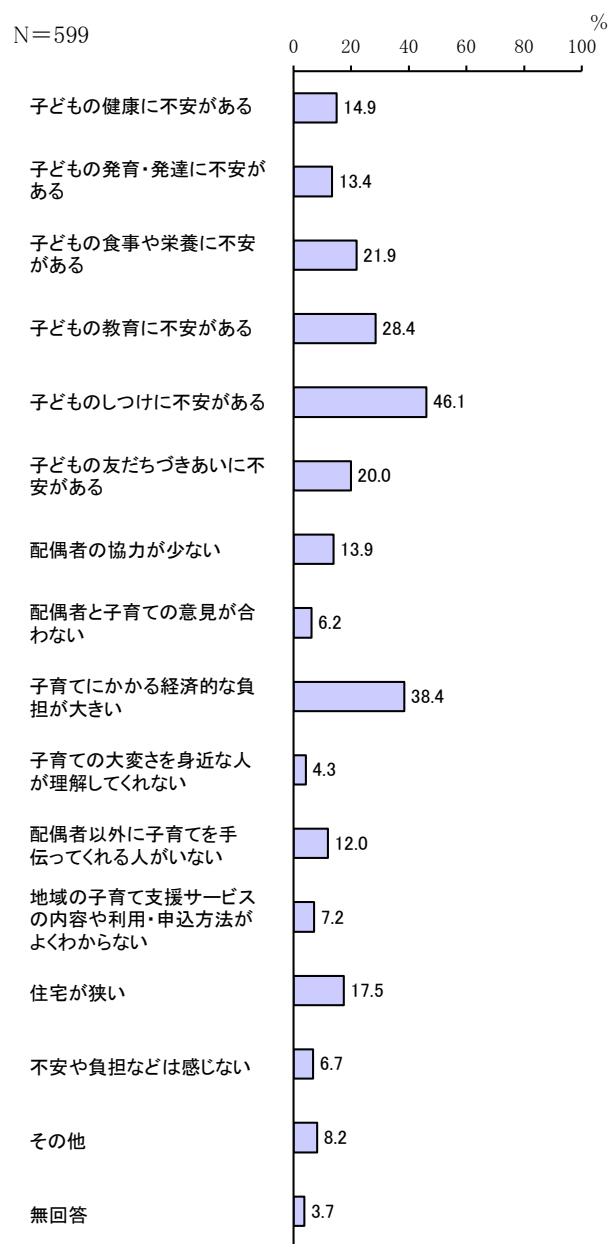
問 32 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

「子どものしつけに不安がある」が46.1%と最も高く、次いで「子育てにかかる経済的な負担が大きい」が38.4%、「子どもの教育に不安がある」が28.4%となっています。

66 ページの表、【子どもをみてくれる親族・知人の有無別】で見ると、他に比べ、「いずれもない」で「配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない」「地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない」の割合が高くなっています。一方、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」で「不安や負担などは感じない」が高くなっています。

67 ページの表、【子育てについて気軽に相談できる人の有無別】で見ると、「いる／ある」に比べ、「いない／ない」で「子どもの食事や栄養に不安がある」「子どもの教育に不安がある」「子どもの友だちづきあいに不安がある」「配偶者の協力が少ない」「子育ての大変さを身近な人が理解してくれない」「配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない」「地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない」「住宅が狭い」が高くなっています。

67 ページの表、【母親の就労状況別】で見ると、フルタイムで「子どものしつけに不安がある」が、56.1%となっています。また、パート・アルバイトで「子育てにかかる経済的な負担が大きい」が46.7%となっています。



【子どもをみてくれる親族・知人の有無別】

単位：％

区 分	有効回答数(件)	子どもの健康に不安がある	子どもの発育・発達に不安がある	子どもの食事や栄養に不安がある	子どもの教育に不安がある	子どものしつけに不安がある	子どもの友だちつきあいに不安がある	配偶者の協力が少ない	配偶者と子育ての意見が合わない
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	150	14.0	10.7	24.0	24.7	44.0	17.3	10.0	6.0
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	380	16.1	13.9	22.9	30.3	47.9	19.5	14.2	5.8
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	14	—	—	7.1	14.3	21.4	14.3	21.4	7.1
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	86	12.8	14.0	17.4	24.4	44.2	18.6	16.3	5.8
いずれもない	74	10.8	12.2	16.2	27.0	36.5	20.3	18.9	9.5

区 分	子育てにかかる経済的な負担が大きい	子育ての大変さを身近な人が理解してくれない	配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない	住宅が狭い	不安や負担などは感じない	その他	無回答
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	42.0	2.7	—	6.0	18.7	6.0	6.7	6.0
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	36.8	5.0	6.8	6.8	18.4	8.4	7.9	2.4
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	42.9	7.1	7.1	7.1	14.3	21.4	7.1	—
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	41.9	2.3	9.3	4.7	16.3	5.8	8.1	4.7
いずれもない	44.6	5.4	52.7	12.2	20.3	4.1	5.4	2.7

【子育てについて気軽に相談できる人の有無別】

単位：％

区 分	有効回答数 (件)	子どもの健康に不安がある	子どもの発育・発達に不安がある	子どもの食事や栄養に不安がある	子どもの教育に不安がある	子どものしつけに不安がある	子どもの友だちづきあいに不安がある	配偶者の協力が少ない	配偶者と子育ての意見が合わない
いる／ある	564	14.4	13.1	21.1	26.6	46.3	19.3	13.5	6.2
いない／ない	29	17.2	17.2	34.5	55.2	41.4	31.0	24.1	6.9

区 分	子育てにかかる経済的な負担が大きい	子育ての大変さを身近な人が理解してくれない	配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない	住宅が狭い	不安や負担などは感じない	その他	無回答
いる／ある	38.5	3.9	10.8	6.2	16.8	6.9	8.3	3.5
いない／ない	37.9	13.8	37.9	24.1	34.5	3.4	6.9	3.4

【母親の就労状況別】

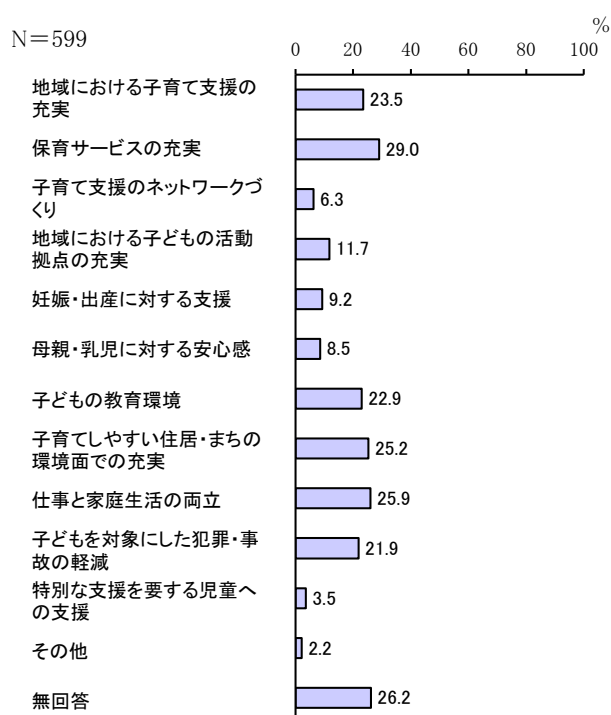
単位：％

区 分	有効回答数 (件)	子どもの健康に不安がある	子どもの発育・発達に不安がある	子どもの食事や栄養に不安がある	子どもの教育に不安がある	子どものしつけに不安がある	子どもの友だちづきあいに不安がある	配偶者の協力が少ない	配偶者と子育ての意見が合わない
フルタイム	173	19.1	10.4	24.9	32.9	56.1	23.7	13.9	6.9
パート・アルバイト	165	13.9	14.5	16.4	31.5	41.8	13.9	10.9	7.9
就労していない	251	12.7	15.1	23.5	22.7	42.2	21.1	15.5	4.4

区 分	子育てにかかる経済的な負担が大きい	子育ての大変さを身近な人が理解してくれない	配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない	住宅が狭い	不安や負担などは感じない	その他	無回答
フルタイム	31.8	3.5	8.7	9.2	13.3	6.9	9.2	1.2
パート・アルバイト	46.7	3.6	12.1	3.0	22.4	6.1	6.1	4.8
就労していない	37.8	5.6	13.9	8.8	17.5	7.2	9.2	3.6

問 33 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。(あてはまるもの3つ以内に○)

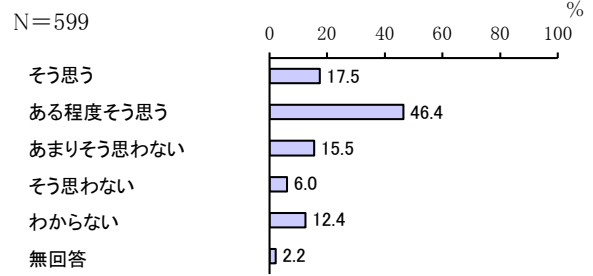
「保育サービスの充実」が29.0%と最も高く、次いで「仕事と家庭生活の両立」が25.9%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が25.2%となっています。



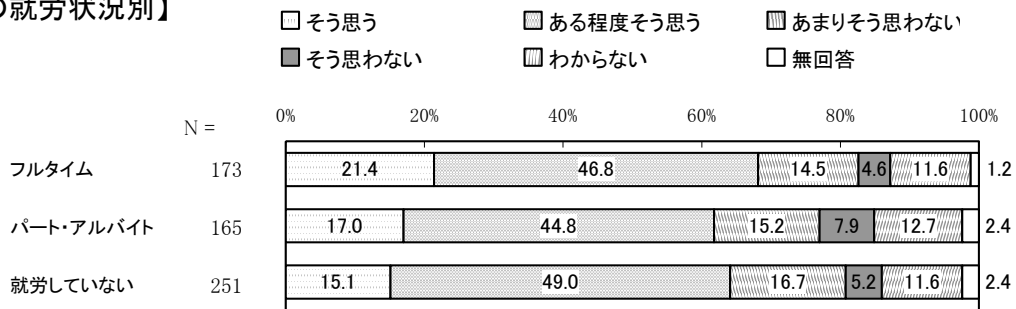
問 34 福生市は子育てしやすいまちだと思いますか。(あてはまるもの1つに○)  
その理由もご記入ください。

「そう思う」と「ある程度そう思う」をあわせた“子育てしやすいまちだと思う”が63.9%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“子育てしやすいまちだと思わない”が21.5%となっています。

【母親の就労状況別】で見ると、フルタイムで“子育てしやすいまちだと思う”が、68.2%となっています。



【母親の就労状況別】

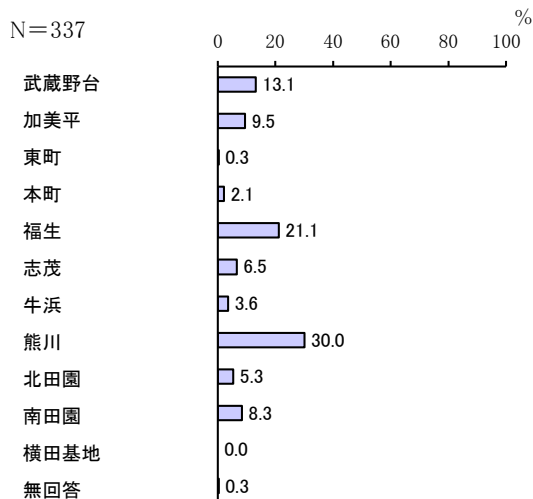


## 2 小学生

### (1) 子どもとご家族の状況について

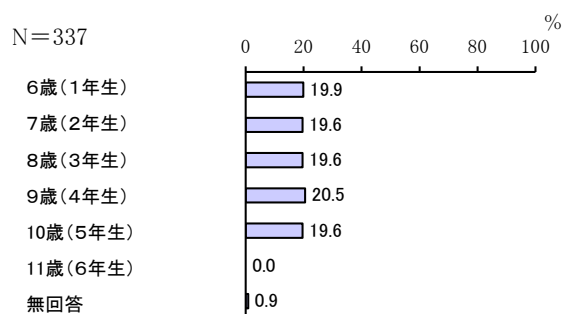
問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。

「熊川」が30.0%と最も高く、次いで「福生」が21.1%、「武蔵野台」が13.1%となっています。



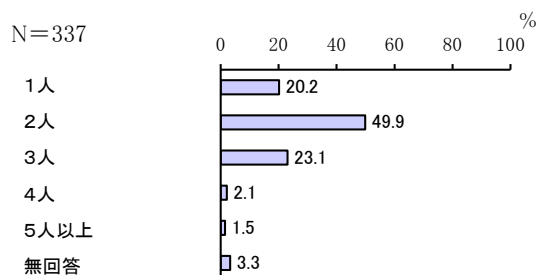
問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。( ) 内に数字でご記入ください。

「9歳(4年生)」が20.5%、次いで「6歳(1年生)」が19.9%、「7歳(2年生)」、「8歳(3年生)」、「10歳(5年生)」がそれぞれ19.6%となっています。



問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を( )内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

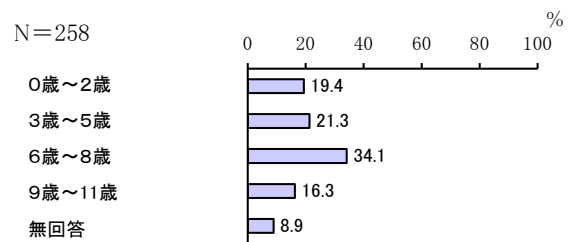
「2人」が49.9%と最も高く、次いで「3人」が23.1%、「1人」が20.2%となっています。





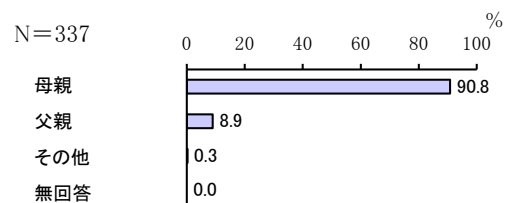
### 末子の方の年齢

「6歳～8歳」が34.1%と最も高く、次いで「3歳～5歳」が21.3%、「0歳～2歳」が19.4%となっています。



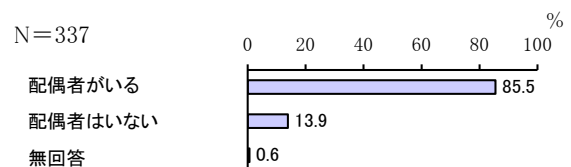
**問4** この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」が90.8%、「父親」が8.9%となっています。



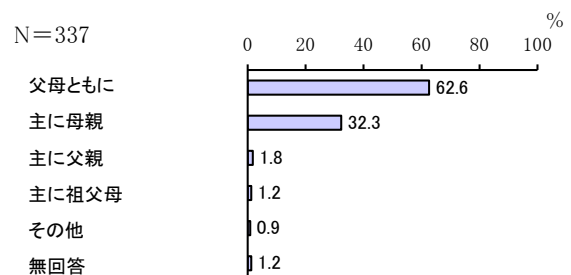
**問5** この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」が85.5%、「配偶者がいない」が13.9%となっています。



**問6** 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

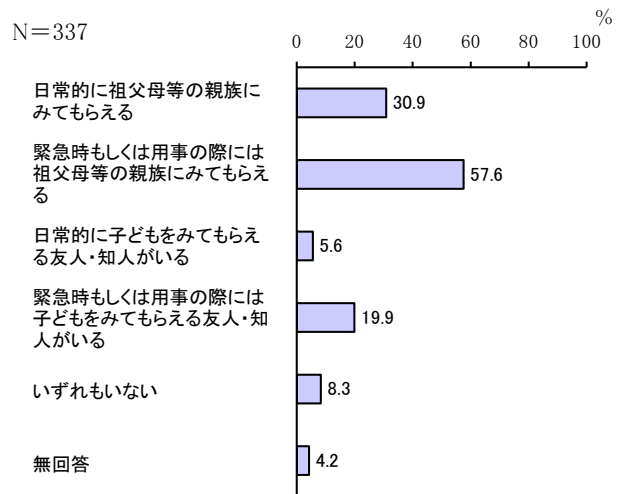
「父母ともに」が62.6%と最も高く、次いで「主に母親」が32.3%となっています。



## (2) 子どもの育ちをめぐる環境について

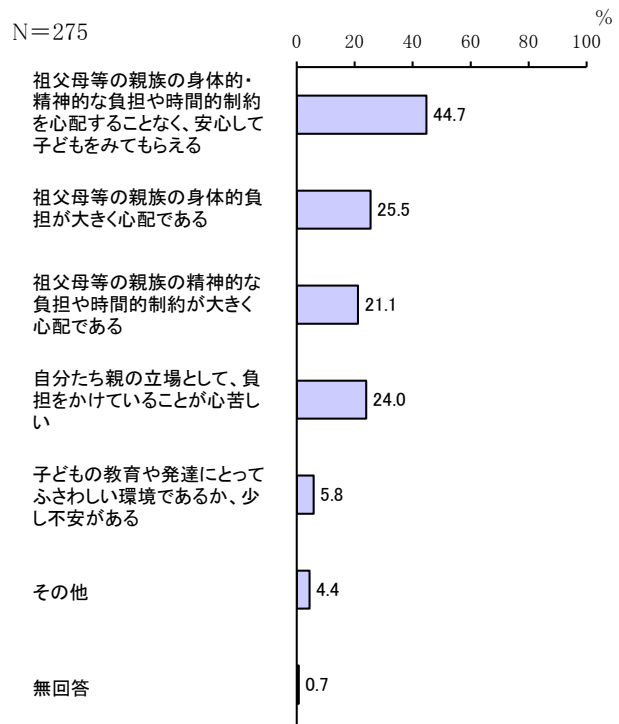
問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.6%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が30.9%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が19.9%となっています。



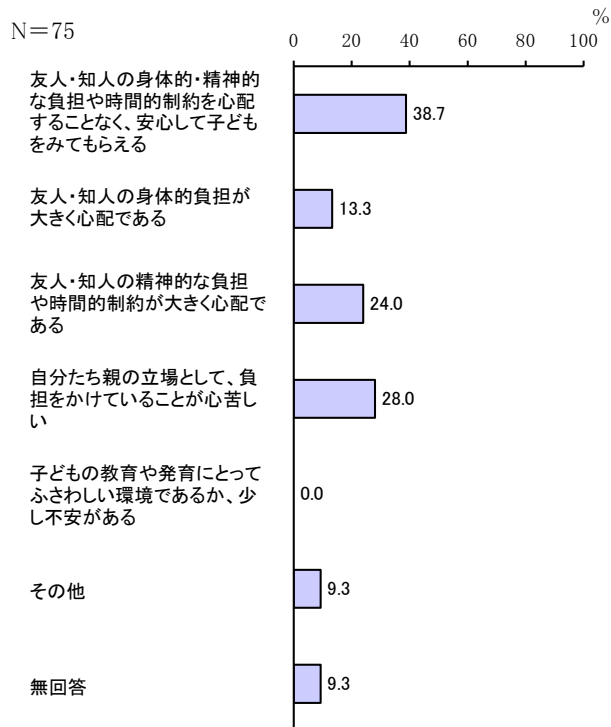
問7-1 問7で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が44.7%と最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が25.5%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が24.0%となっています。



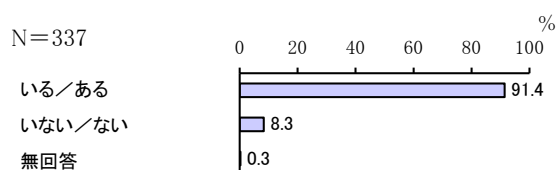
問7-2 問7で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が38.7%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が28.0%、「友人・知人の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である」が24.0%となっています。



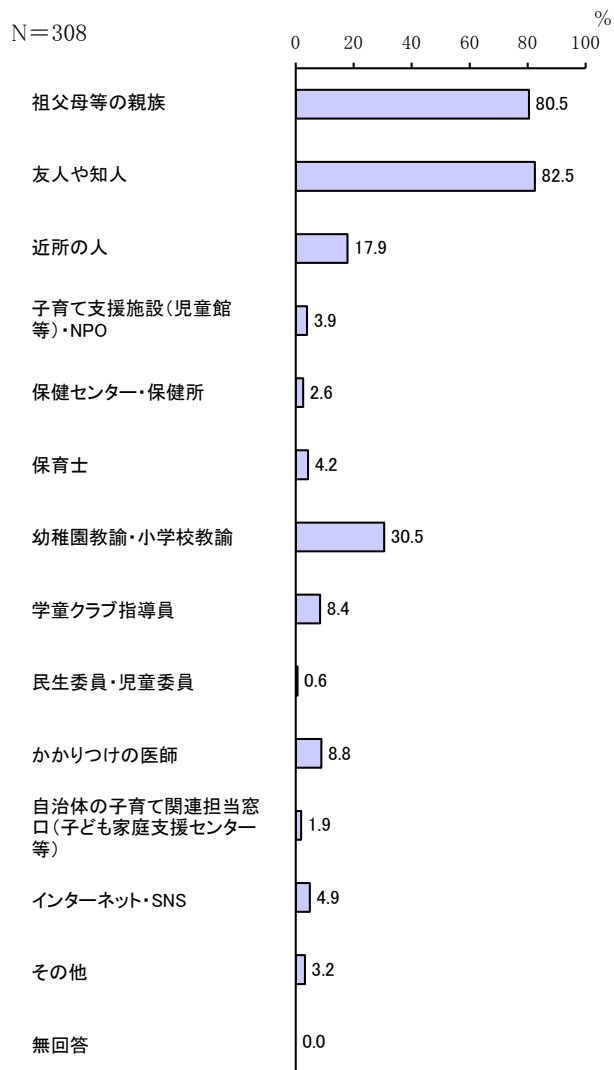
問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」が91.4%、「いない／ない」が8.3%となっています。



問8-1 問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人や知人」が82.5%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」が80.5%、「幼稚園教諭・小学校教諭」が30.5%となっています。

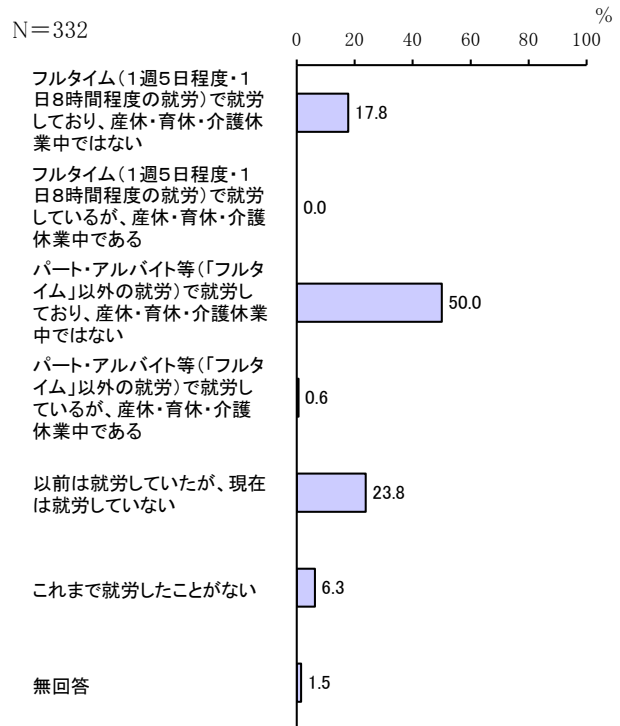


### (3) 保護者の就労状況について

#### 問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

##### (1) 母親

「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が50.0%と最も高く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が23.8%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が17.8%となっています。

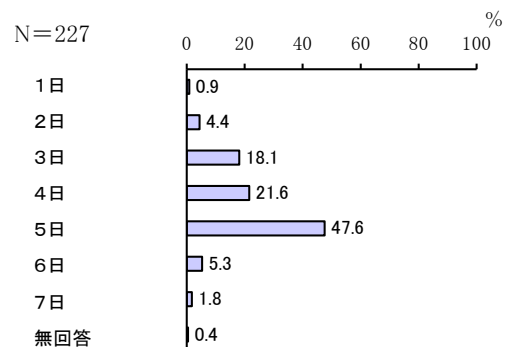


(1) - 1 (1) で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( )内に数字でご記入ください。

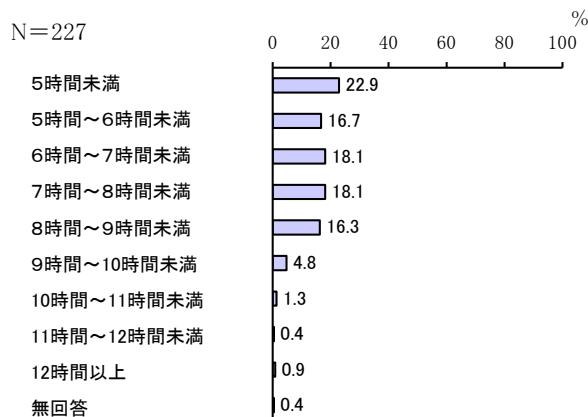
##### 1週当たりの就労日数

「5日」が47.6%と最も高く、次いで「4日」が21.6%、「3日」が18.1%となっています。



## 1日当たりの就労時間

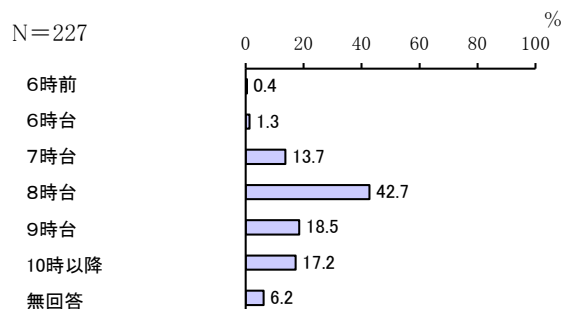
「5時間未満」が22.9%、次いで「6時間～7時間未満」と「7時間～8時間未満」が18.1%となっています。



(1) - 2 (1) で「1～4」(就労している)に○をつけた方にかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。( )内に数字でご記入ください。

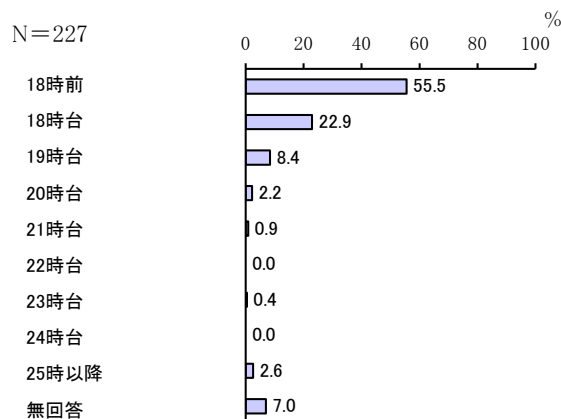
## 家を出る時刻

「8時台」が42.7%と最も高く、次いで「9時台」が18.5%、「10時以降」が17.2%となっています。



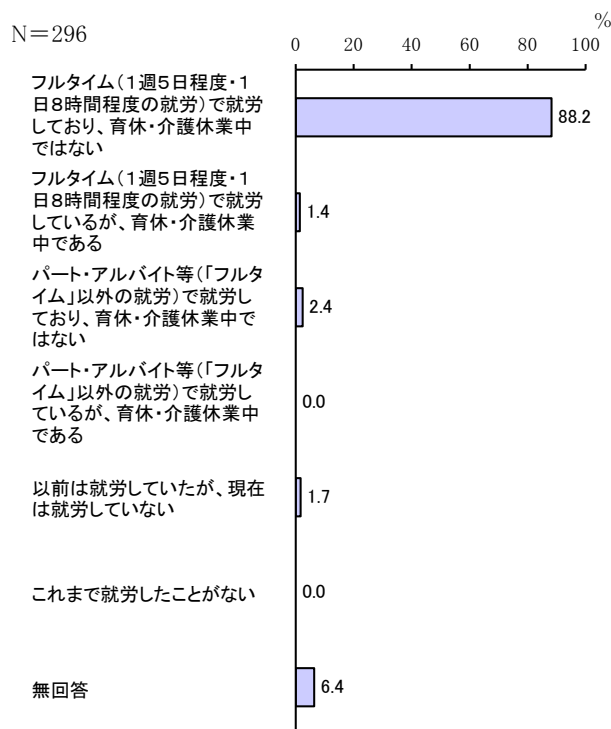
## 帰宅時刻

「18時前」が55.5%と最も高く、次いで「18時台」が22.9%となっています。



## (2) 父親

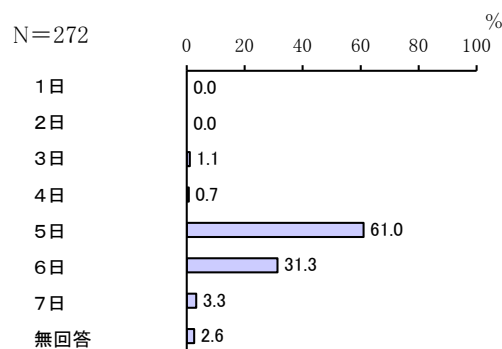
「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が88.2%と最も高くなっています。



(2) - 1 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( )内に数字でご記入ください。

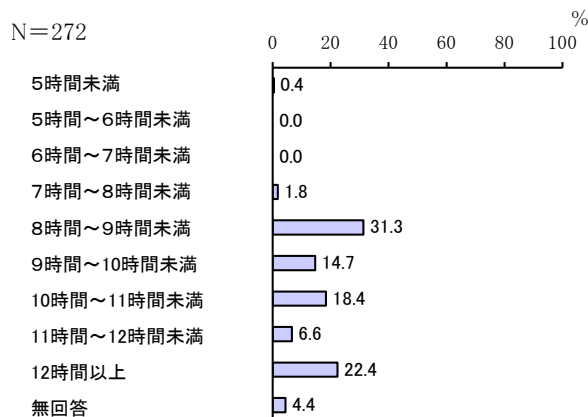
### 1週当たりの就労日数

「5日」が61.0%と最も高く、次いで「6日」が31.3%となっています。



## 1日当たりの就労時間

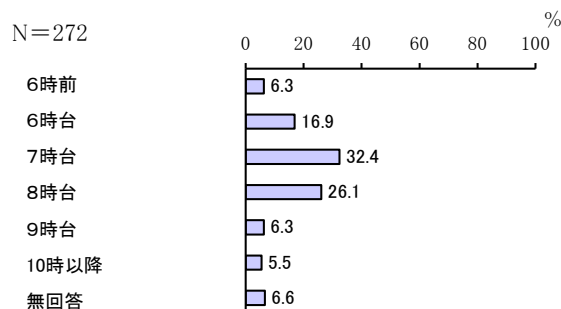
「8時間～9時間未満」が31.3%と最も高く、次いで「12時間以上」が22.4%、「10時間～11時間未満」が18.4%となっています。



(2) - 2 (2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。( )内に数字でご記入ください。

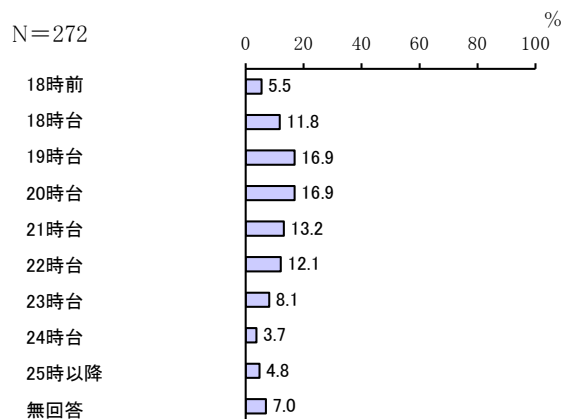
## 家を出る時刻

「7時台」が32.4%と最も高く、次いで「8時台」が26.1%、「6時台」が16.9%となっています。



## 帰宅時刻

「19時台」と「20時台」が16.9%、次いで、「21時台」が13.2%となっています。

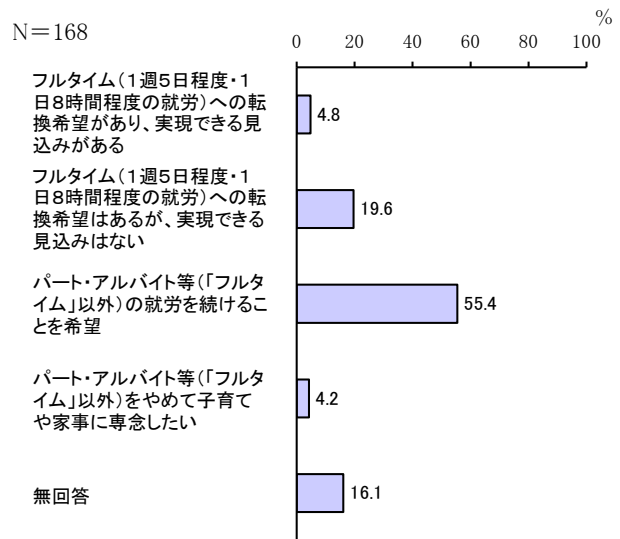




問10 問9の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が55.4%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が19.6%となっています。



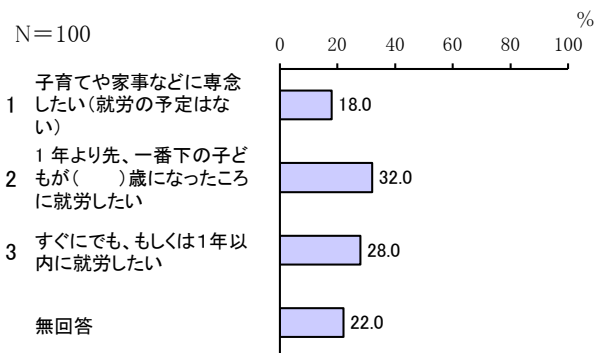
(2) 父親

「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が3件、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が1件となっています。

問11 問9(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する( )内に数字でご記入ください。

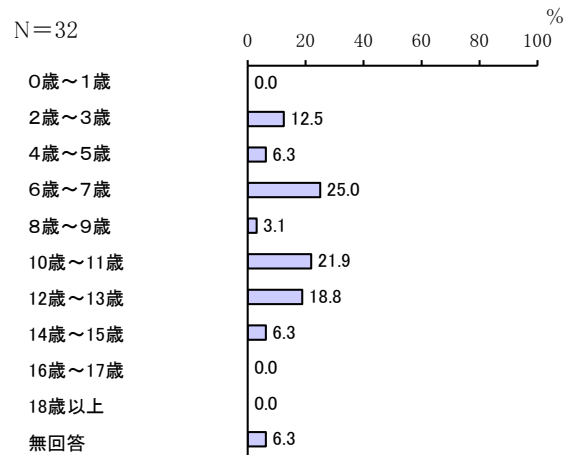
(1) 母親

「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったときに就労したい」が32.0%、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が28.0%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が18.0%となっています。



## 2 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい

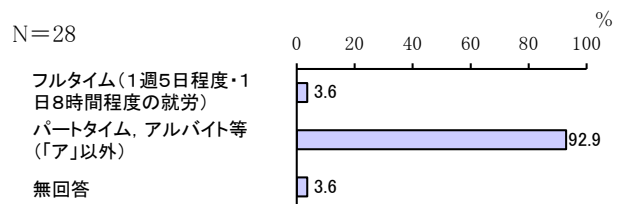
「6歳～7歳」が25.0%と最も高く、次いで「10歳～11歳」が21.9%、「12歳～13歳」が18.8%となっています。



## 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

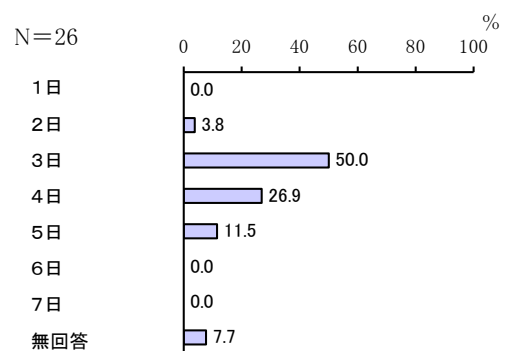
### 希望する就労形態

「パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」が92.9%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が3.6%となっています。



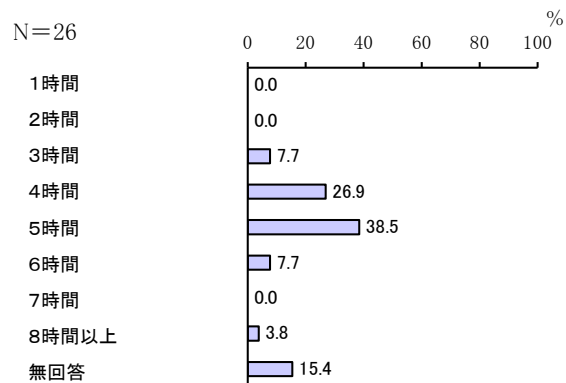
### 1週当たり就労希望日数

「3日」が50.0%と最も高く、次いで「4日」が26.9%、「5日」が11.5%となっています。



### 1日当たり就労希望時間

「5時間」が38.5%と最も高く、次いで「4時間」が26.9%となっています。



### (2) 父親

「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が3件、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が1件となっています。

2 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい  
回答はありません。

### 希望する就労形態

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が3件となっています。

### 1週当たり就労希望日数・1日当たり就労希望時間

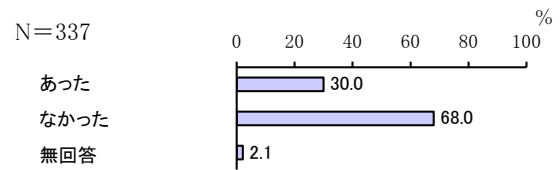
回答はありません。

#### (4) 子どもの病気の際の対応について

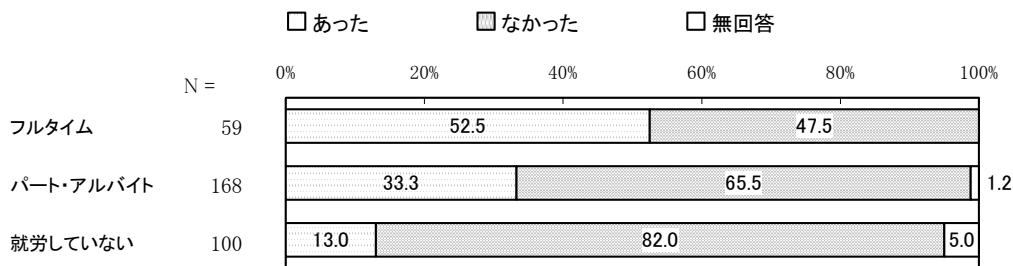
問 12 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「なかった」が 68.0%、「あった」が 30.0%となっています。

【母親の就労状況別】でみると、他に比べ、フルタイムで「あった」が高く、52.5%となっています。

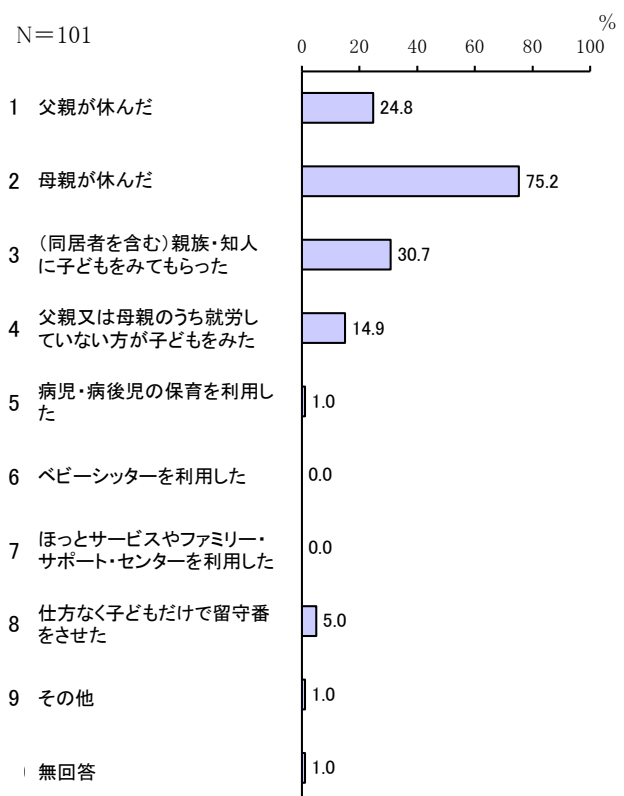


#### 【母親の就労状況別】



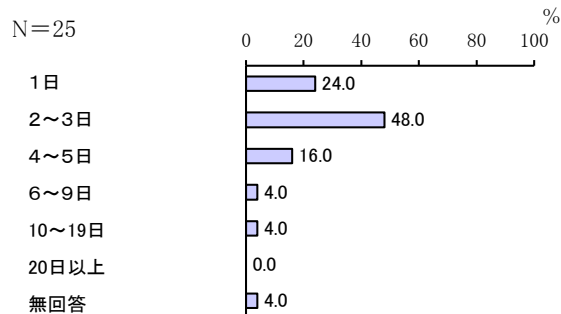
問 12-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数についても( )内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

「母親が休んだ」が 75.2%と最も高く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が 30.7%、「父親が休んだ」が 24.8%となっています。



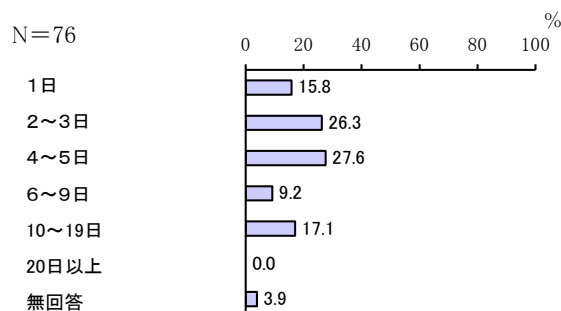
### 1 父親が休んだ日数

「2～3日」が48.0%と最も高く、次いで「1日」が24.0%、「4～5日」が16.0%となっています。



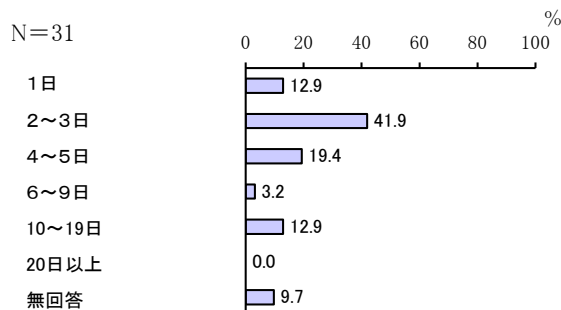
### 2 母親が休んだ日数

「4～5日」が27.6%、次いで「2～3日」が26.3%、「10～19日」が17.1%となっています。



### 3 (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった日数

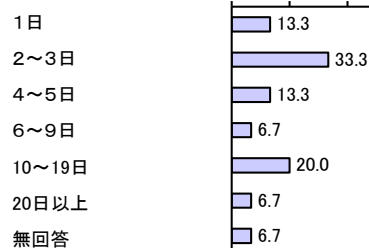
「2～3日」が41.9%と最も高く、次いで「4～5日」が19.4%、「1日」と「10～19日」が12.9%となっています。



#### 4 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数

「2～3日」が33.3%と最も高く、次いで「10～19日」が20.0%、「1日」と「4～5日」が13.3%となっています。

N=15



#### 5 病児・病後児の保育を利用した日数

「2～3日」が1件となっています。

#### 6 ベビーシッターを利用した日数

回答はありません。

#### 7 ほっとサービスやファミリー・サポート・センター（H25.10月事業開始）を利用した日数

回答はありません。

#### 8 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

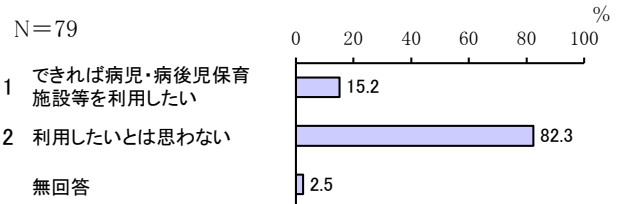
「2～3日」が5件となっています。

#### 9 その他日数

「1日」が1件となっています。

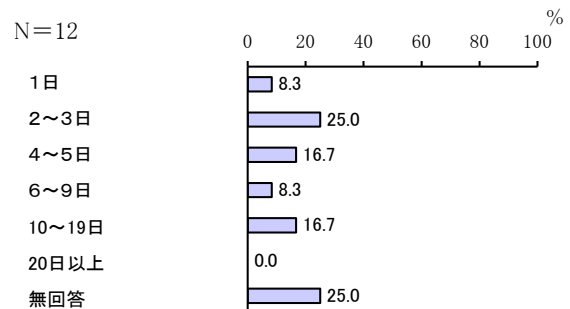
問 12-2 問 12-1 で「1」「2」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「利用したいとは思わない」が 82.3%、  
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 15.2%となっています。



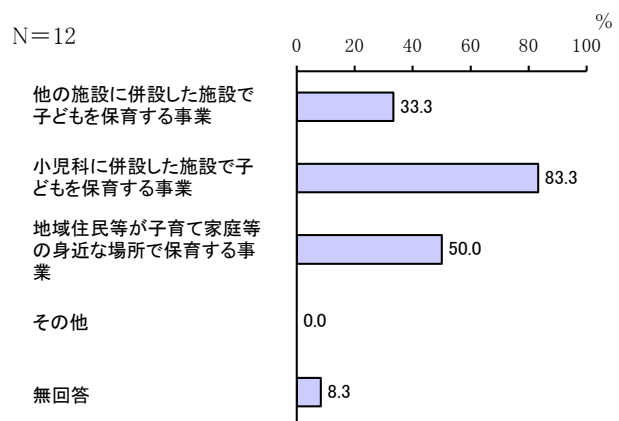
### 1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい 日数

「2～3日」が 25.0%と最も高く、次いで「4～5日」、「10～19日」が 16.7%となっています。



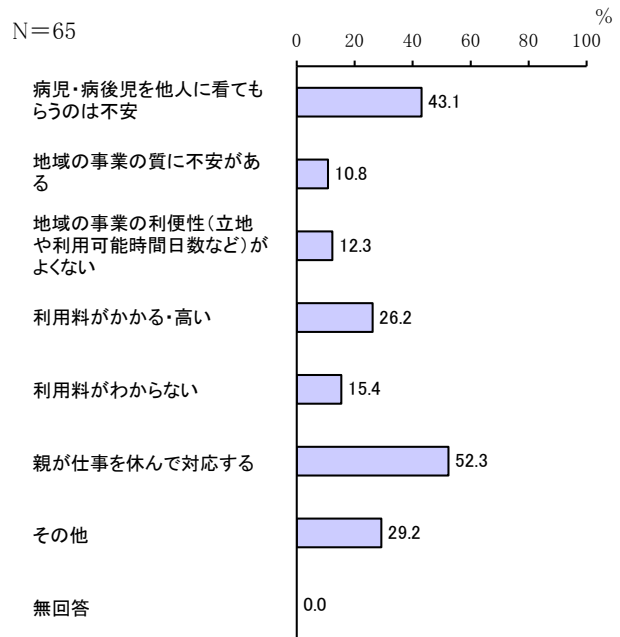
問 12-3 問 12-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 83.3%と最も高く、次いで「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が 50.0%、「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が 33.3%となっています。



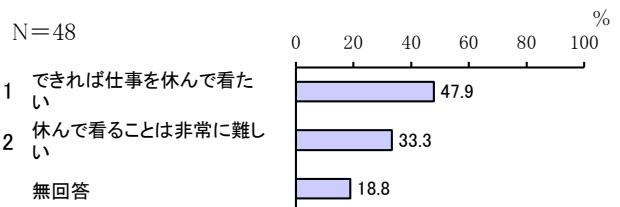
問 12-4 問 12-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「親が仕事を休んで対応する」が 52.3% と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらっては不安」が 43.1%、「利用料がかかる・高い」が 26.2% となっています。



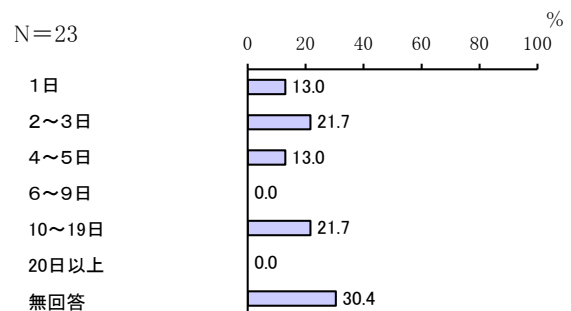
問 12-5 問 12-1 で「3」から「9」のいずれかに回答した方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んで看たい」が 47.9%、「休んで看ることは非常に難しい」が 33.3% となっています。



### 1. できれば仕事を休んで看たい 日数

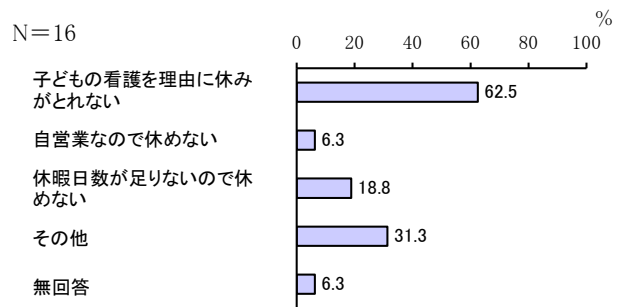
「2~3日」と「10~19日」が 21.7%、次いで、「1日」と「4~5日」が 13.0% となっています。





問 12-6 問 12-5 で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 62.5% と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が 18.8% となっています。

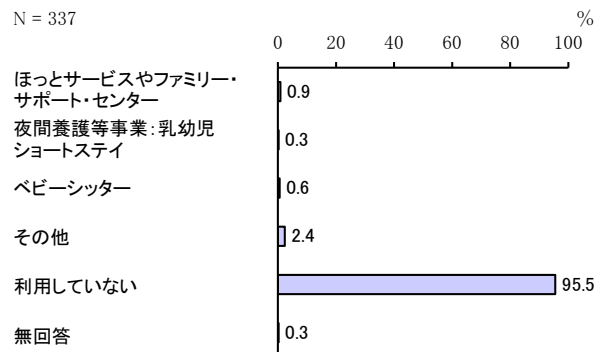


### (5) 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 13 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

#### 利用している事業

「利用していない」が 95.5% と最も高くなっています。



#### 1 ほっとサービスやファミリー・サポート・センター（H25. 10 月事業開始）（地域住民が子どもを預かる事業）

「10～19 日」が 2 件、「2～3 日」が 1 件となっています。

#### 2 夜間養護等事業：乳幼児ショートステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）

「1 日」が 1 件となっています。

#### 3 ベビーシッター

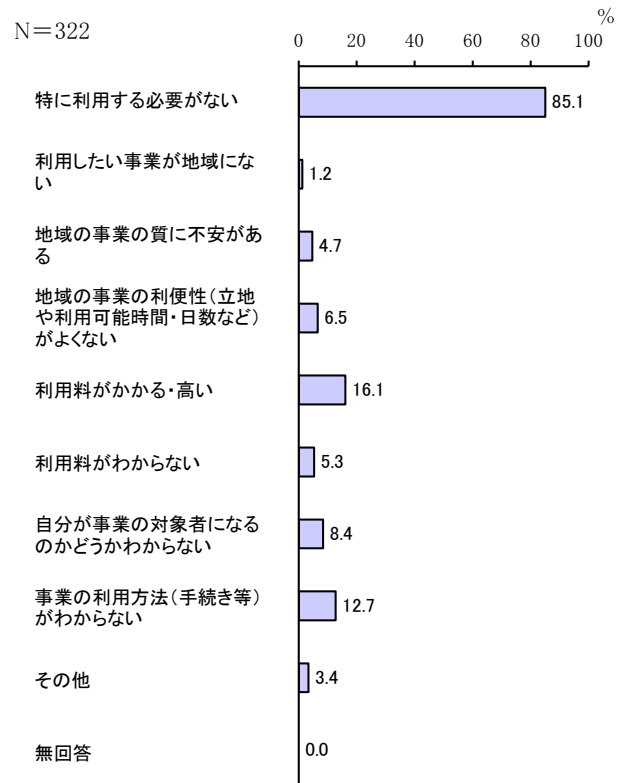
回答はありません。

#### 4 その他

「20 日以上」が 4 件、「10～19 日」が 3 件となっています。

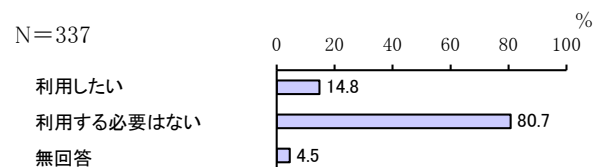
問 13-1 問 13 で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」が 85.1%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 16.1%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 12.7%となっています。



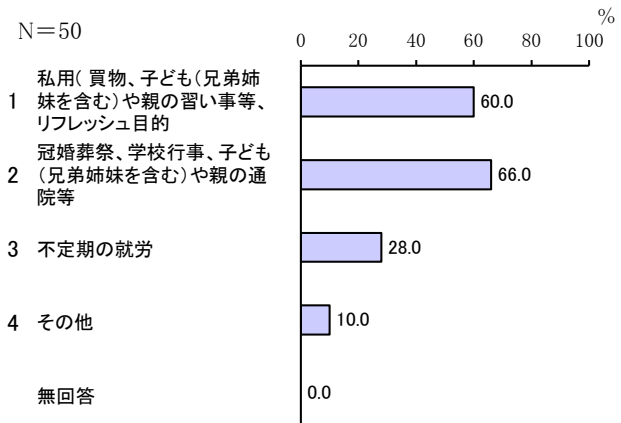
問 14 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を( )内に数字でご記入ください。)なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用する必要はない」が 80.7%、「利用したい」が 14.8%となっています。



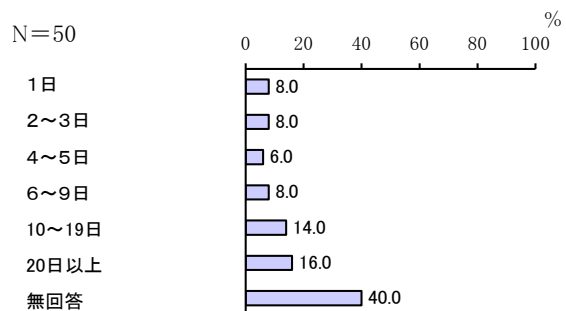
### 利用したい目的

「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が66.0%と最も高く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が60.0%、「不定期の就労」が28.0%となっています。



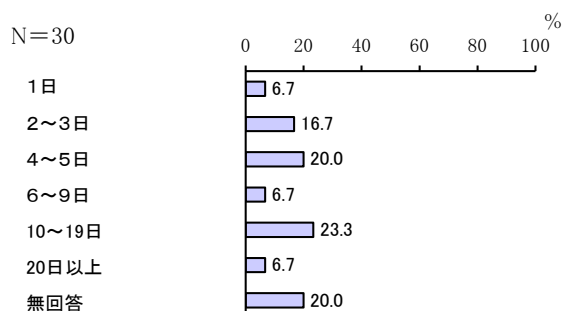
### 利用したい日数 合計

「20日以上」が16.0%、次いで「10~19日」が14.0%となっています。



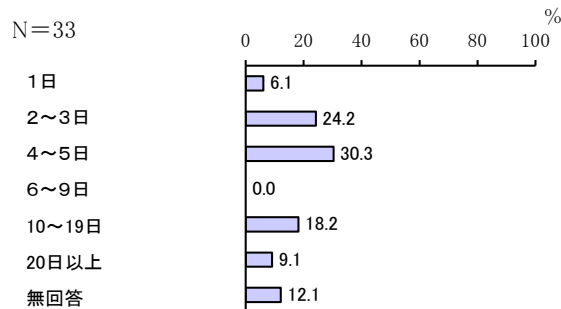
### 1 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的

「10~19日」が23.3%、次いで「4~5日」が20.0%、「2~3日」が16.7%となっています。



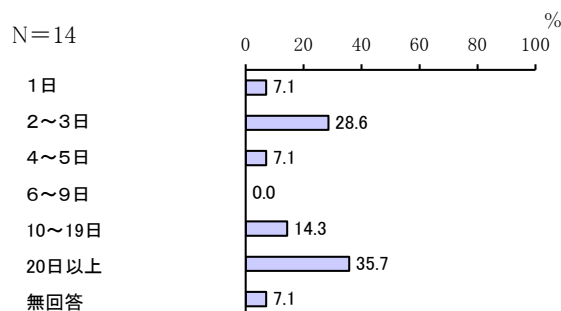
## 2 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

「4～5日」が30.3%と最も高く、次いで「2～3日」が24.2%、「10～19日」が18.2%となっています。



## 3 不定期の就労

「20日以上」が35.7%と最も高く、次いで「2～3日」が28.6%、「10～19日」が14.3%となっています。

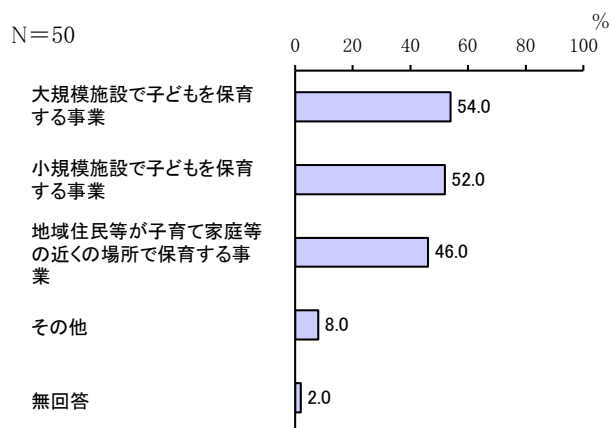


## 4 その他

「4～5日」、「20日以上」が2件、「10～19日」が1件となっています。

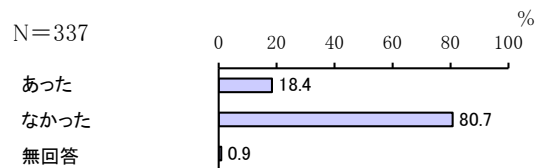
問14-1 問14で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問14の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「大規模施設で子どもを保育する事業」が54.0%、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が52.0%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が46.0%となっています。



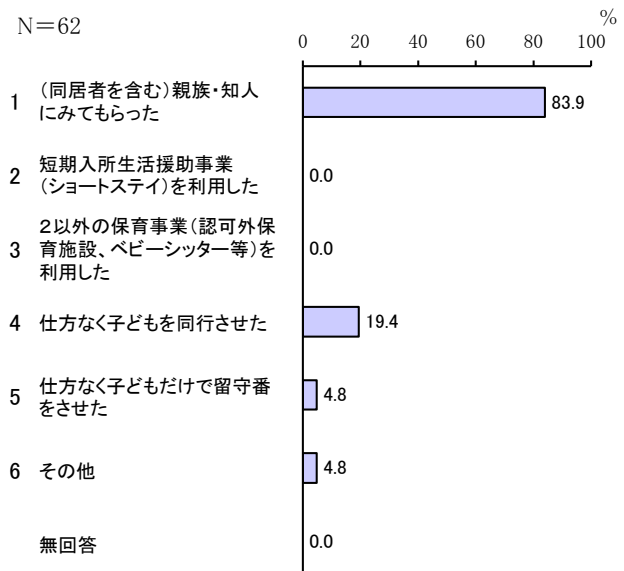
問 15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含まれます。）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内にご記入ください。

「なかった」が80.7%、「あった」が18.4%となっています。



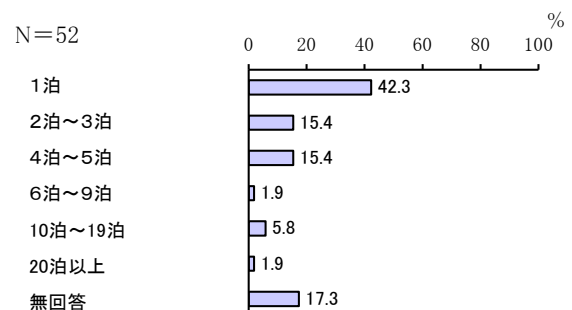
### 1年間の対処方法

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が83.9%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が19.4%となっています。



### 1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった

「1泊」が42.3%と最も高く、次いで「2泊～3泊」と「4泊～5泊」が15.4%となっています。



2 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）

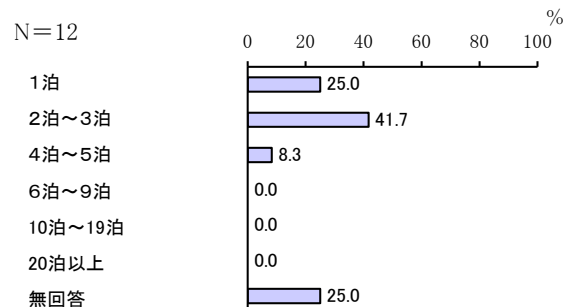
回答はありません。

3 2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した

回答はありません。

4 仕方なく子どもを同行させた

「2泊～3泊」が41.7%と最も高く、次いで「1泊」が25.0%となっています。



5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

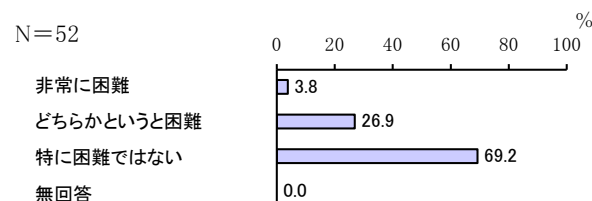
「1泊」が3件となっています。

6 その他

「1泊」が2件、「10泊～19泊」が1件となっています。

問15-1 問15で「1. あった 1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にかかっています。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

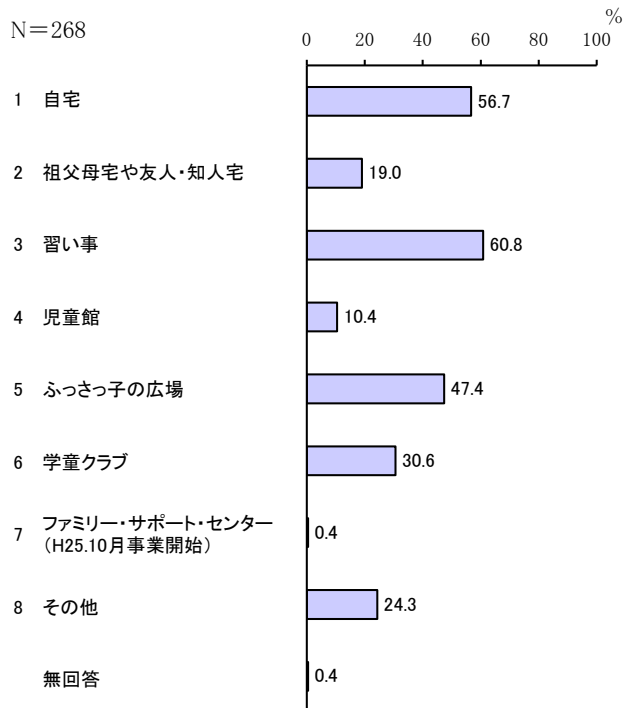
「特に困難ではない」が69.2%、次いで「どちらかという困難」が26.9%となっています。



## (6) 子どもの放課後の過ごし方について

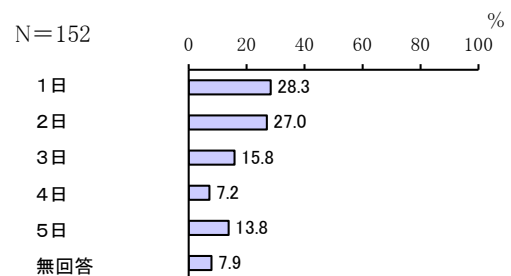
問 16 宛名のお子さんについて、低・中学年（1～4年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「習い事」が60.8%、次いで「自宅」が56.7%、「ふっさっ子の広場」が47.4%となっています。



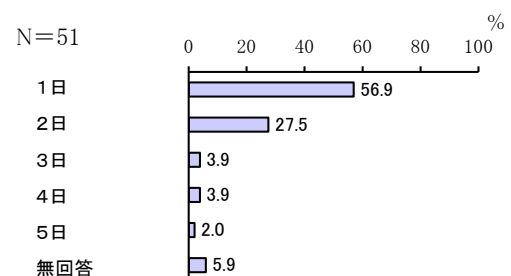
### 1 自宅

「1日」が28.3%、次いで「2日」が27.0%、「3日」が15.8%となっています。



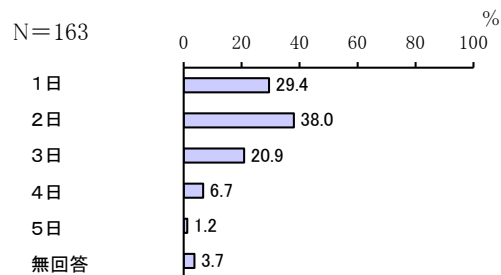
### 2 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」が56.9%と最も高く、次いで「2日」が27.5%となっています。



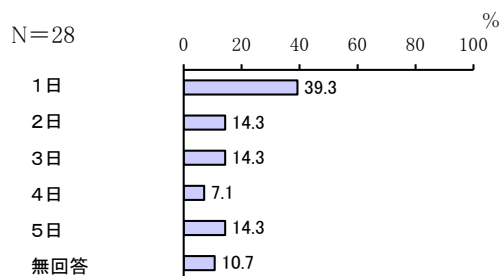
### 3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」が38.0%と最も高く、次いで「1日」が29.4%、「3日」が20.9%となっています。



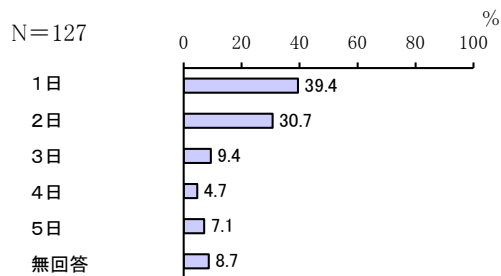
### 4 児童館

「1日」が39.3%と最も高く、次いで「2日」、「3日」、「5日」がそれぞれ14.3%となっています。



### 5 ふっさっ子の広場

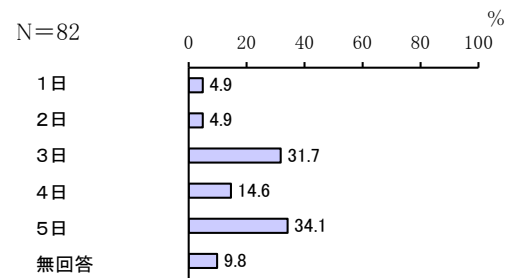
「1日」が39.4%と最も高く、次いで「2日」が30.7%となっています。





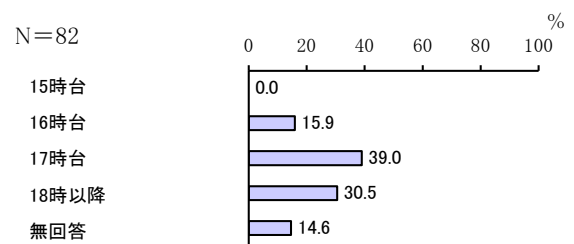
## 6 学童クラブ

「5日」が34.1%、次いで「3日」が31.7%、「4日」が14.6%となっています。



## 6 学童クラブ 終了時刻

「17時台」が39.0%、次いで「18時以降」が30.5%、「16時台」が15.9%となっています。

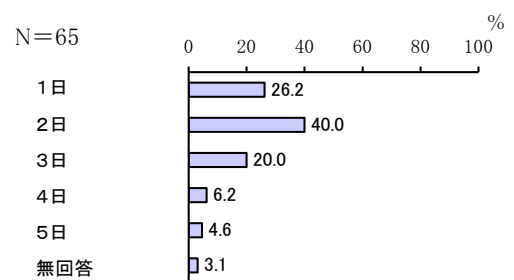


## 7 ファミリー・サポート・センター (H25.10月事業開始)

「2日」が1件となっています。

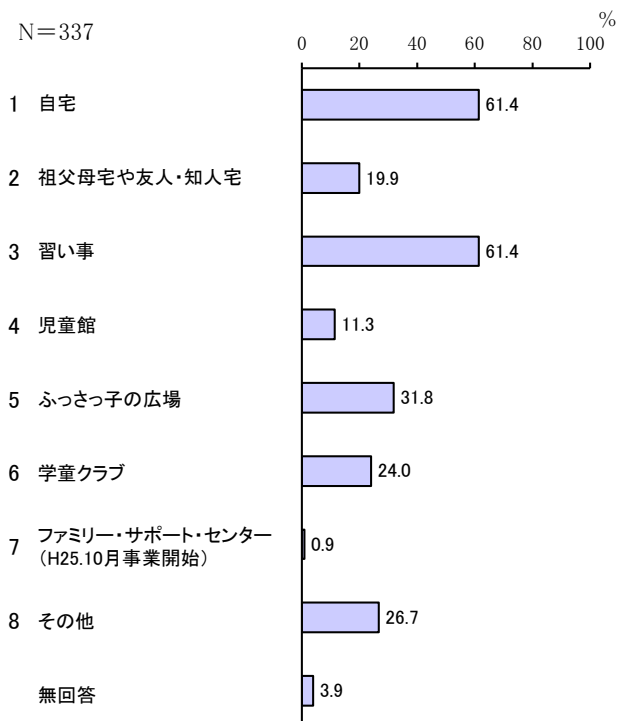
## 8 その他 (公民館、公園など)

「2日」が40.0%と最も高く、次いで「1日」が26.2%、「3日」が20.0%となっています。



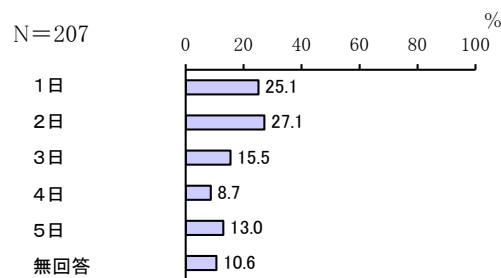
問 17 学童クラブが小学校 6 年生まで利用可能となった場合、宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように 24 時間制でご記入ください。

「自宅」と「習い事」が 61.4%、次いで、「ふっさっ子の広場」が 31.8%となっています。



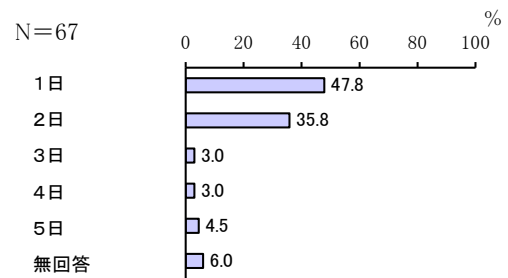
### 1 自宅

「2日」が 27.1%、次いで「1日」が 25.1%、「3日」が 15.5%となっています。



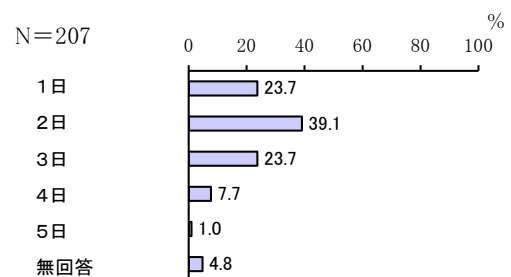
## 2 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」が47.8%と最も高く、次いで「2日」が35.8%となっています。



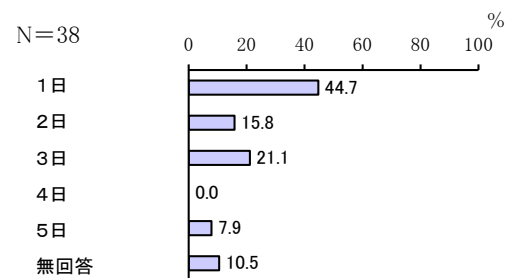
## 3 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「2日」が39.1%と最も高く、次いで「1日」と「3日」が23.7%となっています。



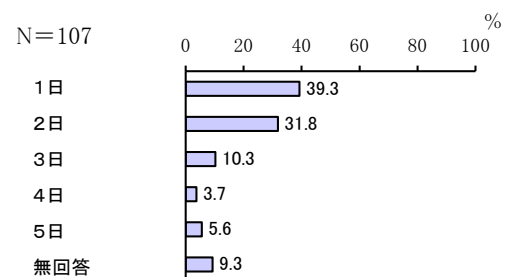
## 4 児童館

「1日」が44.7%と最も高く、次いで「3日」が21.1%、「2日」が15.8%となっています。



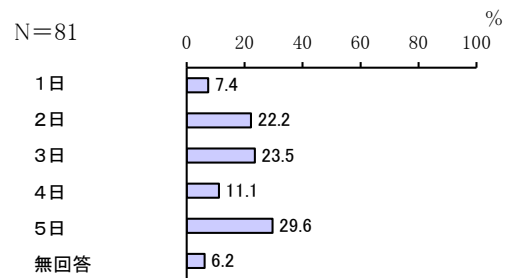
## 5 ふっさっ子の広場

「1日」が39.3%、次いで「2日」が31.8%、「3日」が10.3%となっています。



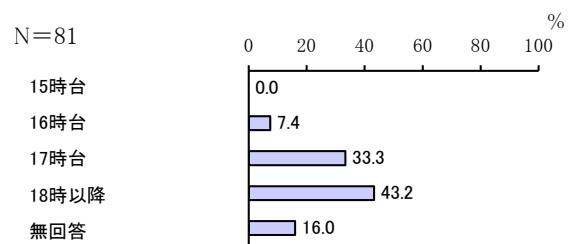
## 6 学童クラブ

「5日」が29.6%、次いで「3日」が23.5%、「2日」が22.2%となっています。



## 6 学童クラブ 終了時刻

「18時以降」が43.2%と最も高く、次いで「17時台」が33.3%となっています。

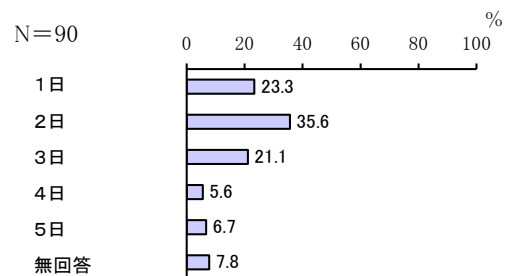


## 7 ファミリー・サポート・センター (H25.10月事業開始)

「1日」が2件、「3日」が1件となっています。

## 8 その他 (公民館、公園など) 週当たりの日数

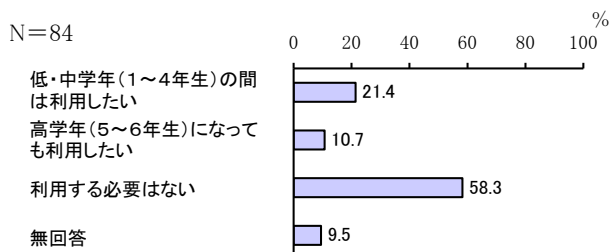
「2日」が35.6%と最も高く、次いで「1日」が23.3%、「3日」が21.1%となっています。



問 18 問 16 または問 17 で「6. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( ) 内に(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

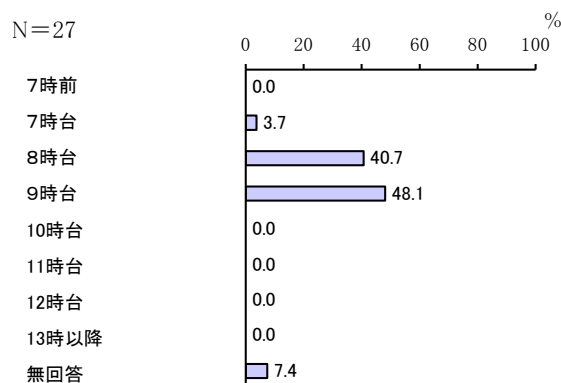
「利用する必要はない」が58.3%と最も高く、次いで「低・中学年(1～4年生)の間は利用したい」が21.4%、「高学年(5～6年生)になっても利用したい」が10.7%となっています。



利用したい時間帯

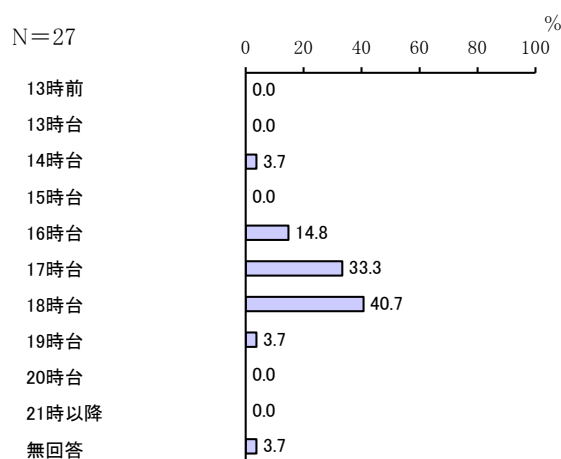
開始時刻

「9時台」が48.1%と最も高く、次いで「8時台」が40.7%となっています。



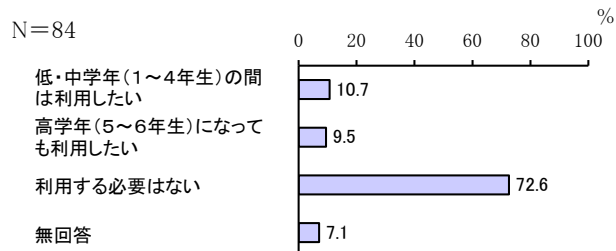
終了時刻

「18時台」が40.7%と最も高く、次いで「17時台」が33.3%、「16時台」が14.8%となっています。



## (2) 日曜・祝日

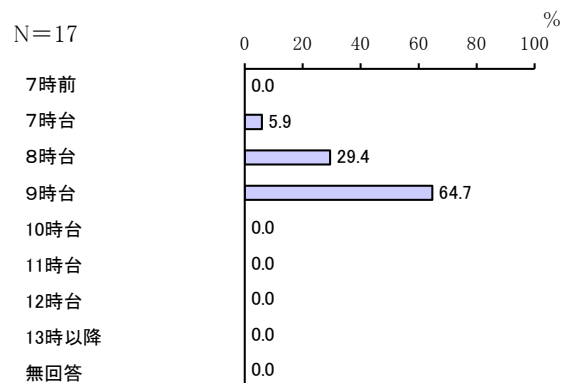
「利用する必要はない」が72.6%と最も高く、次いで「低・中学年（1～4年生）の間は利用したい」が10.7%となっています。



## 利用したい時間帯

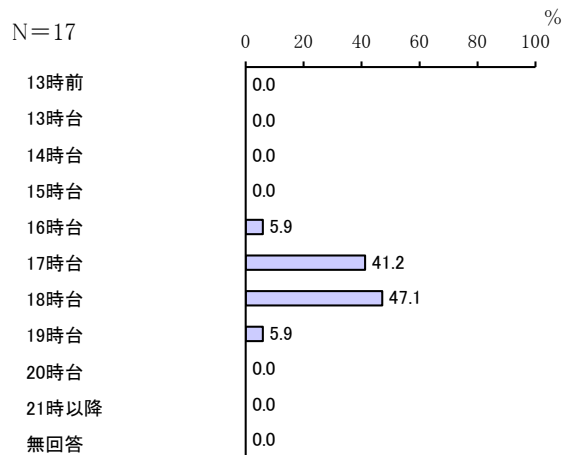
### 開始時刻

「9時台」が64.7%と最も高く、次いで「8時台」が29.4%となっています。



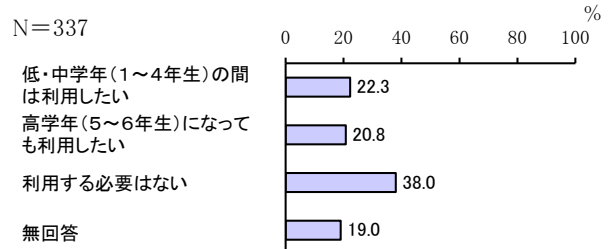
### 終了時刻

「18時台」が47.1%、次いで「17時台」が41.2%となっています。



問 19 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( ) 内に(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

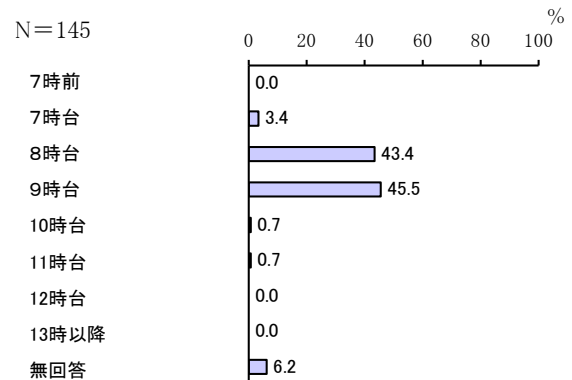
「利用する必要はない」が38.0%と最も高く、次いで「低・中学年(1～4年生)の間は利用したい」が22.3%、「高学年(5～6年生)になっても利用したい」が20.8%となっています。



### 利用したい時間帯

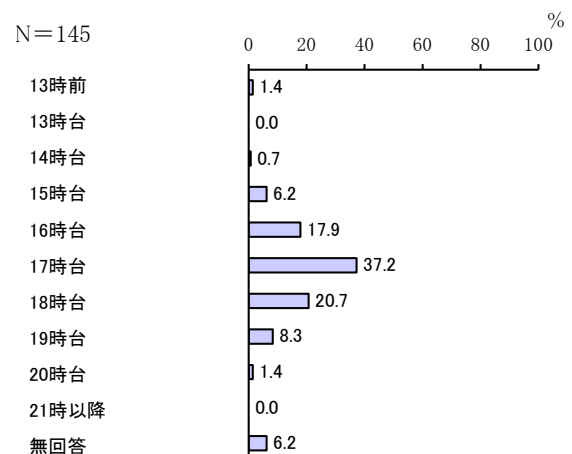
#### 開始時刻

「9時台」が45.5%、次いで「8時台」が43.4%となっています。



#### 終了時刻

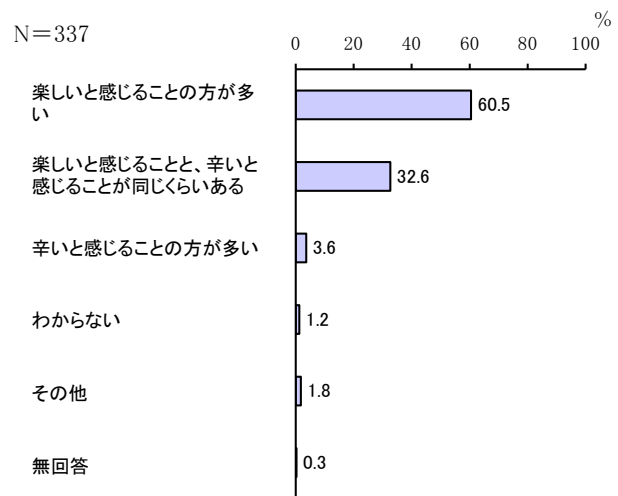
「17時台」が37.2%と最も高く、次いで「18時台」が20.7%、「16時台」が17.9%となっています。



## (7) 子育てについて

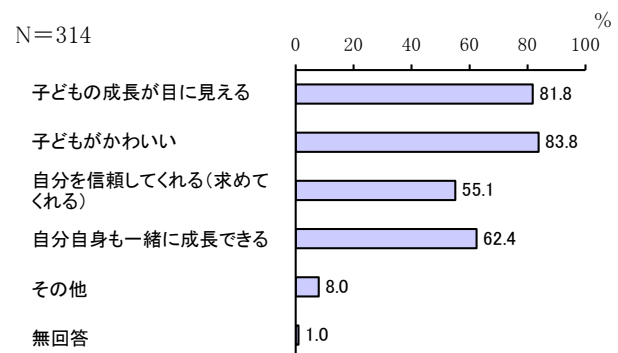
問 20 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか、それとも辛いと  
感じる人が多いと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

「楽しいと感じることの方が多い」が60.5%と最も高く、次いで「楽しいと感じることと、辛いと感じる事が同じくらいある」が32.6%となっています。



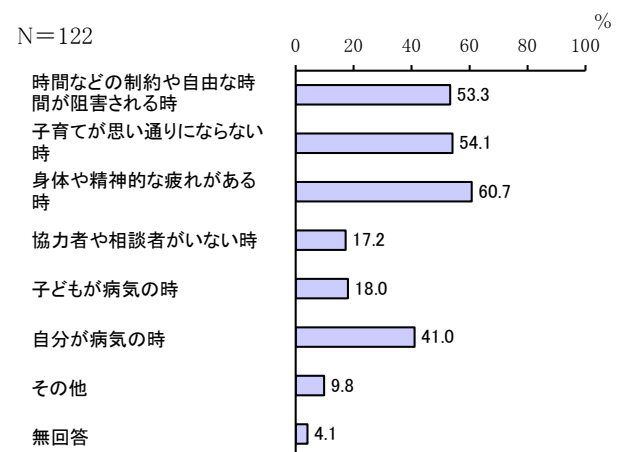
問 20-1 問 20 で「1. 楽しいと感じることの方が多い」「2. 楽しいと感じることと、辛いと  
感じる事が同じくらいある」と回答した方にうかがいます。子育てが楽しいと思う理由は何  
ですか。(あてはまるものすべてに○)

「子どもがかわいい」が83.8%、次いで「子どもの成長が目に見える」が81.8%、「自分自身も一緒に成長できる」が62.4%となっています。



問 20-2 問 20 で「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じる事が同じくらいある」「3. 辛  
いと感じる事の方が多い」と回答した方にうかがいます。子育てが辛いと思う時は何です  
か。(あてはまるものすべてに○)

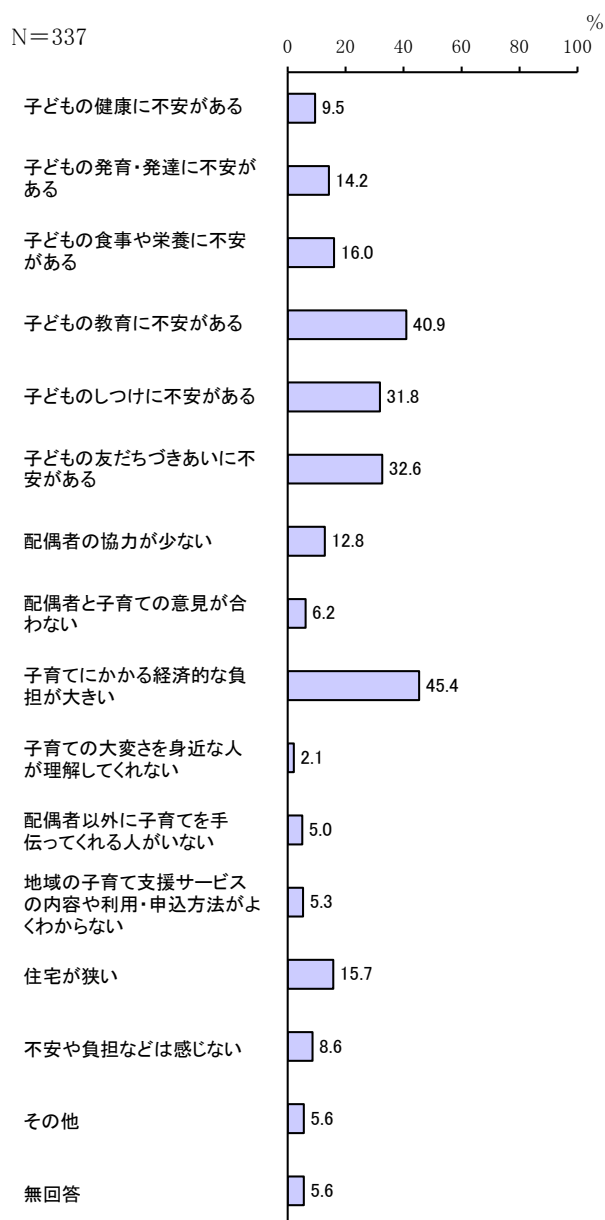
「身体や精神的な疲れがある時」が60.7%、次いで「子育てが思い通りにならない時」が54.1%、「時間などの制約や自由な時間が阻害される時」が53.3%となっています。





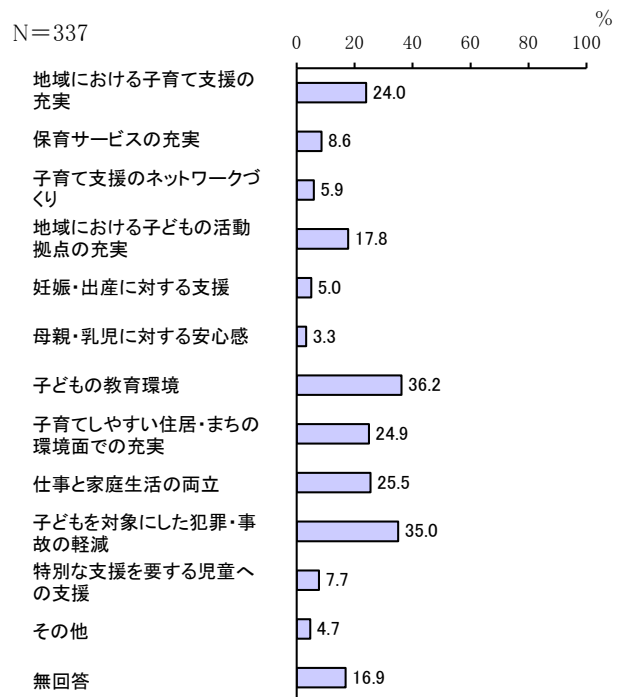
問21 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

「子育てにかかる経済的な負担が大きい」が45.4%、次いで「子どもの教育に不安がある」が40.9%、「子どもの友だちづきあいに不安がある」が32.6%となっています。



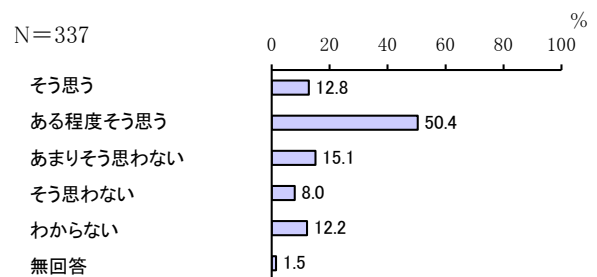
問 22 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。(あてはまるもの3つ以内に○)

「子どもの教育環境」が36.2%、次いで「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が35.0%、「仕事と家庭生活の両立」が25.5%となっています。



問 23 福生市は子育てしやすいまちだと思いますか。(あてはまるもの1つに○) その理由もご記入ください。

「そう思う」と「ある程度そう思う」をあわせた“子育てしやすいまちだと思う”が63.2%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“子育てしやすいまちだと思わない”が23.1%となっています。



# 福生市子ども・子育て支援に関するアンケート調査自由意見

## 【就学前児の保護者からの主なご意見】

### 1. 保育所について

- ・病後児保育を充実してほしい (6件)
- ・保育士の数が園児に対して少ない、質を上げてほしい (4件)
- ・預ける時間がもう少し柔軟になると良い (3件)
- ・保育所を増やしてほしい (3件)
- ・保育料が高い (2件)
- ・保育園に入りやすくしてほしい (2件)
- ・障害のある子が入ることができる保育所を充実してほしい (2件)
- ・出産前後の子どもを預けられるようにしてほしい (2件)
- ・保育所の空きがない、待機児をなくしてほしい (2件)
- ・保育園でも幼稚園のような学習をしてほしい
- ・途中入園の枠をもっと増やしてほしい
- ・書類の手続きをわかりやすくしてほしい など

### 2. 幼稚園について

- ・幼稚園も保育園並みの料金にしてほしい (4件)
- ・公立の幼稚園がほしい (2件) など

### 3. 教育について

- ・英語教育について充実してほしい (3件)
- ・学力低下が気になるため、教育レベルを向上してほしい (2件)
- ・学校によって教育内容に違いがある (2件)
- ・特別支援について対応を充実してほしい など

### 4. 学童クラブについて

- ・日曜日、祝日も預かってもらえるようにしてほしい
- ・長期休暇中の朝の始まりが8時からだと仕事に間に合わないので検討してほしい
- ・学童クラブが遠いことが気になる。学校の中につくってほしい
- ・活動内容を充実してほしい
- ・5～6年生も利用できるようにしてほしい など

### 5. 医療・保健について

- ・予防接種の助成をもっと増やしてほしい (6件)
- ・小児科の病院が少ない (4件)
- ・子どもの医療費の経済的支援の充実をしてほしい (2件)
- ・発達の気になる子どもへの支援が少ない など

## 6. 学校給食について

- ・中学校給食の実現をしてほしい (23 件)

### 【小学生の保護者からの主なご意見】

#### 1. 保育所について

- ・病児保育を備えてほしい
- ・保育園の一時預かりを充実してほしい など

#### 2. 教育について

- ・もう少し指導力を発揮してほしい、質の向上をしてほしい、教育に対し不安がある (16 件)
- ・英語教育に力をいれてほしい (4 件)
- ・発達障害に対する支援を充実してほしい (3 件)
- ・カリキュラムの見直しを検討してほしい
- ・学ぶ子どもたちの意識が低下している など

#### 3. 学童クラブについて

- ・小学校4年以降では子どもが学童に行きたがらなくなるのではないかと (2 件)
- ・5・6年生になっても預かりをしてほしい (2 件)
- ・預かってほしい人がまだまだたくさんいるので、より利用しやすくしてほしい
- ・長期休暇中はお弁当を注文できるサービスをしてほしい
- ・働いていない家でも入れるようにしてほしい
- ・就職活動中でも利用を許可してほしい など

#### 4. 医療・保健について

- ・インフルエンザで長期休まなければいけないのは困る (2 件)
- ・予防接種の公費接種か補助金が出るようにしてほしい など

#### 5. 学校給食について

- ・中学校給食の実現をしてほしい (19 件) など



# 子ども・子育て支援に関するアンケート調査 ～ご記入にあたって～

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

福生市では、子育ての喜びが実感できるまちを目指して、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めております。

この度、子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下※「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間の一期とする子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成27～31年度）を策定することとなりました。

この計画を策定するにあたり、子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、アンケート調査を実施させていただきます。

お答えは、すべて無記名で、個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成25年10月

福生市長 加藤 育男

## 1 調査の対象者

未就学児童（0歳～5歳 1,200人無作為抽出）

※平成25年10月15日現在の住民基本台帳から抽出しています。

## 2 ご記入にあたってのお願い

- ご回答は、宛名のお子さんの保護者が、ご記入ください。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 時刻を記入するところでは、当てはまる時間を、24時間表記で記載してください。  
（例）9時～18時、17時まで
- ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、  
11月11日（月）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ】福生市子ども家庭部 子ども育成課 電話：042-551-1511

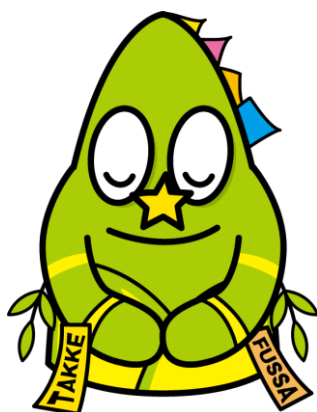
FAX：042-551-2133

## ※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。  
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

## アンケート調査票に使われている用語の定義

- 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- 保育所（園）：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- 認定こども園：幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
- 子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教 育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼稚園、認定こども園での教育の意味で用いています
- 保 育：幼児の心身の健やかな発育を目的として、保育所などで行われる養育の意味で用いています



より良い計画づくりのために、  
アンケート調査への回答にご協  
力をお願いします。

福生市公式キャラクター「たっけー☆☆」

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。

福生市 ( )

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( ) 内に数字でご記入ください。

平成( )年( )月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を( )内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数( )人 末子の生年月月 平成( )年( )月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他( )

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他( )

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母  
5. 幼稚園 6. 保育所 7. 認定こども園 8. その他( )

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園  
4. 保育所 5. 認定こども園 6. その他( )



問 9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |   |           |
|------------------------------------|---|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } | 【問 9-1 へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |   |           |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } | 【問 9-2 へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |   |           |
| 5. いずれもない ---▶ 【問 10 へ】            |   |           |

問 9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |   |          |
|---|---|----------|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | } | 【問 10 へ】 |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である                           |   |          |
| 3. 祖父母等の親族の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である                    |   |          |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                      |   |          |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある                 |   |          |
| 6. その他 ( )  |   |          |

問 9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である                           |
| 3. 友人・知人の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である                    |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい                    |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある               |
| 6. その他 ( )  |

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |                         |                        |
|-------------------------|------------------------|
| 1. いる／ある ---▶【問 10-1 へ】 | 2. いない／ない ---▶【問 11 へ】 |
|-------------------------|------------------------|

問 10-1 問 10 で「1 いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                 |                                 |
|-----------------|---------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族      | 2. 友人や知人                        |
| 3. 近所の人         | 4. 子育て支援施設（児童館等）・NPO            |
| 5. 保健センター・保健所   | 6. 保育士                          |
| 7. 幼稚園教諭        | 8. 民生委員・児童委員                    |
| 9. かかりつけの医師     | 10. 自治体の子育て関連担当窓口（子ども家庭支援センター等） |
| 11. インターネット・SNS | 12. その他 ( )                     |

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |              |
|--|--------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、<br>産休・育休・介護休業中ではない<br>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、<br>産休・育休・介護休業中である<br>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、<br>産休・育休・介護休業中ではない<br>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、<br>産休・育休・介護休業中である | } 【(1) - 1〜】 |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない<br>6. これまで就労したことがない   | } 【(2) 〜】    |

(1) - 1 (1)で「1〜4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。  
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

1週当たり（ ）日      1日当たり（ ）時間

(1) - 2 (1)で「1〜4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。  
時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8時〜18時のように、24時間制でお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

家を出る時刻（ ）時ごろ      帰宅時刻（ ）時ごろ

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |              |
|--|--------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、<br>育休・介護休業中ではない<br>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、<br>育休・介護休業中である<br>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、<br>育休・介護休業中ではない<br>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、<br>育休・介護休業中である | } 【(2) - 1〜】 |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない<br>6. これまで就労したことがない   | } 【問 14 〜】   |

(2) - 1 (2)で「1〜4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。  
就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

1週当たり（ ）日      1日当たり（ ）時間

(2) - 2 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。( )内に数字でご記入ください。

家を出る時刻( )時ごろ 帰宅時刻( )時ごろ

問 13 問 12 の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 14 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 問 12 の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する( )内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム, アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり( )日 1日当たり( )時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム, アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり( )日 1日当たり( )時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している

---▶ 【問 15-1へ】

2. 利用していない

---▶ 【問 15-5へ】

問 15-1 **問 15-1～問 15-4は、問 15で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。**  
 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」  
 利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
6. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
7. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育する事業）
10. ほっとサービスやファミリー・サポート・センター（H25.10 事業開始）（地域住民が子どもを預かる事業）
11. その他（ ）

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望  
 としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）か  
 を、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間制  
 でご記入ください。

（1）現在

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間	（ ）時～（ ）時
-----------	------------	-----------

（2）希望

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間	（ ）時～（ ）時
-----------	------------	-----------

問 15-3 **現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。**  
 「1」「2」のいずれかに○をつけてください。「2」に○をつけた方は利用している区市町村名をご  
 記入ください。

1. 福生市内	2. 他の区市町村（ ）区・市・町・村
---------	---------------------

問 15-4 **平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。**  
 主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

問 15-5 **問 15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。**  
 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親族の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他（ ）

問 16 **すべての方にかがいます。**

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。※アンケート別紙をご参照ください。

- 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
- 2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
- 3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
- 4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
- 5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
- 6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
- 7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
- 8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
- 9. その他の認可外の保育施設
- 10. 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育する事業）
- 11. ファミリー・サポート・センター（H25.10 事業開始）（地域住民が子どもを預かる事業）
- 12. その他（）

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。「2」に○をつけた方は、利用したい区市町村名をご記入ください。

- 1. 福生市内
- 2. 他の区市町村（ 区・市・町・村）

**宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてかがいます。**

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です。）を利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（）内に数字でご記入ください。※子ども家庭支援センター・保健センター・公民館などは、「2」に当てはまります。

- 1. 地域子育て支援拠点事業（児童館の乳幼児対象事業や保育園で実施しているひろば事業、子育て相談事業）  
1週当たり（）回      もしくは      1ヶ月当たり（）回程度
- 2. その他福生市で実施している類似の事業（具体名：）  
1週当たり（）回      もしくは      1ヶ月当たり（）回程度
- 3. 利用していない

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（）内に数字でご記入ください。

- 1. 利用していないが、今後利用したい  
1週当たり（）回      もしくは      1ヶ月当たり（）回程度
- 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
1週当たり 更に（）回      もしくは      1ヶ月当たり 更に（）回程度
- 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
①母親（父親）学級，両親学級，育児学級	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②保健センターの情報・相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③家庭教育に関する学級・講座（児童館・公民館など）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④教育センター・教育相談室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥子ども家庭支援センター（子どもと家庭の相談窓口）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦自治体発行の子育て支援情報誌（子育てハンドブックなど）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑧はとぼっぼやほっとひろばなどの子育てサロン	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑨保育協議会（なかよしクラブ）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます。）希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。  
※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日 (注) 現在利用している方は除きます。

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯	（ ）時から （ ）時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	} 利用したい時間帯	（ ）時から （ ）時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

問 20-1 問 20 の(1)もしくは(2)で、「3月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、月に1～2回は利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他（	）

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9時～18時のように 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- |                     |                               |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. 利用する必要はない        | } 利用したい時間帯<br>( ) 時から ( ) 時まで |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい |                               |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい |                               |

問 21-1 問 21 で、「3週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため       | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため             |
| 5. その他 ( )           |                       |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していらない方は、問 23 にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

- |                       |                      |
|-----------------------|----------------------|
| 1. あった ---▶【問 22-1 へ】 | 2. なかった ---▶【問 23 へ】 |
|-----------------------|----------------------|

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数についても( ) 内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	( ) 日
2. 母親が休んだ	( ) 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	( ) 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	( ) 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	( ) 日
6. ベビーシッターを利用した	( ) 日
7. ほっとサービスやファミリー・サポート・センター (H25. 10 月事業開始) を利用した	( ) 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( ) 日
9. その他 ( )	( ) 日

【問 22-5 へ】

問 22-2 問 22-1 で「1」「2」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても( ) 内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- |   |
|---|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ( ) 日 ---▶【問 22-3 へ】 |
| 2. 利用したいとは思わない -----▶【問 22-4 へ】                 |

問 22-3 **問 22-2で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にかがいます。**  
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |            |
|--|------------|
| 1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業                | } 【問 23 へ】 |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業                             |            |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業<br>（例：ファミリー・サポート・センター等） |            |
| 4. その他（ )  |            |

問 22-4 **問 22-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にかがいます。**  
そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                  |            |
|----------------------------------|------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安           | } 【問 23 へ】 |
| 2. 地域の事業の質に不安がある                 |            |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない |            |
| 4. 利用料がかかる・高い                    |            |
| 5. 利用料がわからない                     |            |
| 6. 親が仕事を休んで対応する                  |            |
| 7. その他（ )                        |            |

問 22-5 **問 22-1で「3」から「9」のいずれかに回答した方にかがいます。**  
その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

- |  |
|--|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ ( ) 日 ---▶ 【問 23 へ】 |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい ---▶ 【問 22-6 へ】      |

問 22-6 **問 22-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にかがいます。**  
そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない   | 4. その他（ )     |



福生市公式キャラクター「たっけー☆☆」



宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について  
うかがいます。

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業・	日数（年間）
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	（ ）日
3. ほっとサービスやファミリー・サポート・センター（H25.10月事業開始） （地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
4. 夜間養護等事業：乳幼児ショートステイやトワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	（ ）日
5. ベビーシッター	（ ）日
6. その他（ ）	（ ）日
7. 利用していない	

【問 24 へ】

問 23-1 問 23 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                   |                  |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 特に利用する必要がない                    | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある                  |                  |
| 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |                  |
| 5. 利用料がかかる・高い                     | 6. 利用料がわからない     |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない            |                  |
| 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない            | 9. その他（ ）        |

問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計（ ）日	
【問 24-1 へ】	1 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的	（ ）日
	2 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	（ ）日
	3 不定期の就労	（ ）日
	4 その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない	----▶ 【問 25 へ】	

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）                  |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）                |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ ）  |

問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった -----▶【問 25-1へ】	( )泊
	2 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	( )泊
	3 2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	( )泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	( )泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )泊
	6 その他( )	( )泊
2. なかった		

問 25-1 問 25 で「1. あった 1(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 26 宛名のお子さんについて、低・中学年（1～4年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「学童保育」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。※福生市では「学童クラブ」と呼ばれています。

1. 自宅	週 ( ) 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 ( ) 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 ( ) 日くらい
4. 児童館 ※1	週 ( ) 日くらい
5. ふっさっ子の広場※2	週 ( ) 日くらい
6. 学童クラブ※3	週 ( ) 日くらい → 下校時から ( ) 時まで
7. ファミリー・サポート・センター（H25.10月事業開始）	週 ( ) 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 ( ) 日くらい

※1 児童館で行う学童保育を利用している場合は「6」に回答

※2 「ふっさっ子の広場」…ふっさっ子の広場は、放課後に小学校内の施設や校庭を利用し、安全な見守りの中で、子どもが安心して楽しくすごせる「学び・体験・交流」の場です。（利用には登録が必要です）

※3 福生市では、学童クラブの入所対象を小学校1～4年生としています。

問 27 宛名のお子さんについて、高学年（5～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館 ※1	週（ ）日くらい
5. ふっさっ子の広場※2	週（ ）日くらい
6. 学童クラブ※3	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター（H25.10月事業開始）	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※ 児童館で行う学童クラブの利用を希望する場合は「6」に回答

問 28 問 26 または問 27 で「6. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

1. 低・中学年（1～4年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年（5～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

（2）日曜・祝日

1. 低・中学年（1～4年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年（5～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低・中学年（1～4年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年（5～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する( )内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である) ⇒取得期間( )日	2. 取得した(取得中である) ⇒取得期間( )日
3. 取得していない ⇒ 取得していない理由(下から番号を選んで ご記入ください)(いくつでも)	3. 取得していない ⇒ 取得していない理由(下から番号を選んで ご記入ください)(いくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他( )

問 30-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                           |                            |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた | 2. 育児休業給付のみ知っていた           |
| 3. 保険料免除のみ知っていた           | 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

問 30-2 問 30 で「2.取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- |                    |                |               |
|--------------------|----------------|---------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である | 3. 育児休業中に離職した |
|--------------------|----------------|---------------|

(2) 父親

- |                    |                |               |
|--------------------|----------------|---------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である | 3. 育児休業中に離職した |
|--------------------|----------------|---------------|

問 30-3 **問 30-2で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。**

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。 ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して、一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( )内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 ( )歳 ( )ヶ月	希望 ( )歳 ( )ヶ月
--------------------	---------------

(2) 父親

実際の取得期間 ( )歳 ( )ヶ月	希望 ( )歳 ( )ヶ月
--------------------	---------------

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( )内に数字でご記入ください。

(1) 母親

( )歳 ( )ヶ月
------------

(2) 父親

( )歳 ( )ヶ月
------------

問 30-6 **問 30-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。**

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ( )	

②父親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ( )	

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため   | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため    | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため   |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |                           |
| 6. その他 ( )            |                           |

①父親

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため   | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため    | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため   |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため |                           |
| 6. その他 ( )            |                           |

問 30-7 問 30-2で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. 短時間勤務制度を利用した | 2. 短時間勤務制度を利用しなかった |
|-----------------|--------------------|

(2) 父親

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. 短時間勤務制度を利用した | 2. 短時間勤務制度を利用しなかった |
|-----------------|--------------------|

問 30-8 問 30-7で「2.短時間勤務制度を利用しなかった」と回答した方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

(1) 母親

- |   |
|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった                  |
| 2. 仕事が忙しかった                                 |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる               |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる               |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した                  |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した                        |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)            |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった                   |
| 10. その他 ( )                                 |

(2) 父親

- |   |
|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった                  |
| 2. 仕事が忙しかった                                 |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる               |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる               |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した                  |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなどなど、制度を利用する必要がなかった |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した                        |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)            |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった                   |
| 10. その他 ( )                                 |

問 30-9 **問 30-2で「2.現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。**

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

あなたの子育てについてうかがいます。

問 31 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか、それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

- |                   |                                |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある |
| 3. 辛いと感じることの方が多い  | 4. わからない                       |
| 5. その他 ( )        |                                |

問 31-1 **問31で「1. 楽しいと感じることの方が多い」「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」と回答した方にうかがいます。**

子育てが楽しいと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| 1. 子どもの成長が目に見える       | 2. 子どもがかわいい      |
| 3. 自分を信頼してくれる(求めてくれる) | 4. 自分自身も一緒に成長できる |
| 5. その他 ( )            |                  |

問 31-2 **問31で「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」「3. 辛いと感じることの方が多い」と回答した方にうかがいます。**

子育てが辛いと思う時は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                         |                   |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 時間などの制約や自由な時間が阻害される時 | 2. 子育てが思い通りにならない時 |
| 3. 身体や精神的な疲れがある時        | 4. 協力者や相談者がいない時   |
| 5. 子ども病気の時              | 6. 自分が病気の時        |
| 7. その他 ( )              |                   |

問 32 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                     |                           |
|-------------------------------------|---------------------------|
| 1. 子どもの健康に不安がある                     | 2. 子どもの発育・発達に不安がある        |
| 3. 子どもの食事や栄養に不安がある                  | 4. 子どもの教育に不安がある           |
| 5. 子どものしつけに不安がある                    | 6. 子どもの友だちづきあいに不安がある      |
| 7. 配偶者の協力が少ない                       | 8. 配偶者と子育ての意見が合わない        |
| 9. 子育てにかかる経済的な負担が大きい                | 10. 子育ての大変さを身近な人が理解してくれない |
| 11. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない          |                           |
| 12. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない |                           |
| 13. 住宅が狭い                           | 14. 不安や負担などは感じない          |
| 15. その他 ( )                         |                           |

問 33 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。（あてはまるもの3つ以内に○）

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実   | 2. 保育サービスの充実            |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり  | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実    |
| 5. 妊娠・出産に対する支援      | 6. 母親・乳児に対する安心感         |
| 7. 子どもの教育環境         | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立       | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減   |
| 11. 特別な支援を要する児童への支援 |                         |
| 12. その他（            | ）                       |

問 34 福生市は子育てしやすいまちだと思いますか。（あてはまるもの1つに○）その理由もご記入ください。

- |                  |   |
|------------------|---|
| 1. そう思う（理由：      | ） |
| 2. ある程度そう思う（理由：  | ） |
| 3. あまりそう思わない（理由： | ） |
| 4. そう思わない（理由：    | ） |
| 5. わからない（理由：     | ） |

問 35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。



# 子ども・子育て支援に関するアンケート調査 ～ご記入にあたって～

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

福生市では、子育ての喜びが実感できるまちを目指して、さまざまな子育て支援に関する取り組みを進めております。

この度、子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下※「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成27～31年度）を策定することとなりました。

この計画を策定するにあたり、子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、アンケート調査を実施させていただきます。

お答えは、すべて無記名で、個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成25年10月

福生市長 加藤育男

## 1 調査の対象者

小学生児童（6歳～11歳 600人無作為抽出）

※平成25年10月15日現在の住民基本台帳から抽出しています。

## 2 ご記入にあたってのお願い

- ご回答は、宛名のお子さんの保護者が、ご記入ください。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 時刻を記入するところでは、当てはまる時間を、24時間表記で記載してください。  
（例）9時～18時、17時まで
- ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、  
11月11日（月）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ】福生市子ども家庭部 子ども育成課 電話：042-551-1511

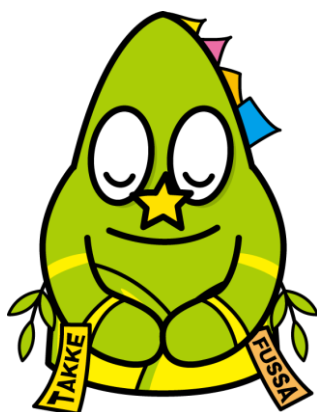
FAX：042-551-2133

## ※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。  
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

## アンケート調査票に使われている用語の定義

- 子育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教 育：家庭での教育を含めた広い意味で用いています。



より良い計画づくりのために、  
アンケート調査への回答にご協  
力をお願いします。

福生市公式キャラクター「たっけー☆☆」

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。

福生市 ( )

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( )内に数字でご記入ください。

平成( )年( )月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を( )内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数( )人 末子の生年月 平成( )年( )月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他( )

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他( )

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |   |         |
|------------------------------------|---|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } | 【問7-1へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |   |         |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } | 【問7-2へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |   |         |
| 5. いずれもない ---▶                     |   | 【問8へ】   |

問7-1 問7で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（

【問8へ】

問7-2 問7で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある---▶ 【問8-1へ】

2. いない／ない---▶ 【問9へ】

問8-1 問8で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設（児童館等）・NPO
5. 保健センター・保健所
6. 保育士
7. 幼稚園教諭・小学校教諭
8. 学童クラブ指導員
9. 民生委員・児童委員
10. かかりつけの医師
11. 自治体の子育て関連担当窓口（子ども家庭支援センター等）
12. インターネット・SNS
13. その他（

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |   |            |
|--|---|------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、<br/>産休・育休・介護休業中ではない</li> <li>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、<br/>産休・育休・介護休業中である</li> <li>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、<br/>産休・育休・介護休業中ではない</li> <li>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、<br/>産休・育休・介護休業中である</li> <li>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</li> <li>6. これまで就労したことがない</li> </ol> | } | 【(1) - 1へ】 |
| <ol style="list-style-type: none"> <li>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</li> <li>6. これまで就労したことがない</li> </ol>   | } | 【(2)へ】     |

(1) - 1 **(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。**

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。  
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

1週当たり（ ）日      1日当たり（ ）時間

(1) - 2 **(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。**

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。  
時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8時~18時のように、24時間制でお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。）

家を出る時刻（ ）時ごろ      帰宅時刻（ ）時ごろ

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |   |            |
|--|---|------------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、<br/>育休・介護休業中ではない</li> <li>2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、<br/>育休・介護休業中である</li> <li>3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、<br/>育休・介護休業中ではない</li> <li>4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、<br/>育休・介護休業中である</li> <li>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</li> <li>6. これまで就労したことがない</li> </ol> | } | 【(2) - 1へ】 |
| <ol style="list-style-type: none"> <li>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</li> <li>6. これまで就労したことがない</li> </ol>   | } | 【問11へ】     |

(2) - 1 **(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。**

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。  
就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

1週当たり（ ）日      1日当たり（ ）時間

(2) - 2 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。( )内に数字でご記入ください。

家を出る時刻( )時ごろ 帰宅時刻( )時ごろ

問10 問9の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問11 問9(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する( )内に数字でご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい  
→希望する就労形態 

{	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
	イ. パートタイム, アルバイト等(「ア」以外)

  
→1週当たり( )日 1日当たり( )時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい  
→希望する就労形態 

{	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
	イ. パートタイム, アルバイト等(「ア」以外)

  
→1週当たり( )日 1日当たり( )時間







問 14 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計（ ）日	
【問 14-1 へ】	1 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)	( )日
	2 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	( )日
	3 不定期の就労	( )日
	4 その他( )	( )日
2. 利用する必要はない	----▶ 【問 15 へ】	

問 14-1 **問 14 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。**

問 14 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）                  |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）                |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ ）  |

問 15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含まれます。）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内にご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった ----▶ 【問 15-1 へ】	( )泊
	2 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	( )泊
	3 2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	( )泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	( )泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )泊
	6 その他( )	( )泊
2. なかった		

問 15-1 **問 15 で「1. あった 1(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。**

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |              |             |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 16 宛名のお子さんについて、低・中学年（1～4年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「学童保育」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。※福生市では「学童クラブ」と呼ばれています。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館 ※1	週（ ）日くらい
5. ふっさっ子の広場※2	週（ ）日くらい
6. 学童クラブ※3	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター（H25.10月事業開始）	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※1 児童館で行う学童クラブを利用している場合は「6」に回答

※2 「ふっさっ子の広場」…ふっさっ子の広場は、放課後に小学校内の施設や校庭を利用し、安全な見守りの中で、子どもが安心して楽しくすごせる「学び・体験・交流」の場です。（利用には登録が必要です）

※3 福生市では、学童クラブの入所対象を小学校1～4年生としています。

問 17 学童クラブが小学校6年生まで利用可能となった場合、宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

※現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館 ※	週（ ）日くらい
5. ふっさっ子の広場	週（ ）日くらい
6. 学童クラブ	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター（H25.10月事業開始）	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※ 児童館で行う学童クラブの利用を希望する場合は「6」に回答

質問はあと少しです。  
よろしくお願  
いします。



問 18 問 16 または問 17 で「6. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( ) 内に(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低・中学年(1～4年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年(5～6年生)になっても利用したい		( )時から ( )時まで
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低・中学年(1～4年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年(5～6年生)になっても利用したい		( )時から ( )時まで
3. 利用する必要はない		

問 19 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( ) 内に(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低・中学年(1～4年生)の間は利用したい	}	利用したい時間帯
2. 高学年(5～6年生)になっても利用したい		( )時から ( )時まで
3. 利用する必要はない		

**あなたの子育てについてうかがいます。**

問 20 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか、それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある
3. 辛いと感じることの方が多い
4. わからない
5. その他( )

問 20-1 問 20 で「1. 楽しいと感じることの方が多い」「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」と回答した方にうかがいます。

子育てが楽しいと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの成長が目に見える	2. 子どもがかわいい
3. 自分を信頼してくれる(求めてくれる)	4. 自分自身も一緒に成長できる
5. その他( )	

問 20-2 問 20 で「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」「3. 辛いと感じることの方が多い」と回答した方にうかがいます。

子育てが辛いと思う時は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 時間などの制約や自由な時間が阻害される時	2. 子育てが思い通りにならない時
3. 身体や精神的な疲れがある時	4. 協力者や相談者がいない時
5. 子どもが病気の時	6. 自分が病気の時
7. その他( )	

問 21 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                                     |                           |
|-------------------------------------|---------------------------|
| 1. 子どもの健康に不安がある                     | 2. 子どもの発育・発達に不安がある        |
| 3. 子どもの食事や栄養に不安がある                  | 4. 子どもの教育に不安がある           |
| 5. 子どものしつけに不安がある                    | 6. 子どもの友だちつきあいに不安がある      |
| 7. 配偶者の協力が少ない                       | 8. 配偶者と子育ての意見が合わない        |
| 9. 子育てにかかる経済的な負担が大きい                | 10. 子育ての大変さを身近な人が理解してくれない |
| 11. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない          |                           |
| 12. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない |                           |
| 13. 住宅が狭い                           |                           |
| 14. 不安や負担などは感じない                    |                           |
| 15. その他（                            | ）                         |

問 22 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。（あてはまるもの3つ以内に○）

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実   | 2. 保育サービスの充実            |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり  | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実    |
| 5. 妊娠・出産に対する支援      | 6. 母親・乳児に対する安心感         |
| 7. 子どもの教育環境         | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立       | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減   |
| 11. 特別な支援を要する児童への支援 |                         |
| 12. その他（            | ）                       |

問 23 福生市は子育てしやすいまちだと思いますか。（あてはまるもの1つに○）その理由もご記入ください。

- |                  |   |
|------------------|---|
| 1. そう思う（理由：      | ） |
| 2. ある程度そう思う（理由：  | ） |
| 3. あまりそう思わない（理由： | ） |
| 4. そう思わない（理由：    | ） |
| 5. わからない（理由：     | ） |

問 24 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

-----

-----

-----

-----



アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。